



第 3 回候補者理事会

議 事 次 第

日 時：2018 年 11 月 13 日（火）19:00～

場 所：オーワホテル

司 会：専務理事候補者 堤 義明 君

（以下、候補者省略）

- 1 開会の辞 【副理事長 天野慎介君】
- 2 J C I Creed・J C I Mission 並びに J C I Vision 唱和 【理事 佐藤伸君】
- 3 J C 宣言文朗読並びに綱領唱和 【理事 鈴木洸平君】
- 4 一般社団法人岡崎青年会議所 2019 年度活動スローガン唱和 【理事 山崎信貴君】
- 5 出席者確認並びに理事会成立宣言 【総務委員会】
- 6 議事録作成並びに議事録署名人の指名 【副理事長 深谷竜太君・理事 山崎信貴君】
- 7 配布資料並びに議題の確認 【総務委員長 稲吉章宏君】
- 8 前回議事録の確認 【副理事長 野間幹雄君・理事 鈴木洸平君】
- 9 理事長挨拶並びに報告 【理事長 新美紀善君】
- 10 直前理事長挨拶 【直前理事長 竹内博剛君】
- 11 副理事長挨拶 【常務理事長 市田侑希君】
- 12 審議事項
- 12-1) その他
- 13 協議事項
- 13-1) 1 月定時総会・例会及び懇親会開催（案）の件 【総務委員会】
- 13-2) 5 カ年ビジョン書 2016 5 カ年テーマⅠ 見直し(案)の件 【魅力向上委員会】
- 13-3) 5 カ年ビジョン書 2016 5 カ年テーマⅡ 見直し(案)の件 【災害安全委員会】
- 13-4) その他
- 14 報告事項
- 14-1) ホームページ等及び各種 SNS の総合管理・運営の件 【魅力向上委員会】
- 14-2) 例会及び各事業における広報活動サポート(案)の件 【魅力向上委員会】
- 14-3) 例会時の活動報告の件 【魅力向上委員会】
- 14-4) 総合基本資料作成の件 【総務委員会】
- 14-5) 委員会記録管理の件 【総務委員会】
- 14-6) その他
- 15 依頼・要望・確認事項
- 15-1) 京都会議参加推進及び参加サポートの件 【自己革新委員会】
- 15-2) 役員登記の件 【総務委員会】
- 15-3) 葵橘会の設営の件 【有権者意識醸成委員会】
- 15-4) その他
- 16 意見交換
- 16-1) その他
- 17 次回開催日・場所の確認 [2018年12月11日(火)19:00～・オーワホテル]
議案上程日：2018年12月6日（木）18:00まで
- 18 監事所見 【監事 児玉真二君・監事 三田村康弘君】
- 19 閉会の辞 【副理事長 野間幹雄君】



The Creed of Junior Chamber International

We Believe :

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man

transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won

by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth's great treasure lies in human personality; and

That service to humanity is the best work of life.

我々はかく信じる：

「信仰は人生に意義と目的を与え

人類の同胞愛は国家の主権を超越し

正しい経済の発展は自由経済社会を通じて最もよく達成され

政治は人によって左右されず法によって運営されるべきものであり

人類の個性はこの世の至宝であり

人類への奉仕が人生最善の仕事である」

J C I Mission

To provide development opportunities that empower young people to create positive change

◆和訳

青年が積極的な変革を創造し開拓するために、能動的に活動できる機会を提供する。

J C I Vision

To be the leading global network of young active citizens

◆和訳

青年の行動的市民活動を支援する国際的なネットワークを持つ先導的機関となる。

J C 宣言

日本の青年会議所は
混沌という未知の可能性を切り拓き
個人の自立性と社会の公共性が生き生きと
協和する確かな時代を築くために
率先して行動することを宣言する

綱領

われわれ JAYCEE は
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者 相集い 力を合わせ
青年としての英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度活動スローガン

自己実現
～人は何のために生きるのか～

日程		事業名	場所
10月21日	日	第1回候補者委員会	名古屋サンスカイルーム
10月22日	火	第3回候補者正副理事長会議	(株)アルクス
10月23日	水	青経連トップ会議	炭焼炉ばた 源喜
10月25日	木	第3回西三河10JC候補者理事長会議	花心亭
10月26日	金	竜桜会	創作割烹 和乃風邪
10月31日	水	県警岡崎警察署表敬訪問	岡崎警察署
11月10日	土	愛知ブロック協議会60周年祝賀会	ホテル ナゴヤ キャッスル
11月13日	木	第3回候補者理事会	オーワホテル

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 事業計画書

議案表

●協議

- 議案名： 1月定時総会・例会及び懇親会開催（案）の件
- 事業名： 1月定時総会・例会及び懇親会開催
- 委員会名： 総務委員会
- 役職名・担当役員名： 常務理事・市田侑希
- 役職名・議案上程者名： 委員長・稲吉章宏
- 役職名・議案作成者名： 委員長・稲吉章宏
- 確認日：2018年11月08日
- 確認日：2018年11月08日
- 作成日：2018年11月07日

議案上程スケジュール

- 討議（○）2018年09月24日 第02回 候補者正副理事長会議
- 協議（○）2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 協議（○）2018年11月13日 第03回 候補者理事会
- 協議（ ）2018年11月30日 第04回 候補者議案審査会
- 審議（ ）2018年12月11日 第04回 候補者理事会

1. 事業要綱

1-1. 事業実施に至る背景

一般社団法人岡崎青年会議所は、2019年度第59代新美紀善理事長のもと次の歩みを進めるために、**現役メンバー一人ひとり**が同じベクトルに向かい結束を強めることが必要不可欠であります。外部に対しても2019年度の一般社団法人岡崎青年会議所がどのような歩みを進めていくのかを示し、活動を理解していただく必要があります。

1-2. 事業の対象者

- 対外対象者：岡崎青年会議所シニアクラブ会員 571名（2018年度卒業予定者 11名含む）
：来賓 31団体
- 対内対象者：一般社団法人岡崎青年会議所正会員 73名（予定）

1-3. 事業目的

- 対外目的：定時総会において2018年度事業報告書、収支計算書、2019年度修正収支予算書、2019年度修正事業計画書を報告し、ご理解いただきます。例会においては2019年度の一般社団法人岡崎青年会議所の方向性をご理解いただき、2019年度の活動・事業に賛同とご協力をお願いする事を目的とします。
- 対内目的：定時総会において2018年度事業報告書、収支計算書、2019年度修正収支予算書、2019年度修正事業計画書を報告し、皆様のご理解をいただき審議していただきます。また、例会においては2019年度の一般社団法人岡崎青年会議所の主要対外事業、会員拡大について発表し、現役メンバーの意思統一を図ります。また、理事長より新入会員に入会認証書を授与していただくことにより、新たな仲間が加わった、一般社団法人岡崎青年会議所の更なる団結を図ることを目的とします。

2. 事業概要

2-1. 実施日時

2019年01月22日（火）受付 16:30

例 会：開催時間 17：00～17：19（セレモニー前半）
定時総会：開催時間 17：19～17：38
例 会：開催時間 17：39～19：23（セレモニー後半）
懇親会：開催時間 19：35～21：15

2-2. 実施場所・服装

実施場所：岡崎ニューグランドホテル 3F 飛竜の間
〒444-0052 愛知県岡崎市康生町 515-33
TEL 0564-21-5111（代）

服 装：礼服もしくは略礼服、白ネクタイ、JCバッジ、ネームプレート
女性会員は上記に準ずる服装（和装可）

2-3-1. 参加員数計画・参加推進方法・対外広報計画（対外対象者）

参加員数計画：対外 42 名

同種事業の過去参加員数：来賓 17 名（過去 5 年平均）

岡崎青年会議所シニアクラブ会員 25 名（過去 5 年平均）

過去 5 年間の来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員の平均出席者に概算の状況をふまえた参加員数とします。

参加推進方法

01) 岡崎青年会議所シニアクラブ会員には FAX 及び返信はがき。来賓は出席確認用の返信はがき同封した封書を送付しご案内します。

対外広報計画

なし

2-3-2. 参加員数計画・参加推進方法（対内対象者）

参加員数計画：73 名（予定）

過去 5 年間の平均参加率：77.90%

過去 5 年間の平均参加率に対する参加員数：57 名

参加推進方法

01) 委任状を併記した往復はがきを送付し、実施日時、場所、服装を連絡すると共に、出欠席の連絡をしていただきます。

02) 2019 年度メンバーメールにて 1 月定時総会・例会を告知、案内します。返信期限までに連絡がなかった場合は、各委員長（正副理事長会議構成メンバーは専務理事補佐）を通して確認します。

03) 開催前日に会場、開始時間を再確認していただくために 2019 年度メンバーメールにて案内します。

2-4. 予算総額

194,000 円（内訳 定時総会費 14,000 円 例会費 180,000 円）

2-5. 外部協力者・協力種別

来賓

岡崎青年会議所シニアクラブ会員

2-6. 実施までのスケジュール

<2018 年>

12 月 12 日（水）各担当副理事長、常務理事、各委員長に 2019 年度主要対外事業発表用のパワーポイント作成依頼。

- 12月14日（金）来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員向け、案内状印刷とFAX及び郵送。
現役メンバー向け、往復案内はがき印刷と郵送。
- 12月17日（月）各委員会へ訪問を随時開始。
1月定時総会・例会の委任状の提出を促します。
- 12月19日（水）2019年度主要対外事業発表用パワーポイント資料の提出期限。
- 12月19日（水）2018年度12月臨時総会・例会で案内をさせていただきます。
12月例会参加者に1月定時総会・例会の委任状の提出を促します。
- 12月26日（水）第1回正副理事長会議後に発表用映像と2019年度主要対外事業発表用パワーポイント資料の確認。

<2019年>

- 01月08日（火）一般社団法人岡崎青年会議所メンバーメールにて、1月定時総会・例会を告知
- 01月08日（火）現役メンバー・来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員出欠席連絡の締切日。
- 01月16日（水）第1回理事会後に、主要対外事業発表のリハーサルの実施。
- 01月19日（土）一般社団法人岡崎青年会議所メンバーメールにて、1月定時総会・例会を再告知。出席される岡崎青年会議所シニアクラブ会員の紹介を合わせて配信し、懇親会での交流を促します。
- 01月22日（火）事業実施

2-7. 事業内容の詳細（目的達成のための手法説明・結果検証手法の明記）

第1 目的達成のための手法

1 【定時総会】

- (1) 下記議案の審議・承認をする。

- 議事
- ・第1号議案：2018年度事業報告書（案）承認の件
 - ・第2号議案：2018年度収支計算書（案）承認の件
 - ・第3号議案：2019年度修正事業計画書（案）承認の件
 - ・第4号議案：2019年度修正収支予算書（案）承認の件
 - ・第5号議案：その他

2 【1月例会】

- (1) 2018年度7月例会で決意の文字を書いた半紙を受付付近に展示します。
- (2) 新美紀善理事長に挨拶をしていただきます。理事長挨拶の前に演出として2018年度の報告映像を流します。
- (3) 2019年度副理事長、委員長、中根委員長に登壇していただき、対外広報効果が得られそうな事業について、パワーポイントの映像を基に2分30秒程度のスピーチをしていただきます。

ア 進行順と内容

- ①魅力向上委員会： 11月例会
- ②未来の国宝育成委員会：わんぱく相撲葵場所、わんぱく相撲愛知ブロック大会主管
10月例会
- ③自己革新委員会： 8月例会
- ④災害安全委員会： 4月例会、9月例会
- ⑤有権者意識醸成委員会：6月例会
- ⑥中根太一君： 愛知ブロック協議会委員長出向
- ⑦正副理事長： 会員拡大について

※正副理事長全員に登壇していただき、代表者にスピーチしていただきます。

- (4) 理事長及び直前理事長のバッジを交換していただきます。

- (5) 新美紀善理事長より、2018 年度竹内博剛理事長へ感謝状を贈呈していただきます。
- (6) 新美紀善理事長より新入会員に入会認証書を授与していただきます。
- (7) 2018 年度江坂留衣事務局長より、2018 年度出席優秀者を発表していただき、新美紀善理事長より表彰していただきます。
- (8) 上記の内容について、来賓席にメッセージカードを用意して、意見や要望等のメッセージを記載していただきます。

3 【懇親会】

- (1) 2019 年度新入会員よりパフォーマンス披露をしていただきます。
パフォーマンス披露後、堤専務理事より読み上げられた新入会員は決意表明をしていただきます。
- (2) 堤専務理事より読み上げられた出向者は、登壇していただき出向者を代表して 1 名に簡単なスピーチをいただきます。

第 2 検証結果方法

1 対外目的

- (1) 岡崎青年会議所シニアクラブ代表幹事と岡崎青年会議所シニアクラブ会員の方に、1 月例会について、2019 年度事業・活動についてペーパーにてアンケートを依頼し、その結果を決算議案に反映をさせていただきます。

2 対内目的

- (1) 1 月定時総会・例会後にペーパーにてアンケートを実施し、結果を決算議案に反映をさせていただきます。

2-8. 同種事業からの引継事項と対策

2018 年度対象事業：1 月定時総会・例会及び懇親会開催

<事前準備>

- 01) 連絡の不備により、例会案内メールを委員会メンバーで分担して送る事ができませんでした。例会案内を送る現役メンバー、日程を委員会内で前もって決めて下さい。

【対策内容】2-6. 実施までのスケジュールに日程を記載しました。

- 02) 委任状について、はがきの提出は 75 名中 58 名でした。委任状の書き方について各委員長に書き方について説明し、不備のあるハガキを提出した現役メンバーには直接電話にて説明致しましたが、全メンバーの回収には至りませんでした。はがきの提出率の向上と記載不備を無くす為、はがきを委員会開催時に委任状記載時間を設ける事が効果的だと思いますので検討して下さい。

【対策内容】各委員会に委員会訪問し、委任状の書き方や提出についての PR をするようにします。

- 03) 今回、受付を担当いただいた方には事前の名札の準備不足や、席次表の変更等で、大変迷惑を掛けてしまいました。歴の長い現役メンバーに岡崎青年会議所シニアクラブ会員の受付をお願いする事で受付がスムーズに行くと思います。岡崎青年会議所シニアクラブ会員の顔と名前をある程度把握している歴の長い現役メンバーと、歴の浅い現役メンバーを効率よく配置し、翌年以降に、歴の長い現役メンバー頼みにならないように対応ができると思いますので、検討して下さい。

【対策内容】在籍年数の長い現役メンバーや、岡崎ニューグランドホテルで例会の設営経験をしたことある現役メンバーの配属がある委員会に受付を依頼し、経験者と入会 2 年目の現役メンバーに受付をしてもらうように依頼します。

- 04) 生花到着時、花台に置けない形で生花が到着してしまいました。今回はすぐ対応していただき、事なきを得ましたが、発注時にしっかり確認して下さい。
- 05) 来賓の中には途中参加、途中退席される方もお見えになり、事前にタイムスケジュールを

知りたいという意見をいただきました。案内文の中にタイムスケジュールを入れる事を検討して下さい。

【対策内容】案内を郵送する際に 1 月定時総会・例会タイムスケジュールを同封するようにしました。

- 06) 岡崎青年会議所シニアクラブ会員は予定している人数以外に当日参加される方がいます。席と書類に余裕をもって作成し、席を確保して下さい。
- 07) 今年、新入会員が全員出席していただきました。パフォーマンス練習等になるべく参加して、関係性を築く事が重要になってきます。練習に参加している新入会員とそうでない新入会員をしっかりと把握し、連絡をこまめに取り、前年の拡大担当者や各委員長と連携してなるべく練習に参加していただけるようにして下さい。
- 08) パワーポイントの背景を途中で変更してしまい、各委員会に修正をお願いし、迷惑を掛けてしまいました。スムーズに準備ができるようにして下さい。
- 09) 席次等の作成には一定のルールがあります。上長や設営経験者に確認をして下さい。
- 10) 挨拶などの依頼は岡崎青年会議所シニアクラブ代表幹事が窓口となります。代表幹事との打ち合わせをしっかりと行って下さい。
- 11) 準備不足により、当日に席数変更を会場にお願いし、混乱を招いてしまいました。取り纏め変更がわかり次第、随時会場と打ち合わせをして当日を迎えて下さい。
- 12) 来賓の方に直接お話しする時間を十分に設ける事ができず、会員拡大のPRが十分できませんでした。来賓の方とコミュニケーションが取れる時間を作れると、さらに一般社団法人岡崎青年会議所を知っていただく事ができると思いますので、検討して下さい。
- 13) FAX での案内の件ですが、未着の通知が無くても届いていない事が有るかもしれません。歴代理事長だけでもはがきの案内がいいかと思っておりますので、検討して下さい。
- 14) FAX と郵送の線引きの理由等が知りたいと意見がありました。封書での案内に関して、その中に、今後 FAX での案内を希望される方には、その旨を書いていただけるような案内状を入れ、可能なら、返信時に FAX 番号を記載していただけるといいと思っておりますので検討して下さい。
【対策内容】返信はがきに FAX を希望される方への案内を明記しました。
- 15) 衆議院議員の挨拶はなくて良いのかという意見がありましたので、参加していただいた衆議院議員の来賓挨拶をするのか検討して下さい。
- 16) 委員会メンバーへの当日の行動表の周知が不足していました。しっかり行動表を委員会メンバーに落とし込んで下さい。

<リハーサル>

- 01) 音響や、映像は事前のリハーサルでしっかりと打ち合わせして下さい。それでも不具合が起きる場合はあります。そうした場合に対応できる**現役**メンバーを配置して下さい。
- 02) 事前準備が間に合っておらず、会場に入ってから準備をしてしまった事で、リハーサルを通して行う事ができませんでした。印刷物や送付物は理事会審議可決後に、数が分かっているものは印刷を開始して下さい。座席表、名札等の誤字脱字も同時に確認を行って下さい。例会までの準備や制作物の作成の進行状況等をしっかりと把握しスケジュールを立て、余裕を持った準備ができるようにして下さい。
- 03) 事前準備が間に合っておらず新入会員パフォーマンスのリハーサルや、各委員会の事業方針発表のリハーサルも十分に行う事ができませんでした。時間的な制約が厳しい中でのリハーサルとなりますので、リハーサル時の時間を十分とれるようにして下さい。その為には、ある程度の準備は前日までに終わらせる事が非常に大切になります。印刷物等、人数が決まり次第、委員会で協力して準備して、当日の時間を確保して下さい。
- 04) 準備不足により当日の準備作業が多くなってしまいました。リハーサル中に委員長が作業をしている状況となり、その他の指示ができなくなりました。搬入備品はもちろんです、印刷物、送付物の確認を早めに行ってください。確認ができていれば、突然の修正が必要に

なった時に慌てなくて済むと思います。上長と事前準備についてしっかり確認して、当日は備品搬入とリハーサルに集中できるように段取りをして下さい。

- 05) **現役**メンバーのアンケート結果の集計を新入会員と、それ以外の**現役**メンバーで分けた集計する事で、入会して間もない方の意見を見る事ができるので、アンケート集計方法を検討して下さい。

<1月定時総会・例会>

- 01) 来賓や岡崎青年会議所シニアクラブ会員の方で席が分からずに迷っている方がいました。アテンド係に席次表を携帯してもらおう等、スムーズに案内ができるように準備と打ち合わせをして下さい。受付時に席次表を配ったり、待合室に席次表を掲示し、来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員の目につくようにした方がいいと思いますので、検討して下さい。
- 02) 今回スクリーンの位置を正面に設置しました。会場向かって左側が見にくい状況になってしまいました。スクリーンの場所や投影方法等を事前に確認して下さい。
- 03) 当日のリハーサルと、打ち合わせを1度しか行えなかったのが原因で、理事長挨拶時に映像を流す事ができませんでした。会場を使っただけのリハーサルは当日しかできません。限られた時間を有効に使い、当日は舞台転換や、照明、音響をすべて使いながらリハーサルを実施して下さい。
- 04) リハーサルが不十分で全体的にバタついてしまいました。会場図やタイムスケジュール、席次表を準備し、前もって会場と打ち合わせをして下さい。
- 05) 展示物を多くの方に見ていただく為、司会のシナリオに展示物のアナウンスをする事を検討して下さい。
- 06) 1月定時総会・例会での来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員の入場時に休憩を挟む等すると、アテンドされる方の負担が減ると思いますので検討して下さい。
- 07) 来賓と岡崎青年会議所シニアクラブ会員の両方で参加している方は名前の読み上げを両方で行った方が良くと思いますので読み上げを検討して下さい。

<懇親会>

- 01) 1月例会の終了後、懇親会を開始するにあたり、席札の置き換え等が上手くいかず懇親会のスタートが遅れてしまいました。当日のリハーサルは準備や新会員のセレモニーの練習等で終わってしまいますので、通しのリハーサルができるのは前日までです。席次表を作る際に、名札の移動が増えない様に配置する事で、懇親会のスタートがスムーズになると思いますので、検討して下さい。
- 02) 急遽出席される方がいても対応できるようにタイムスケジュールに余裕を持たせる事を検討して下さい。今回当日席を準備しましたが、テーブルが一卓そのまま空席になってしまいました。急遽出席される方の名前の席札は間に合わないかもしれませんが、テーブル人数にゆとりを持たせ、卒業年度の近い方と同席にする等の準備ができると会場をもっと有効に使えると思いますので検討して下さい。
- 03) 岡崎青年会議所シニアクラブ会員は途中で退席される方もお見えになります。出入り口付近で お見送りができるように検討して下さい。
- 04) 懇親会の最後まで岡崎青年会議所シニアクラブ会員が殆ど残っていませんでした。懇親会の中盤から終盤にかけて、短くてもいいので歓談の時間を設け岡崎青年会議所シニアクラブ会員に拡大などをPRできるような時間を設け、先輩達と懇親を深める事で、最後まで残ってくれると思いますので検討して下さい。

2-9. 本事業の工夫と期待される効果

- 01) 2018年度7月例会で使用した決意の文字を書いた半紙を受付付近に展示し、2019年度理事長・スタッフ・理事の想いを来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員に見ていただく事でPRし交流する機会の助けとなります。

- 02) 各委員会の代表者である副理事長、各委員長が共に登壇しスピーチする事で、来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員へ 2019 年度の一般社団法人岡崎青年会議所がどのような活動を行うのかを明確にして、ご理解とご賛同をいただく事ができます。
- 03) 2019 年度の主要対外事業の内容を副理事長、各委員長が共に発表する事で、全メンバーが今年度の主要対外事業を知る機会となり、**現役**メンバー間の意識の統一を図れます。
- 04) 懇親会の中盤で新入会員パフォーマンスを行います。乾杯後のリラックスした雰囲気の中で演じていただき、新入会員の改めてのお披露目と、岡崎青年会議所シニアクラブ会員の皆様に親しみをもっていただき、交流のきっかけとなる事が期待できます。
- 05) 岡崎青年会議所シニアクラブ会員への案内状を全員に送ることにより多くの岡崎青年会議所シニアクラブ会員の参加を促進します。そして、参加されない岡崎青年会議所シニアクラブ会員に対しては、案内状と合わせて現状の会員状況での会員拡大についての協力依頼文を同封する事で、現在の一般社団法人岡崎青年会議所の会員状況の周知及び会員拡大についての協力を促すことができます。
- 06) 来場される岡崎青年会議所シニアクラブ会員の現役時代の役職や現在の会社の内容などを周知する事で、現役メンバーから積極的に話しかけられるようにします。周知方法は事前のメール配信とします。

2-10. 依頼事項

依頼対象者：各担当副理事長、各委員長、中根太一君

依頼内容：主要対外事業のパワーポイントを作成していただくため、12月12日（水）に作成例をメールにて配信しますので、主要対外事業の内容のパワーポイント資料の作成をお願い致します。写真が多い方が見やすいと思いますので、作成方法は自由とし、パワーポイントの枚数に制限はありません。

発表は委員長にさせていただき、副理事長は補足等行うようお願い致します。

提出期限は、12月19日（水）とします。

総務委員会 委員長 稲吉章宏までご提出をお願い致します。

提出先アドレス：aki1744@hotmail.com

依頼対象者：各委員長、専務理事補佐

依頼内容：各委員会メンバー（正副理事長会議構成メンバーは専務理事補佐が行うものとします）の、1月例会後の懇親会出欠席の取り纏めをお願い致します。

取り纏め期日は01月08日（火）とします。

総務委員会 幹事 酒井千尋君までご提出をお願い致します。

返信先アドレス：cs_love71111@yahoo.co.jp

依頼対象者：一般社団法人岡崎青年会議所2019年度正会員76名（予定）

依頼内容：ホテル前駐車場、ホテル地下駐車場、ホテル第二駐車場を来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員の方々のスペースと致しますので、最寄りの有料駐車場へ駐車をお願い致します。定時総会・例会後の懇親会は酒宴となりますので、公共交通機関、或いは乗り合わせにてご来場下さい。

依頼対象者：天野副理事長、堤専務理事、原田議案審査会代表

依頼内容：3F会場受付で受付が済んだ来賓の方の控室へのアテンドをお願い致します。また16：45頃からは来賓の方を会場内の席へアテンドをお願い致します。

依頼対象者：深谷副理事長、野間副理事長

依頼内容：3F会場受付で受付が済んだ岡崎青年会議所シニアクラブ会員の方の控室へのアテンドをお願い致します。また16：45頃からは岡崎青年会議所シニアクラブ会員の

方を会場内の席へアテンドをお願い致します。

依頼対象者：神道副理事長

依頼内容：岡崎青年会議所シニアクラブ会員紹介の読み上げをお願い致します。

依頼対象者：理事長、専務理事、各副理事長、常務理事、各委員長

依頼内容：当日リハーサルを行いますので、15：00にお集まり下さい。日程が近づきましたら改めてご案内致します。

依頼対象者：2018年度事務局 江坂事務局長

依頼内容：2018年度出席優秀者の表彰準備をお願い致します。

依頼対象者：2018年度会員拡大委員会 鈴木委員長

依頼内容：新入会員認証書授与式を18：36より行います。認証書授与式に関する資料のご準備をお願い致します。また、認証書授与式に関するリハーサルを行いますので15：30に会場へお越し下さい。

依頼対象者：災害安全委員会

依頼内容：来賓、岡崎青年会議所シニアクラブ会員受付人員を16：30～18：00まで2名お願い致します。1名は岡崎ニューグランドホテルで例会設営を経験した方、もう1名は入会2年目の方をお願い致します。

受付時に名前の読み仮名について確認をお願い致します。

依頼対象者：魅力向上委員会

依頼内容：来賓、岡崎青年会議所シニアクラブ会員受付人員を18：00～19：30まで2名お願い致します。1名は岡崎ニューグランドホテルで例会設営を経験した方、もう1名は入会2年目の方をお願い致します。

受付時に名前の読み仮名について確認をお願い致します。

依頼対象者：自己革新委員会

依頼内容：現役メンバー受付に16：30～16：55まで1名お願い致します。

依頼対象者：新入会員

依頼内容：新入会員パフォーマンスリハーサル、認証証授与式リハーサルを15：30より行います。遅れる事のないようお願い致します。またパフォーマンスの服装等の準備をお願い致します。

依頼対象者：有権者意識醸成委員会

依頼内容：駐車場において、下記内容で委員会より3名駐車場案内係をお願い致します。

【時間】16：00～16：45

【場所】ホテル前駐車場、地下駐車場、第二駐車場に各1名

※ホテル前駐車場、ホテル地下駐車場、ホテル第二駐車場は、岡崎青年会議所シニアクラブ会員の駐車スペースとなっているので、現役会員は、最寄りの有料駐車場へ誘導して下さい。

依頼対象者：各委員長

依頼内容：各委員会メンバーに委任状の正しい書き方と、期日内に必ず委任状の提出をしていただく様に指導をお願い致します。

依頼対象者：各委員長

依頼内容：委任状の書き方や提出についてのPRを委員会訪問にてさせていただきますので、12月17日（月）以降の委員会開催日を酒井幹事まで連絡をお願い致します。

依頼対象者：野村計介君、渡辺健一郎君、前田晋作君、蒲野良隆君、竹内浩市君

依頼内容：例会準備、例会当日の設営にて総務委員会の補助をお願い致します。
例会準備で事前にリハーサルを行いますので、当委員会への出席をお願い致します。日程に関しては後日連絡させていただきます。
例会当日は、13：00からリハーサルを行いますので参加をお願いします。

2-11. 費用対効果における予備費への影響の有無

2019年度修正事業計画書・修正収支予算書の資料内容の追加や来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員のFAXの送信状況により郵送数の増加や出席状況等で、予算が大きく変わる可能性があり、予算オーバーを起こさないために予備費について、3%を超えて設定しています。

2-12. その他

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
1	対象	電子	事業収支予算書 1月定時総会開催
2	対象	電子	事業収支予算明細書 1月定時総会開催
3	対象	電子	事業収支予算書 1月例会開催
4	対象	電子	事業収支予算明細書 1月例会開催
5	対象	電子	1月定時総会・例会タイムスケジュール
6	対象	電子	懇親会タイムスケジュール
7	対象	電子	式次第
8	対象	電子	総会例会会場図
9	対象	電子	懇親会会場図
10	対象	電子	2019年度1月総会例会メンバー用往復はがき
11	対象	電子	委任状記載例
12	対象	電子	来賓、岡崎青年会議所シニアクラブ会員お礼状
13	対象	電子	来賓案内状
14	対象	電子	来賓案内状送付リスト
15	対象	電子	郵送用岡崎青年会議所シニアクラブ会員案内状
16	対象	電子	岡崎青年会議所シニアクラブ会員用返信はがき
17	対象	電子	来賓用返信はがき
18	対象	電子	FAX用岡崎青年会議所シニアクラブ会員用案内状
19	対象	電子	拡大案内付きFAX用岡崎青年会議所シニアクラブ会員用案内状
20	対象	電子	2019年度主要対外事業発表用パワーポイント（参考）
21	対象	電子	過去5年来賓出席表
22	対象	電子	過去5年来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員出席数（平均）
23	対象	電子	1月例会メンバー用アンケート

24	対象	電子	岡崎青年会議所シニアクラブ会員用アンケート
25	対象	電子	メッセージカード

前回までの流れ（意見と対応）

●第02回候補者正副理事長会議 ●開催日 2018年09月24日（月）討議

意見01)： 正会員数を76名（予定）に修正して下さい。

対応01)： 第03回候補者議案審査会意見01)にて正会員数を76名（予定）から73名（予定）に修正しました。

意見02)： 曜日表記を（金曜日）から（金）に統一して下さい。

対応02)： 今回の議案では（金）のように統一していました。

意見03)： 2-3-2. 参加員数計画・参加推進方法（対内対象者）の03)のインデントがずれています。

対応03)： 2-3-2. 参加員数計画・参加推進方法（対内対象者）の03)のインデントを修正しました。

意見04)： 2-6. 実施までのスケジュールの12月14日のインデントがずれています。

対応04)： 2-6. 実施までのスケジュールの12月14日のインデントを修正しました。

意見05)： 2-6. 実施までのスケジュールの01月19日は土曜日です。

対応05)： 2-6. 実施までのスケジュールの「01月19日（月）」を「01月19日（土）」に修正しました。

意見06)： 2-7. 事業内容の詳細の魅力成長委員会を正しく修正して下さい。

対応06)： 2-7. 事業内容の詳細の「魅力成長委員会」を「魅力向上委員会」に修正しました。

意見07)： 2-8. 同種事業からの引継事項と対策の01)のインデントがずれています。

対応07)： 2-8. 同種事業からの引継事項と対策の01)のインデントを修正しました。

意見08)： 2-8. 同種事業からの引継事項と対策に対策を記載して下さい。

対応08)： 2-8. 同種事業からの引継事項と対策に対策記載しました。

意見09)： 2-10. 依頼事項の：のインデントがずれています。

対応09)： 2-10. 依頼事項の：のインデントを修正しました。

意見10)： 2-10. 依頼事項の自己革新安全委員会と主権者意識醸成委員会を正しく修正して下さい。

対応10)： 2-10. 依頼事項の「自己革新安全委員会」を「自己革新委員会」に、「主権者意識醸成委員会」を「有権者意識醸成委員会」に修正しました。

意見11)： 2-7. 事業内容の詳細の【1月例会】(3)へ10月例会も追記して下さい。

対応11)： 2-7. 事業内容の詳細の【1月例会】(3)②未来の国宝育成委員会へ「10月例会」を追記しました。

意見12)： 2-10. 依頼事項にある他委員会への補助の選出は今後の例会も固定でしょうか。

- 対応 12) : 7 月例会や 12 月臨時総会は、補助していただける現役メンバーを入れ替え、極力歴の浅い現役メンバーに補助していただくようにします。
- 意見 13) : 1 月定時総会の予算を 18,000 円に修正して下さい。
- 対応 13) : 第 02 回候補者正副理事長会議後に資料の印刷代に関係して予算の変更があったため、13,500 円に修正しました。
- 意見 14) : 1-1. 事業実施に至る背景の 2019 年第 59 代新美紀善理事長を 2019 年度第 59 代新美紀善理事長に修正して下さい。
- 対応 14) : 1-1. 事業実施に至る背景の「2019 年第 59 代新美紀善理事長」を「2019 年度第 59 代新美紀善理事長」に修正しました。
- 意見 15) : 1-3. 事業目的の対外対内ともに 2019 年度修正事業計画書も記載して下さい。
- 対応 15) : 1-3. 事業目的の対外対内ともに「2019 年度修正事業計画書」を追記しました
- 意見 16) : 2-10. 依頼事項の最初の依頼、PPT をカタカナに修正して下さい。
- 対応 16) : 2-10. 依頼事項と 2-8. 同種事業からの引継事項と対策にある「PPT」を「パワーポイント」とカタカナ表記に修正しました。
- 意見 17) : 添付資料のタイムスケジュールですが、新入会員は記載しないのでしょうか。
- 対応 17) : 総務委員会には新入会員の配属がない予定なので記載はしていません。
- 意見 18) : 委任状ですが、委任する理事長の記載がされていないことが多いので、文面に記載がない場合は議長に一任という文言を追記して下さい。
- 対応 18) : 添付資料の委任状に「※委任者欄に記載がない場合は**理事長**に一任とします。」と記載しました。
- 意見 19) : 2-10. 依頼事項の最後の依頼、時間など正確に依頼して下さい。
- 対応 19) : 2-10. 依頼事項の野村計介君、渡辺健一郎君、前田晋作君、蒲野良隆君への依頼にて当日のリハーサル時間として「午後から」を「13:00 から」に修正しました。
- 意見 20) : 2-10. 依頼事項の最後の依頼の人選など**現役**メンバーの学びが限定的なので、7 月例会は稲吉委員長が関わったことない**現役**メンバーや事務局の経験がない**現役**メンバーに依頼することも考えて下さい。
- 対応 20) : 2-10. 依頼事項の最後にある依頼する**現役**メンバーは、1 月例会、7 月例会、12 月臨時総会の経験のない竹内浩市君を追加しました。7 月例会は補助いただける現役メンバーを入れ替えて検討していきます。
- 意見 21) : 2-10. 依頼事項の来賓のアテンドですが、2 名だと少ないのもう少し増やすことを検討して下さい。
- 対応 21) : 2-10. 依頼事項の来賓のアテンドを 3 名とし、堤専務理事を追記しました。
- 意見 22) : 例年と同じようにきっちりと例会を行うのは難しいことなので、そつなく設営してほしいです。
- 対応 22) : 事前に **3 役及び常務理事**にて準備を行い、補助いただく他の委員会メンバーがスムーズに設営できるようにしていきます。
- 意見 23) : 資料印刷代が 2019 年度より変わりますので、反映して予算を修正して下さい。

対応 23) : 第 03 回候補者議案審査会意見 08)にて印刷代の単価の変更があり、モノクロ : A4 (片面) 3 円、A3 (片面) 4 円。カラー : A4 (片面) 13 円、A3 (片面) 14 円として、事業収支予算明細書を修正しました。

意見 24) : 1-3. 事業目的で、2019 年度の一般社団法人岡崎青年会議所の方向性をご理解いただき、2019 年度の活動・事業に賛同とご協力をお願いする事を目的とします。とありますが、これまでどのくらい岡崎青年会議所シニアクラブや来賓から協力を得られたのかわかりません。もう一歩何か工夫があるとしたら考えてくれると嬉しいです。

対応 24) : 来賓として招待する団体 (愛知三州ロータリークラブ) を増やし、賛同や協力をいただける範囲を広げ、またメッセージカードに協力についての文言を記載しました。

意見 25) : 来賓は懇親会に参加しないのでしょうか。関わり合うのに最善な方法を考えて下さい。

対応 25) : 来賓を懇親会へ参加は検討した結果、参加していただかないようにしました。理由として、来賓を懇親会へ招待するという事で会費を一般社団法人岡崎青年会議所で負担することとなり、予算が全く合わない事。そして、タイムスケジュール上で岡崎青年会議所シニアクラブ総会との兼ね合いもあり、来賓に約 1 時間待ついただく時間ができるためです。

関わり合い方については、直接話をする事はスケジュール的に困難であるため、例会でのわれわれの発信したことについて、メッセージを書いてもらえるように、メッセージカードを席に用意するようにして、交流のきっかけをつくる設えにしました。

意見 26) : 2019 年度は愛知ブロック協議会へ委員長を輩出することも発信してほしいです。

対応 26) : 2-7. 事業内容の詳細の【1 月例会】(3) の⑥中根太一君 : 愛知ブロック協議会委員長出向を追記しました。この場で登壇し愛知ブロック協議会委員長としての決意を話していただきます。

●第 03 回候補者議案審査会 ●開催日 2018 年 11 月 02 日 (金) 協議

意見 01) : 正会員数を 73 名 (予定) に修正して下さい。

対応 01) : 正会員数を「76 名 (予定)」から「73 名 (予定)」に修正しました。

意見 02) : 第 02 回候補者正副理事長会議 対応 18) 「※委任者欄に記載がない場合は議長に一任とします。」を「※委任者欄に記載がない場合は理事長に一任とします。」に修正して下さい。

対応 02) : 第 02 回候補者正副理事長会議 対応 18) 「※委任者欄に記載がない場合は議長に一任とします。」を「※委任者欄に記載がない場合は理事長に一任とします。」に修正しました。

意見 03) : 第 02 回候補者正副理事長会議 対応 22) 「4 役」という表現を正式な表現として下さい。

対応 03) : 第 02 回候補者正副理事長会議 対応 22) 「4 役」を「3 役及び常務理事」と修正しました。

意見 04) : 1-1. 事業実施に至る背景の 1 行目「次の歩を進める」というのを「次の歩みを進める」に修正して下さい。

対応 04) : 1-1. 事業実施に至る背景の 1 行目「次の歩を進める」というのを「次の歩みを進め

る」に修正しました。

意見 05) : 2-7. 2【1月例会】(3) ⑦正副理事長：会員拡大についての登壇は代表者が登壇するのか、全員が登壇するのか教えて下さい。また、2分30秒程度のスピーチは代表者がするという事で宜しいでしょうか。

対応 05) : 2-7. 2【1月例会】(3) ⑦正副理事長：会員拡大については正副理事長が全員登壇するように考えています。2分30秒程度のスピーチは代表者にさせていただきます。

意見 06) : 2-10. 依頼事項で生花を現役メンバーが持ってくるとありますが、例会前に購入していけるというのは、実際に難しいと思われます。一考して下さい。

対応 06) : 実際に持参していただける生花の種類やサイズが乱雑になり、演台横に置くことが相応しくないものになる事を避けるため、現役メンバーが生花を持ち寄る事は取止めとします。

意見 07) : 予算の例会費を「178,900円」から「180,000円」に修正して下さい。予算が3%を超えるようであれば、2-11. 費用対効果における予備費への影響の有無で対応して下さい。

対応 07) : 予算の例会費を「178,900円」から「180,000円」に修正しました。

意見 08) : 計上してある印刷費は、印刷代のみで用紙代が入っていない金額なので印刷代と用紙代が入った単価で計上して下さい。

対応 08) : モノクロ：A4（片面）3円、A3（片面）4円。カラー：A4（片面）13円、A3（片面）14円として、事業収支予算明細書を修正しました。

意見 09) : 現役メンバー用のアンケートですが、本例会（事業）の対内目的を記載し、新しいフォーマットにして下さい。

対応 09) : 現役メンバー用のアンケートを新しいフォーマットにし、本例会（事業）の対内目的を記載しました。

意見 10) : 1-1. 事業実施に至る背景で「メンバー」と「現役メンバー」と表現の食い違いがあるので、統一して下さい。

対応 10) : 「メンバー」を「現役メンバー」に統一しました。

意見 11) : 2-7. 事業内容の詳細 3【懇親会】(1) 2018年度理事・役員への感謝は、何をしますか。内容の記載をして下さい。

対応 11) : 例年は、前年度の理事・役員が全員登壇し代表者がスピーチをするか、登壇者全員が一言スピーチをしていました。しかし、登壇される理事・役員が卒業されており懇親会を欠席される場合や、2018年度12月例会での理事長統括スピーチで感謝は伝えている為、2018年度理事・役員への感謝を取止め、歓談の時間とし、新入会員や岡崎青年会議所シニアクラブ会員との交流の時間を増やす事を優先しました。

意見 12) : 2-8. 同種事業からの引継事項と対策〈事前準備〉05) で来賓への案内状の内容にスケジュールを入れた方が親切かと思えます。

対応 12) : 1月定時総会・例会タイムスケジュールを案内状と一緒に郵送する事としました。

意見 13) : 2-10. 依頼事項の依頼対象者で「野間理事長」となっていますので、「野間副理事長」に修正して下さい。

対応 13) : 2-10. 依頼事項の依頼対象者で「野間理事長」を「野間副理事長」に修正しました。

- 意見 14)： 2-10. 依頼事項の「主要対外事業のパワーポイントを作成いただくため」を「作成していただくため」に修正して下さい。
- 対応 14)： 2-10. 依頼事項の「作成いただくため」を「作成していただくため」に修正しました。
- 意見 15)： 引継ぎ事項にもありますが、リハーサル不足になることが多い記載があります。委員長以外に指示ができる人材を作る等の事前準備をお願いします。
- 対応 15)： 3 役で例会の内容をしっかりと把握すると共に、事前準備をしっかりと行い、当日は会場設営やリハーサルのみを行うように準備を進めていきます。
- 意見 16)： 2-8. 同種事業からの引継事項と対策〈事前準備〉14) 返信はがきに FAX を希望される方への案内を明記しました。とありますが、FAX を送る人と郵送をする人の管理はどのようにしていますか。
- 対応 16)： 事務局員の今松さんが FAX を送れない人をリストにして管理しています。
- 意見 17)： 1 月例会の事業収支予算明細書で岡崎青年会議所シニアクラブ会員が 574 名で、郵便が 101 通で FAX が 401 通となっています。岡崎青年会議所シニアクラブ会員数とずれが出ていますが、なぜでしょうか。
- 対応 17)： 郵便や FAX が届かない方がいます。現状郵便や FAX にて連絡を取ることの可能な方の数字を記載しているので、岡崎青年会議所シニアクラブ会員数と郵便 FAX の数字がずれています。
- 意見 18)： 1 月例会の事業収支予算明細書で※5「FAX を遅れる」を「FAX を送れる」に修正して下さい。
- 対応 18)： 1 月例会の事業収支予算明細書で※5「FAX を遅れる」を「FAX を送れる」に修正しました。
- 意見 19)： FAX 返信用紙でも、紹介してもらえる方の情報を記載してもらってもいいと思います。また、会員の状況についての内容で「現状 80 名を切る状況」を「現状 70 名を切る状況」として、危機感を迫るようなかたちとして下さい。
- 対応 19)： FAX 返信用紙に紹介してもらえる方の情報を記入する欄を設けました。会員状況についての内容も「現状 80 名を切る状況」を「現状 70 名を切る状況」に修正しました。
- 意見 20)： 岡崎青年会議所シニアクラブ会員用アンケートで、紹介いただける方について情報を記載するようにしていますが、情報源を開示されることを嫌う方もいると思いますので、情報源の開示についての文言を付け加えて下さい。
- 対応 20)： 岡崎青年会議所シニアクラブ会員用アンケートと FAX 返信用紙に下記のように記載しました。
紹介いただけた場合、先輩からの紹介という事をお伝えしても宜しいでしょうか。
 はい いいえ
- 意見 21)： 岡崎青年会議所シニアクラブ会員用アンケートで、フォーマットの「5. 今回の事業で、分かりにくかったことや不便だったことを教えてください。」を付け加えて下さい。
- 対応 21)： 岡崎青年会議所シニアクラブ会員用アンケートで、フォーマットの「5. 今回の事業で、分かりにくかったことや不便だったことを教えてください。」を付け加えまし

た。

- 意見 22)： 過去 5 年の来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員の出席表の添付がありますが、年によってばらつきがありますが、理由は分かりますか。
- 対応 22)： 55 周年の年に多いことはありますが、その他は近い出席数になっています。
- 意見 23)： 来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員紹介で名前の呼び間違いが無いように、注意して下さい。
- 対応 23)： 来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員の受付時に名前の読み仮名を確認するようにしました。
- 意見 24)： 2-10 依頼事項 当日リハーサルについて専務理事補佐は参加が必要でしょうか。
- 対応 24)： 理事長のセクレタリーとして同席されると思いますが、特に例会としての役割はありませんのでリハーサルへの参加の必要はありません。

事業収支予算書

事業名：1月定時総会開催

(単位：円)

項 目	予 算 額	2018年度 1月定時総会開催		摘 要
		同種事業予算額	同種事業決算額	
(収入の部)				
1. 登録料収入	0	0	0	
2. 懇親会収入	0	0	0	
3. 寄付金収入	0	0	0	
4. 補助金収入	0	0	0	
5. 助成金収入	0	0	0	
6. 広告料収入	0	0	0	
7. 販売収入	0	0	0	
8. 事業費繰入収入	0	0	0	
9. 特別事業費繰入収入	0	0	0	
10. 会議費繰入収入	14,000	17,700	17,700	
11. 雑収入	0	0	0	
収入計	14,000	17,700	17,700	
(支出の部)	0	0	0	
1. 会場設営費	0	0	0	
2. 講師関係費	0	0	0	
3. 資料作成費	1,610	4,746	4,746	
4. 広報費	11,756	12,306	12,306	
5. 報告書作成費	0	0	0	
6. 懇親会費	0	0	0	
7. 委託事業費	0	0	0	
8. 企画・演出費	0	0	0	
9. 参加記念品	0	0	0	
10. 保険料	0	0	0	
11. 通信費	0	0	0	
12. 雑費	0	0	0	
13. 予備費	634	648	0	
支出計	14,000	17,700	17,052	
収支差額	0	0	648	

事業収支予算明細書

事業名：1月定時総会開催

<収入明細書>

(単位：円)

科目	摘要	金額	No.
会議費繰入収入	本会計会議費より繰入	14,000	
合計		14,000	

<支出明細書>

(単位：円)

科目	細目	摘要	単価	数	単位	金額	No.	支払予定先	決
資料作成費	作成費	式次第 A4 ※1※2	3	115	枚	345		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	来賓名簿 A4 ※1※2	3	115	枚	345		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	2019年度修正事業計画書・収支予算書 A3両面印刷 ※1※2	8	115	枚	920		(一社)岡崎青年会議所	替
小計						1,610			
広報費	通信費	メンバー用往復はがき	124	73	枚	9,052		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	メンバー用往復はがき両面印刷 ※3※5	14	73	枚	1,022		(一社)岡崎青年会議所	替
	消耗品費	宛名ラベル用紙代 ※3※4	46	4	枚	184		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	宛名ラベル印刷代 ※3※4※5	7	4	枚	28		(一社)岡崎青年会議所	替
	消耗品費	総会資料用封筒(来賓・シニアクラブ会員用) ※1	35	42	枚	1,470		(一社)岡崎青年会議所	替
小計						11,756			
予備費						634		4.53%	
合計						14,000			

※1 来賓17名・シニアクラブ会員 25名(過去5年平均)より試算

※2 現役メンバーの総会資料・式次第は全メンバー分73名(予定)で印刷し

当日欠席したメンバーへは各委員長経由で全員に配布する

※3 現役メンバー73名(予定)

※4 宛名ラベルシート1枚につき21名分の印刷が可能

※5 2018年度の印刷するものは、2018年度の印刷代で計上します

※ 第1号議案、第2号議案は2018年度の事業費より印刷されます

事業収支予算書

事業名：1月例会開催

(単位：円)

項 目	予 算 額	2018年度 1月例会開催		摘 要
		同種事業予算額	同種事業決算額	
(収入の部)				
1. 登録料収入	0	0	0	
2. 懇親会収入	0	0	0	
3. 寄付金収入	0	0	0	
4. 補助金収入	0	0	0	
5. 助成金収入	0	0	0	
6. 広告料収入	0	0	0	
7. 販売収入	0	0	0	
8. 事業費繰入収入	180,000	195,000	195,000	
9. 特別事業費繰入収入	0	0	0	
10. 会議費繰入収入	0	0	0	
11. 雑収入	0	0	0	
収入計	180,000	195,000	195,000	
(支出の部)	0	0	0	
1. 会場設営費	140,000	160,800	160,800	
2. 講師関係費	0	0	0	
3. 資料作成費	850	1,631	1,631	
4. 広報費	32,658	26,320	26,320	
5. 報告書作成費	0	0	0	
6. 懇親会費	0	0	0	
7. 委託事業費	0	0	0	
8. 企画・演出費	0	0	0	
9. 参加記念品	0	0	0	
10. 保険料	0	0	0	
11. 通信費	0	0	0	
12. 雑費	0	0	0	
13. 予備費	6,492	6,249	0	
支出計	180,000	195,000	188,751	
収支差額	0	0	6,249	

事業収支予算明細書

事業名：1月例会開催

<収入明細書>

(単位：円)

科 目	摘 要	金 額	No.
事業費繰入収入	本会計事業費より繰入	180,000	
合 計		180,000	

<支出明細書>

(単位：円)

科 目	細 目	摘 要	単価	数	単位	金 額	No.	支払予定先	決
会場設営費	会場費	岡崎ニューグランドホテル	140,000	1	日	140,000		(株)岡崎ニューグランドホテル	振
小 計						140,000			
資料作成費	作成費	1月例会タイムスケジュール A4 (来賓、岡崎青年会議所シニアクラブ用) ※1	3	42	枚	126		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	懇親会タイムスケジュール A4 (岡崎青年会議所シニアクラブ用) ※1	3	25	枚	75		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	1月例会、懇親会タイムスケジュールA3 (メンバー用) ※6	4	73	枚	292		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	岡崎青年会議所シニアクラブ 会員用アンケート用紙 A4 ※1	3	42	枚	126		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	メンバー用アンケート用紙 A4 ※6	3	73	枚	219		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	メッセージカード A4 ※8	3	4	枚	12		(一社)岡崎青年会議所	替
小 計						850			
広報費	通信費	岡崎青年会議所シニアクラブ FAX代 送信費 @7×2枚 ※5	14	429	通	6,006		(一社)岡崎青年会議所	替
	通信費	岡崎青年会議所シニアクラブ FAX代 送信費 消費税	449	1	式	449		(一社)岡崎青年会議所	替
	通信費	岡崎青年会議所シニアクラブ 案内状 郵送切手 ※2	82	91	枚	7,462		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	岡崎青年会議所シニアクラブ 案内状 A4 @7 ※2 ※7	7	91	枚	637		(一社)岡崎青年会議所	替
	通信費	岡崎青年会議所シニアクラブ 会員用返信はがき ※2	62	91	枚	5,642		(一社)岡崎青年会議所	替
	通信費	岡崎青年会議所シニアクラブ 会員用返信はがき両面印刷 ※2 ※7	14	91	枚	1,274		(一社)岡崎青年会議所	替
	消耗品費	定型封筒 ※2	13	91	枚	1,183		(一社)岡崎青年会議所	替
	消耗品費	宛名ラベル代 ※2 ※4	46	5	枚	230		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	宛名ラベル印刷代 A4 ※2 ※7	7	5	枚	35		(一社)岡崎青年会議所	替
	通信費	来賓案内状 郵送切手 ※3	82	31	枚	2,542		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	来賓案内状 A4 ※3 ※7	7	31	枚	217		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	来賓案内状用1月例会タイムスケジュール A4 ※3 ※7	7	31	枚	217		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	来賓用返信はがき ※3	62	31	枚	1,922		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	来賓用返信はがき両面印刷 ※3 ※7	7	31	枚	217		(一社)岡崎青年会議所	替
	消耗品費	来賓案内状定型封筒 ※3	13	31	枚	403		(一社)岡崎青年会議所	替
	消耗品費	来賓案内状宛名ラベル ※3・4	46	2	枚	92		(一社)岡崎青年会議所	替
	作成費	来賓案内状宛名ラベル印刷代 A4 ※7	7	2	枚	14		(一社)岡崎青年会議所	替
	通信費	来賓・岡崎青年会議所シニアクラブお礼状郵送切手 ※8	82	42	枚	3,444		(一社)岡崎青年会議所	替
消耗品費	来賓・岡崎青年会議所シニアクラブお礼状封筒 ※8	13	42	枚	546		(一社)岡崎青年会議所	替	
作成費	来賓・岡崎青年会議所シニアクラブお礼状印刷 A4 ※8	3	42	枚	126		(一社)岡崎青年会議所	替	

	小 計	32,658	
予備費		6,492	3.61%
	合 計	180,000	

- ※1 来賓17名・岡崎青年会議所シニアクラブ会員 25名
- ※2 FAXがない、またはFAXを送れない岡崎青年会議所シニアクラブ会員に郵送で案内
- ※3 来賓31名
- ※4 宛名ラベルシート1枚につき21名分の印刷が可能
- ※5 FAXを**送れる**岡崎青年会議所シニアクラブ会員の総数
- ※6 現役メンバー**73**名（予定）
- ※7 2018年度の印刷するものは、2018年度の印刷代で計上します
- ※8 1枚につき5名分のメッセージカード
- ※ 例会看板は事務局備品を使用します
- ※ (株)岡崎ニューグランドホテルへの振込手数料は岡崎信用金庫の為かかりません

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度

タイムスケジュール

事業名 : 1月定時総会・例会開催		委員会名 : 総務委員会	
日時 : 2019年01月22日(火)17:00~19:23		担当常務理事名 : 市田侑希	
場所 : 岡崎ニューグランドホテル		担当委員長名 : 稲吉章宏	
時間	内容	担当者	
16:30	受付開始	司会	酒井千尋君
17:00	開会のゴング	理事長	新美紀善君
17:01	国歌・JCソング斉唱		
17:04	JCI Creed・JCI Mission並びにJCI Vision唱和	副委員長	安部竜太君
	JC宣言文朗読並びに綱領・三信条唱和	副委員長	稲吉良佑君
	一般社団法人岡崎青年会議所2019年度活動スローガン並びに 公益社団法人日本青年会議所2019年度スローガン唱和	有権者意識醸成委員会 幹事	蒲野良隆君
17:10	来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員入場		
17:13	理事長挨拶	理事長	新美紀善君
	<u>1月定時総会</u>		
17:19	開会宣言	副理事長	神道裕君
17:20	総会成立宣言	総務委員長	稲吉章宏君
17:18	議長選出、議事録署名人の指名		
	議事 第1号議案 : 2018年度事業報告書(案)承認の件	2018年度専務理事	竹内雅紀先輩
	第2号議案 : 2018年度収支計算書(案)承認の件	2018年度専務理事	竹内雅紀先輩
	監査報告	2019年度外部監事	合原明広先輩
	第3号議案 : 2019年度修正事業計画書(案)承認の件	2019年度専務理事	堤義明君
	第4号議案 : 2019年度修正収支予算書(案)承認の件	2019年度専務理事	堤義明君
	第5号議案 : その他		
17:38	閉会宣言	副理事長	深谷竜太君
	<u>1月例会</u>		
17:39	来賓・岡崎青年会議所シニアクラブ会員紹介	副理事長	神道裕君
17:41	来賓挨拶	来賓	岡崎市長 内田康宏様
17:52	岡崎青年会議所シニアクラブ会長挨拶	岡崎青年会議所シニアクラブ会長	
17:57	祝電披露	2000年度御卒業 専務理事	奥村英世先輩 堤義明君
18:00	2019年度主要対外事業発表	各副理事長・各委員長	
18:18	理事長バッジ・直前理事長バッジ交換	2017年度理事長 直前理事長 理事長	宮田勇人先輩 竹内博剛先輩 新美紀善君
18:25	来賓・シニアクラブ会員退場		
18:26	直前理事長への感謝状贈呈	理事長 直前理事長	新美紀善君 竹内博剛先輩
18:31	直前理事長挨拶	直前理事長	竹内博剛先輩
18:36	新入会員認証書授与式	理事長	新美紀善君
18:46	2018年度出席優秀者表彰	2018年度事務局長	江坂留衣君
18:56	専務理事報告	専務理事	堤義明君
19:03	活動報告	魅力向上委員会	
19:08	次回例会案内	正副理事長	
19:13	監事所見	監事	児玉真二君 三田村康弘君
19:23	閉会のゴング	理事長	新美紀善君

ファインと若い我らは懇親会にて行います。

懇親会は同会場で19:35より行います。

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度

タイムスケジュール

事業名 : 懇親会		委員会名 : 総務委員会	
日時 : 2019年01月22日(火) 19:35~21:15		担当常務理事名 : 市田侑希	
場所 : 岡崎ニューグランドホテル		担当委員長名 : 稲吉章宏	
時 間	内 容	担 当 者	
	受付開始	司会	酒井千尋
19:35	開会の辞	監事	児玉真二君
19:36	理事長挨拶	理事長	新美紀善君
19:41	岡崎青年会議所シニアクラブ直前会長挨拶	岡崎青年会議所シニアクラブ直前会長	
19:46	未紹介の岡崎青年会議所シニアクラブ会員紹介	副理事長	岡田庄璽先輩 神道裕君
19:47	乾杯	岡崎青年会議所シニアクラブ会員代表	****先輩
20:15	新入会員決意表明ならびにパフォーマンス披露	専務理事	堤義明君
20:45	出向者の紹介および激励	専務理事	堤義明君
20:55	ファイナ	総務委員会	
21:10	若い我ら		
21:15	閉会の辞	監事	三田村康弘君

一月定時總會 次第

開會宣言

總會成立宣言

議長選出

議事録署名人の指名

議事

第一号議案：二〇一九年度事業報告書(案)承認の件

第二号議案：二〇一九年度収支計算書(案)承認の件

監査報告

第三号議案：二〇一九年度修正事業計画書(案)承認の件

第四号議案：二〇一九年度修正収支予算書(案)承認の件

第五号議案：その他

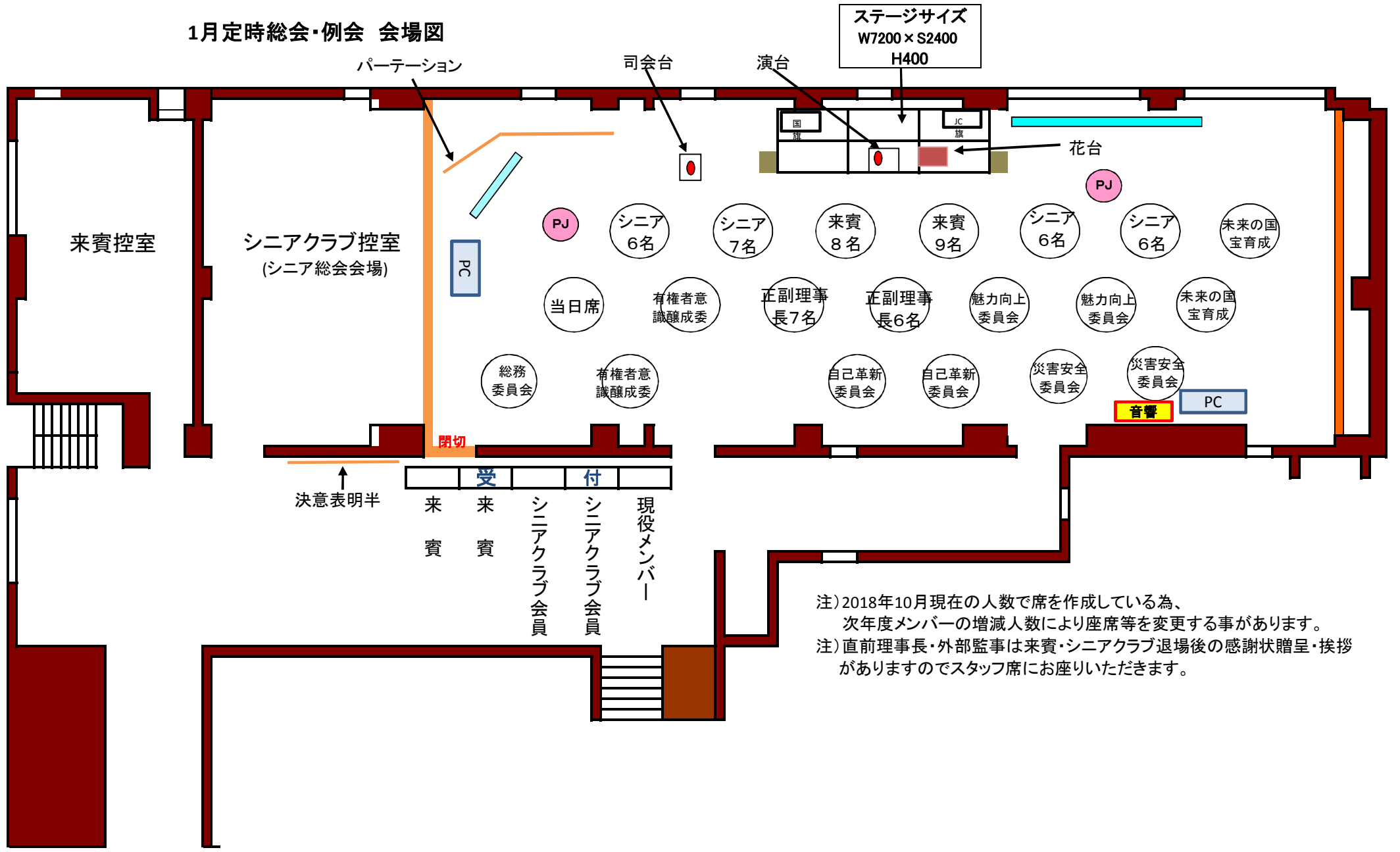
閉會宣言

会 社・団体名	一般社団法人 岡崎青年会議所		
宴 会 名	一般社団法人 岡崎青年会議所 2019年度 1月定時総会・例会		
日 時	2019年1月22日(火) 17:00～	会 場	飛竜(全) 105席

スクリーン
 マイク
 昇降階段

テーブルbuffet(着席) 会場内禁煙

1月定時総会・例会 会場図



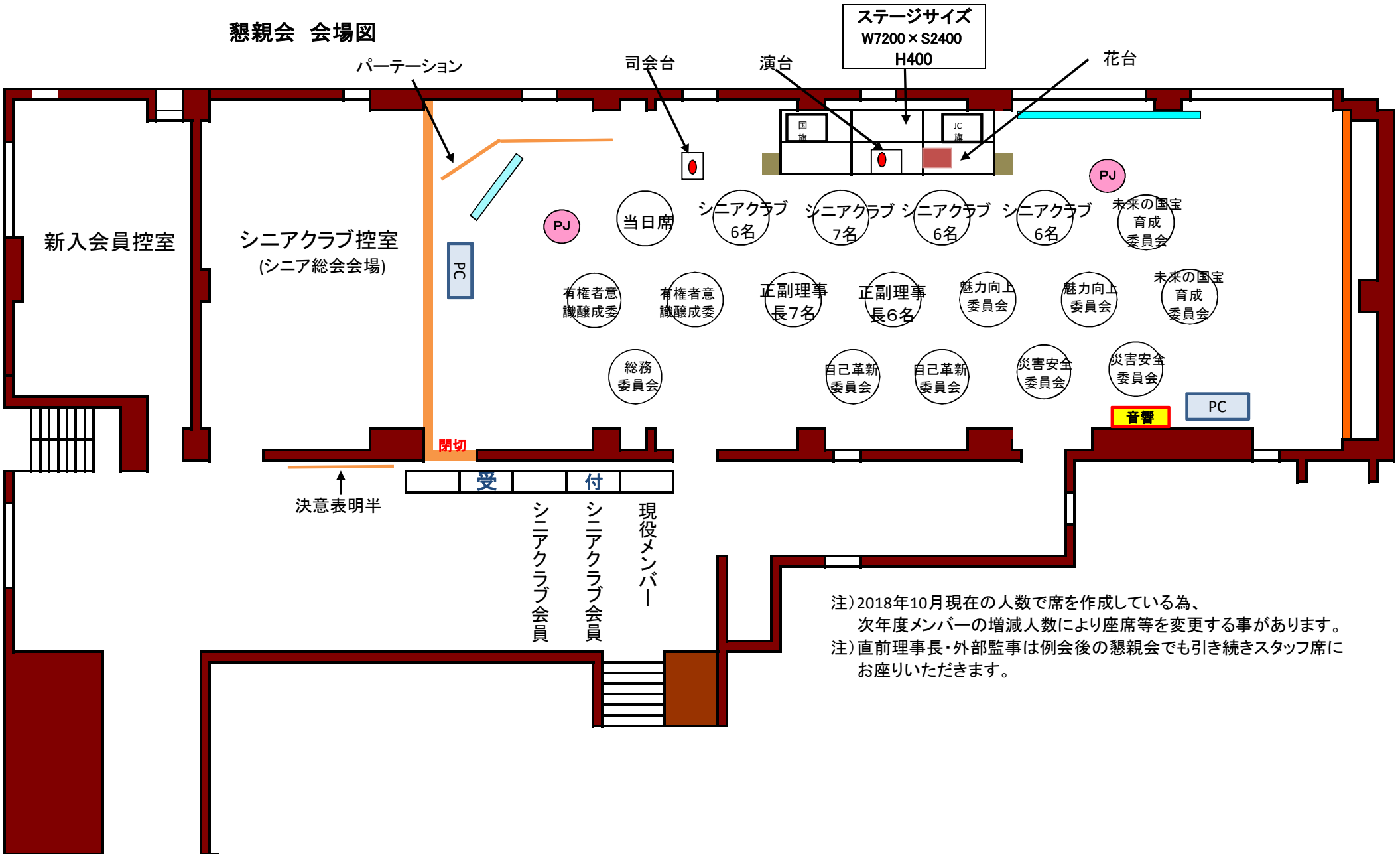
注) 2018年10月現在の人数で席を作成している為、
 次年度メンバーの増減人数により座席等を変更する事があります。
 注) 直前理事長・外部監事は来賓・シニアクラブ退場後の感謝状贈呈・挨拶
 がありますのでスタッフ席にお座りいただきます。

会 社・団体名	一般社団法人 岡崎青年会議所		
宴 会 名	一般社団法人 岡崎青年会議所 2019年度 懇親会		
日 時	2019年1月22日(火) 19:40～	会 場	飛竜(全) 98席

スクリーン
 マイク
 昇降階段

テーブルブッフェ
 会場内禁煙

懇親会 会場図



注) 2018年10月現在の人数で席を作成している為、
 次年度メンバーの増減人数により座席等を変更する事があります。
 注) 直前理事長・外部監事は例会後の懇親会でも引き続きスタッフ席にお座りいただきます。

4 4 4 0 8 7 4

一般社団法人岡崎青年会議所 行

岡崎市竜美南一丁目二番地
岡崎商工会議所内五階

2018年12月吉日

正会員各位

一般社団法人 岡崎青年会議所
2019年度理事長候補者 新美紀善

1月定時総会・例会のご案内

拝啓 初冬の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は一般社団法人岡崎青年会議所に対しまして、多大なるご理解、ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、下記総会議事につきましてご審議いただきたく下記の通り1月定時総会・例会を開催致します。ご多用の折とは存じますが、何卒ご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。

敬具

記

日時:2019年1月22日(火)午後5時(受付:午後4時30分)

場所:岡崎ニューグランドホテル 3階 飛竜の間

岡崎市康生町515-33 電話 0564-22-5111(代)

服装: 礼服もしくは略礼服、白ネクタイ、JCバッジ、ネームプレート
女性会員は上記に準ずる服装(和装可)

<定時総会議事>

- ・第1号議案:2018年度事業報告(案)承認の件
- ・第2号議案:2018年度収支計算書(案)承認の件
- ・第3号議案:2019年度修正事業計画書(案)承認の件
- ・第4号議案:2019年度修正収支予算書(案)承認の件
- ・第5号議案:その他

※例会終了後、同会場にて懇親会が開催されます。宴席となりますので、交通手段にご配慮下さい。

※出欠席に関わらず、委任状への記名押印をお願い致します。委任状の書き方については、別途メールにてお送り致します。

※返信期限:1月8日(火)必着

以上

宛

名

シ

ト

ル

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度 1月定時総会・例会

御出席 ・ 御欠席

氏名 _____

委 任 状

私儀、

_____をもって代理人と定め、
2019年1月22日の定時総会における一切の議決権を委任
致します。

※受任者欄が空欄の場合は理事長に一任とします。

_____年 月 日

氏名 _____ 印

委任状記載例

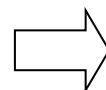
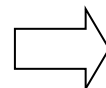
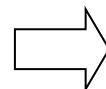
注意事項

- ※ 当日の**出欠席**にかかわらず、委任状はご記入下さい。
- ※ 記載漏れ・記載不備の場合は、開催日までに**修正**の依頼をさせていただきますので、お間違えのないよう、お願い致します。
- ※ 提出期限は**1月8日(火) 必着**となっておりますので、宜しくお願い致します。

役職のみは不可。 ×…… 理事長、専務理事等
○…… **理事長 岡崎J C君**
※議長は議決権がありません。
(議長は副理事長から選任されます。)

日付を**1月1日**と必ず記載してください。

署名の上、**捺印**を忘れないでください。



一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 1月定時総会・例会

(○印をご記入下さい。)

御出席・~~御欠席~~

氏 名 岡崎太郎

委 任 状

私儀、

新美紀善君 をもって代理人と定め、

2019年1月22日の定時総会における一切の議決権を委任致します。

※受任者欄が空欄の場合は理事長に一任とします。

2019年 1月 1日

氏 名 岡崎太郎



謹啓 初春の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は一般社団法人岡崎青年会議所に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨日の一般社団法人岡崎青年会議所 一月定時総会 例会に際しましては、
ご多用にも関わらず、ご来臨いただきまして重ねてお礼申し上げます。

二〇一八年度事業報告書

二〇一八年度収支計算書

二〇一九年度修正事業計画書

二〇一九年度修正収支予算書を全会一致で承認させていただきました。

また、〇〇名の新しい仲間を迎えることもできました。おかげさまで定時総
会、例会を無事終えることができました。

私共、一般社団法人岡崎青年会議所は、二〇一九年度の各種事業に向け一層の
精進をして参る覚悟でございますので、何卒倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますよ
う、心よりお願い申し上げます。

本来であれば参上してお礼を申し上げるべき所ではございますが、略儀ながら
書中をもちまして失礼させていただきます。

謹白

二〇一九年一月二十三日

一般社団法人 岡崎青年会議所

第五十九代理事長 新美紀善

一月定時総会・例会のご案内

謹啓 初冬の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は一般社団法人岡崎青年会議所に對しまして、多大なご理解、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、二〇一九年度の一般社団法人岡崎青年会議所は

「自己実現 一人は何のために生きるのか」の活動スローガンのもと青年会議所の運動・活動に邁進する所存でございます。

そこで、一般社団法人岡崎青年会議所二〇一九年度事業方針を発表させていただく事により、皆様から更なるご理解をいただき、ご指導、ご鞭撻を賜りたく存じます。

つきましては、二〇一九年度の最初であります一月定時総会・例会を左記のとおり開催致しますので、ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、何卒ご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。

尚、飲食の準備がございませんので、祝儀については辞退させていただきます事をご承知いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

日時 …… 二〇一九年一月二十二日（火）

午後五時十分 開会（受付開始 午後四時三〇分

終了 午後六時二十五分予定）

会場 …… 岡崎ニューグランドホテル 三階 飛竜の間

岡崎市康生町五一五―三三 電話（〇五六四）二一―五一―一

勝手ながら、準備の都合上、ご返信は二〇一九年一月八日（火）までをお願い致します。

以上

二〇一八年十二月吉日

一般社団法人 岡崎青年会議所

第五十九代理事長候補者

新美紀善

来賓案内状送付リスト(敬称略)

役職名	氏名
岡崎市長	内田康宏
幸田町長	成瀬 敦
衆議院議員	重徳和彦
衆議院議員	今枝宗一郎
岡崎市議会議長	加藤義幸
幸田町議会議長	杉浦あきら
岡崎市教育委員会教育長	安藤直哉
岡崎商工会議所会頭	大林市郎
岡崎市六ツ美商工会会長	宮本一彦
幸田町商工会会長	大嶽治郎
岡崎市観光協会会長	志賀為宏
岡崎ロータリークラブ会長	野田篤文
岡崎南ロータリークラブ会長	杉田雅樹
岡崎東ロータリークラブ会長	野村政弘
岡崎城南ロータリークラブ会長	近藤保則
愛知三州ロータリークラブ会長	岡田邦義
岡崎ライオンズクラブ会長	寺嶋 鈺一
岡崎葵ライオンズクラブ会長	倉橋敏美
岡崎中央ライオンズクラブ会長	荻野伸家保
岡崎南ライオンズクラブ会長	渡邊征勝
岡崎竜城ライオンズクラブ会長	竹内桂子
幸田ライオンズクラブ会長	山本英二
額田ライオンズクラブ会長	平松成康
岡崎さくらライオンズクラブ会長	太田貴代子
岡崎クエストライオンズクラブ会長	清水一人
(株)東海愛知新聞社代表取締役社長	大津一夫
中部経済新聞社三河支社長	立松鉄洋
岡崎市青年経営者団体連絡協議会会長	渡瀬正人
岡崎市PTA連絡協議会会長	近藤大輔
NPO法人岡崎まち育てセンター・りた理事長	米津眞
岡崎市社会福祉協議会会長	石川優

2018年12月吉日

岡崎青年会議所シニアクラブ会員各位

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度理事長候補者 新美紀善

1月定時総会・例会開催のご案内

初霜の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は一般社団法人岡崎青年会議所に対しまして、多大なるご理解、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2019年度の門出となる例会を行うことになりました。1月定時総会・例会にて2019年度の決意表明、並びに活動、運動のご説明をさせていただきます。つきましては、2019年度の1月定時総会・例会と懇親会を下記のとおり開催致しますので、ご多用の中、誠に恐縮ではございますが、何卒ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

日時：2019年1月22日(火) (受付：16時30分～)
場所：岡崎ニューグランドホテル 3階 飛竜の間
住所：岡崎市康生町515-33 電話0564-22-5111(代)

※例会終了後、同会場にて懇親会が開催されますので、是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。会費：7,000円

<事業概要>

受付	16時30分	～
1月定時総会・例会	17時10分	～ 19時23分
懇親会	19時35分	～ 21時15分

※勝手ながら準備の都合上1月8日(火)までに返信をお願い致します。
今後FAXによるご案内を希望される方は、返信はがきへFAX番号を記載いただきますようお願い致します。

以上

4 4 4 0 8 7 4

岡崎市竜美南一丁目二番地

岡崎商工会議所内五階

一般社団法人岡崎青年会議所 行

一般社団法人岡崎青年会議所

2019 年度 1 月定時総会・例会

御出席 ・ 御欠席

懇親会

御出席 ・ 御欠席

(どちらかを○でお囲みください)

_____年度 ご卒業

氏 名 _____

※懇親会会費 7,000 円は当日お支払い下さいますようお願い申し上げます。

※御連絡先に変更のある場合は以降の欄にご記入下さい。

今後FAXによるご案内を希望される方は、FAX番号のご記入をお願い致します。

御連絡先(住所)

電 話 (_____) _____

F A X (_____) _____

E-mail _____

※恐れ入りますが、準備の都合上、ご返信は1月8日(火)まで
をお願い致します。

4 4 4 0 8 7 4

岡崎市竜美南一丁目二番地

岡崎商工会議所内五階

一般社団法人岡崎青年会議所 行

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度 1月定時総会・例会

御出席 ・ 御欠席

(○印を御記入下さい。)

所属団体名_____

御役職名_____

ふりがな

御芳名_____様

御連絡先(住所・メールアドレス)

電話 () _____

※恐れ入りますが、準備の都合上、御返信は1月8日(火)迄にお願い致します。

2018年12月吉日

岡崎青年会議所シニアクラブ会員各位

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度理事長候補者 新美紀善

1月定時総会・例会開催のご案内

初霜の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は一般社団法人岡崎青年会議所に対しまして、多大なるご理解、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2019年度の門出となる例会を行うことになりました。1月定時総会・例会にて2019年度の決意表明、並びに活動、運動のご説明をさせていただきます。つきましては、2019年度の1月定時総会・例会と懇親会を下記のとおり開催致しますので、ご多用の中、誠に恐縮ではございますが、何卒ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

日時：2018年1月22日(火) (受付：16時30分～)

場所：岡崎ニューグランドホテル 3階 飛竜の間

住所：岡崎市康生町515-33 電話 0564-22-5111(代)

※例会終了後、同会場にて懇親会が開催されますので、是非ご出席賜りますようお願い申し上げます。会費：7,000円

<事業概要>

受付	16時30分	～	
1月定時総会・例会	17時10分	～	19時23分
懇親会	19時35分	～	21時15分

以上

FAX 返信用紙

返信先 FAX : 0564-53-5149 (事務局)

氏 名 (_____ 年度ご卒業)

<1 月定時総会・例会> ご出席 ・ ご欠席

<懇親会> ご出席 ・ ご欠席

(○印をお願いします)

※恐れ入りますが、準備の都合上、ご返信は 1 月 8 日 (火) までにお願ひ致します。

※御連絡先、今後の連絡方法の変更等ございましたら、下記にご記入下さい。

御連絡先(住所)

電 話 (_____) _____

F A X (_____) _____

E-mail _____

会員状況について

毎年行っている会員拡大運動ですが、現状 70 名を切る状況で、会員数の減少が目立っています。2019 年度の卒業予定者は 11 名となり、さらに会員数の減少が懸念されます。そして、2020 年には 60 周年を迎えます。60 周年を迎えるにあたり、これ以上の減少は食い止めたいと考えております。

2019 年度は、理事長新美紀善が先頭に立ち拡大運動を行い、拡大運動の楽しさを LOM 内に伝え会員拡大に対する雰囲気作りを行います。そして担当委員会に任せるのではなく、理事長をはじめとする副理事長が中心に会員拡大に取り組み、各委員会に情報発信をする中で LOM 内の拡大に対する運動を広げていきます。

岡崎青年会議所シニアクラブ会員の皆様のお力をお貸しいただけませんでしょうか。是非お電話、ご訪問させていただければ幸いです。何卒ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

ご紹介いただける方がいらっしゃいましたら、下記ご記入いただけると幸いに存じます。

【会社名】 (_____)

【お名前】 (_____)

【ご住所】 (_____)

【ご連絡先】 (_____)

※紹介いただいた場合、先輩からの紹介という事をお伝えしても宜しいでしょうか。

はい いいえ

〇〇委員会

〇〇 〇〇
〇〇 〇〇

事業名など

写真など

説明文など

	団体名 会社	名前 (2018年度出席者名)	2014	2015	2016	2017	2018
1	衆議院議員様	重徳和彦様 今枝宗一郎様 (代理:田淵雄三様)	○×2	○×2	○	○×3	○×2
2	岡崎市長様	内田康宏様	○	○	○	○	○
3	岡崎市議会議長様		○	○		○	
4	岡崎市教育委員会様						
5	岡崎商工会議所会頭様						
6	岡崎市六ツ美商工会会長様	会長 酒井英二様				○	○
7	幸田町長様	代理:早川学様 (課長補佐)	○	○	○	○	○
8	幸田町議会議長様						
9	幸田町商工会会長様						
10	岡崎市観光協会会長様						
11	岡崎ロータリークラブ会長様		○				
12	岡崎南ロータリークラブ会長様	安藤隆幸様 (副会長)	○	○	○	○	○
13	岡崎東ロータリークラブ会長様						
14	岡崎城南ロータリークラブ会長様				○		
15	岡崎ライオンズクラブ会長様			○×2	○		
16	岡崎葵ライオンズクラブ会長様		○				
17	岡崎中央ライオンズクラブ会長様		○	○	○	○	
18	岡崎南ライオンズクラブ会長様		○				
19	岡崎竜城ライオンズクラブ会長様					○	
20	幸田ライオンズクラブ会長様			○			
21	額田ライオンズクラブ会長様						
22	岡崎さくらライオンズクラブ会長様						
23	岡崎市青年経営者団体連絡協議会様	磯貝泰隆様 (会長)	○	○	○	○	○
24	岡崎市子ども会育成者連絡協議会様		○	○			
31	日刊工業新聞名古屋支社長様						
32	中部経済新聞社三河支社長様	立松鉄洋様 (支社長)	○	○	○	○	○
33	(株)東海愛知新聞社様	大津一夫様 (代表取締役)		○	○	○	○
41	岡崎市相撲連盟 御中						
42	岡崎市PTA連絡協議会様	荻野善一様 (会長)	○			○	○
43	(株)エフエム岡崎 御中						
44	三河湾ネットワーク(株) 御中						
45	ミクスネットワーク(株) 御中						
46	時事通信社岡崎支局長様						

47	(株)リバーシブル様						
49	NPO法人岡崎まち育てセンター・りた様	米津眞様 (理事長)	○	○	○	○	○
50	NPO法人岡崎環境教育フォーラム様						
51	岡崎市総代会様						
52	岡崎市経済振興部次長様			○			
53	岡崎市商工労政課長		○				
54	岡崎商工会議所青年部様		○	○			
55	岡崎石材青年クラブ		○	○			
56	岡崎市六ツ美商工会青年部		○				
57	岡崎繊維青年クラブ		○	○			
57	岡崎鉄工会青年部		○				
58	岡崎クエストライオンズクラブ会長様	築瀬太様		○			○
59	(公社) 日本青年会議所会頭 柴田剛介様			○			
60	(公社) 日本青年会議所副会頭 森本勝也様			○			
61	(公社) 日本青年会議所会務担当常任理事 納庄国英様			○			
62	(公社) 日本青年会議所2013年度財務運営会議	狩野武司様 (議長)					○
63	社会福祉法人 岡崎社会福祉協議会	山本勝様 (事務局長)			○	○	○

過去5年以内の来賓・シニア出席表

(単位：名)

	来賓	シニア	合計
2014	21	18	39
2015	23	31	54
2016	12	30	42
2017	16	21	37
2018	14	25	39
過去5年平均	17	25	42

メンバー用

アンケートにご協力ください

本日はご参加お疲れ様でした。お手数ですが下記の質問に、正直にご回答ください。
今後のより良い例会・事業作りのためにも、設営メンバーに対する配慮は無用です。

対内事業

本例会（事業）の対内目的

定時総会において 2018 年度事業報告書、収支計算書、2019 年度修正収支予算書、2019 年度修正事業計画書を報告し、皆様のご理解をいただき審議していただきます。

例会においては 2019 年度の一般社団法人岡崎青年会議所の主要対外事業、会員拡大について発表し、現役メンバーの意思統一を図ります。また、理事長より新入会員に入会認証書を授与していただくことにより、新たな仲間が加わった、一般社団法人岡崎青年会議所の更なる団結を図ることを目的とします。

1. 本日の例会（事業）について教えてください。（10段階評価で点数を付けてください。）

【学 び】	良かった	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	悪かった
【楽しさ】	良かった	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	悪かった
【事業目的達成度】	高い	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	低い

2. 本日の例会（事業）開催にあたって、何か協力しましたか？（該当項目にチェックしてください。）

事前準備（勉強）をした メンバーに参加を呼びかけた あまり協力できなかった

協力した理由や協力できなかった理由を教えてください。

3. 本日の例会（事業）で良かった点、悪かった点をできるだけ具体的に教えてください。（必ず明記してください。） （それぞれ2点以上ご記入をお願いします。）

良かった点)	悪かった点)

4. 定時総会で 2018 年度事業報告書・収支計算書・2019 年度収支予算書を納得いただき、審議していただきましたか？

はい いいえ

5. 今回の例会で 2019 年の岡崎青年会議所の方向性、基本方針を聞き理解いただけましたか？

はい いいえ（理由もお聞かせ下さい）

その他、本日の例会（事業）に対するご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。

ご意見・ご要望

ご協力ありがとうございました。

御記入後は、アンケートBOXにご投函いただくか、お近くの設営メンバーにお渡しください。

アンケートにご協力ください



本日は一般社団法人 岡崎青年会議所の事業に御参加いただきまして誠にありがとうございました。
お手数ですが下記 質問にご協力ください。今後のより良い事業作りのために参考にさせていただきます。

1. あなたの性別・ご年齢・ご職業を教えてください。(該当項目にチェックしてください。)

【ご年齢】 40代 50代 60代 70代以上

2. 1月定時総会・例会は如何でしたでしょうか。(理由も合わせてお書きください)

大変よかった 少しよかった あまりよくなかった よくなかった

3. 来年以降も岡崎青年会議所の活動・運動にご協力していただけますでしょうか。

はい いいえ

4. 会員拡大で、ご紹介いただける方がいらっしゃいますでしょうか。

【会社名】()

【お名前】()

【ご住所】()

【ご連絡先】()

※紹介いただけた場合、先輩からの紹介という事をお伝えしても宜しいでしょうか。

はい いいえ

4. あなたが主にお使いのSNSはなんですか？

Facebook Twitter Instagram 使ったことがない その他 ()

5. 今回の事業で、分かりにくかったことや不便だったことを教えてください。

その他、岡崎青年会議所に対するご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。

良かった点)

悪かった点)

今後、会員拡大で会社訪問をさせていただくかもしれません。その際はご協力お願い致します。

氏名

ご連絡先

一般社団法人岡崎青年会議所 SNS アカウント

Facebook : okazaki_jc

Twitter : OKAZAKI_JC

Instagram : okazaki_jc



ご協力ありがとうございました。

御記入後は、アンケートBOXにご投函いただくか、お近くのスタッフにお渡しください。

本日はご出席いただき有難うございます。

2019年度行っていく事業について、説明をさせていただきました。興味を持たれた事業について、ご意見をお聞かせ下さい。今後の活動の参考にさせていただき、共に協力関係を築けるような関係作りも模索していきたいと思ひます。

ご記入後は、近くのスタッフにお渡し下さい。

事業名【
】

ご意見・ご要望

本日はご出席いただき有難うございます。

2019年度行っていく事業について、説明をさせていただきました。興味を持たれた事業について、ご意見をお聞かせ下さい。今後の活動の参考にさせていただき、共に協力関係を築けるような関係作りも模索していきたいと思ひます。

ご記入後は、近くのスタッフにお渡し下さい。

事業名【
】

ご意見・ご要望

本日はご出席いただき有難うございます。

2019年度行っていく事業について、説明をさせていただきました。興味を持たれた事業について、ご意見をお聞かせ下さい。今後の活動の参考にさせていただき、共に協力関係を築けるような関係作りも模索していきたいと思ひます。

ご記入後は、近くのスタッフにお渡し下さい。

事業名【
】

ご意見・ご要望

本日はご出席いただき有難うございます。

2019年度行っていく事業について、説明をさせていただきました。興味を持たれた事業について、ご意見をお聞かせ下さい。今後の活動の参考にさせていただき、共に協力関係を築けるような関係作りも模索していきたいと思ひます。

ご記入後は、近くのスタッフにお渡し下さい。

事業名【
】

ご意見・ご要望

本日はご出席いただき有難うございます。

2019年度行っていく事業について、説明をさせていただきました。興味を持たれた事業について、ご意見をお聞かせ下さい。今後の活動の参考にさせていただき、共に協力関係を築けるような関係作りも模索していきたいと思ひます。

ご記入後は、近くのスタッフにお渡し下さい。

事業名【
】

ご意見・ご要望

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 事業計画書

議案表

- 議案名： 5カ年ビジョン書 2016 5カ年テーマⅠ 見直し（案）の件
- 事業名： 5カ年ビジョン書 2016 5カ年テーマⅠ 見直し
- 委員会名： 魅力向上委員会
- 役職名・担当役員名： 副理事長・神道裕
- 役職名・議案上程者名： 委員長・永瀬正典
- 役職名・議案作成者名： 委員長・永瀬正典
- 協議
- 確認日：2018年11月07日
- 確認日：2018年11月07日
- 作成日：2018年11月07日

議案上程スケジュール

- 討議（○）2018年10月22日 第03回 候補者正副理事長会議
- 協議（○）2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 協議（○）2018年11月13日 第03回 候補者理事会
- 協議（ ）2018年11月30日 第04回 候補者議案審査会
- 審議（ ）2018年12月11日 第04回 候補者理事会

1. 事業要綱

1-1. 事業実施に至る背景

2015年度に策定された、5カ年ビジョン書 2016の大テーマのひとつが「秋冬のイベント」の開催です。おかげで秋冬のイベントを確立する為、一般社団法人岡崎青年会議所は岡崎リバーフロント計画に焦点を当て、「岡崎泰平の祈り」を2016、2017、2018年度と実施してきました。

ビジョン書4年目となる本年度は現状を踏まえた上で、果たして本当に2020年度に目標の姿に到達出来るかどうかをゼロベースで検討しなくてはならないと考えます。昨年までの指針を大幅に修正する事も視野に入れながら、5カ年ビジョン書2016の5カ年テーマⅠの見直しを行います。

1-2. 事業の対象者

対外対象者：一般市民

対内対象者：一般社団法人岡崎青年会議所 正会員 73名（予定）

1-3. 事業目的

対外目的：秋冬に大規模なイベントを開催する事で地元住民には地域への愛着を深めて頂き、一般社団法人岡崎青年会議所の活動の周知にも繋がります。

対内目的：一般社団法人岡崎青年会議所の2020年までの活動の指針創り上げると共に、5カ年ビジョン書2021の基盤となるビジョン書の見直しをする事を目的とします。

2. 事業概要

2-1. 実施日時

2019年01月01日（火）～2019年12月31日（金）

2-2. 実施場所・服装

2-3-1. 参加員数計画・参加推進方法・対外広報計画（対外対象者）

2-3-2. 参加員数計画・参加推進方法（対内対象者）

2-4. 予算総額

2-5. 外部協力者・協力種別

岡崎泰平の祈り実行委員会

《選定理由》

2018年度は岡崎市、一般社団法人岡崎青年会議所を含む23の官学民の諸団体で「岡崎泰平の祈り実行委員会」を組織し、昨年度の事業を成功裏に終える事が出来ました。本年度も現段階にて「岡崎泰平の祈り」を実施するという判断の基、上記、実行委員会と協議し、事業実施に向け活動していく事は、必要不可欠だと考えます。

2-6. 実施までのスケジュール

- 2018年12月12日（水） 5カ年ビジョン書2016 5カ年テーマI 2019年度版「秋冬のイベント」をメンバーメールで配信し、メンバーへ周知させます。
- 2019年01月01日（火） 5カ年ビジョン書2016 5カ年テーマI 2019年度版「秋冬のイベント」に基づき実施していきます。
- 2019年09月17日（火） 11月例会開催議案の審議可決段階で再度メンバーメールにて配信し、周知をはかります。

2-7. 事業内容の詳細（目的達成のための手法説明・結果検証手法の明記）

概要

1年を通して桜まつり、花火大会、秋まつり、イルミネーション事業などでおかざきに観光客を呼び込みます。またおかざきの地域資源、観光をおかざき市民が外に向けて発信し、更には地元愛を持ち市民自らもイベントに携わり能動的に行動する市民が増える事で、おかざきのお祭り、イベントなどに活気が増します。そしておかざきの地に観光客が足を運び、更にはおかざきの資源にふれ、魅力を発信して頂きます。

2【これまでの流れ】

(1) 2016年度（1年目）

地域の魅力を再確認し、乙川リバーフロント計画の勉強会を行いました。また、岡崎市と一般社団法人岡崎青年会議所、その他民間団体と連携し、地域資源である岡崎城下の乙川にて泰平の祈りを開催し、乙川リバーフロント地区かわまちづくり協議会へ積極的に参加する事で、秋冬のイベントを作り上げていく第一歩を踏み出しました。

(2) 2017年度（2年目）

民間主導のイベントにするべく、岡崎市乙川リバーフロント課から事業委託を受けた岡崎活性化本部が岡崎市の主要民間企業に参加を呼びかけ、岡崎泰平の祈り実行委員会準備会を組織しました。来年度以降は運営の基軸は実行委員会が担う形となり、民間主導への大きな前進となりました。運営費の面ではスポンサーを募集し、協賛金として出資してもらう事を検証的に実施しました。結果的に民間企業から700万円近い資金を集める事が出来ました。協賛企業からは多くのボランティアの参加を頂き、人足の面でも民間主導へ向けた兆しが見えました。試験的に川幅を狭くしての実施だった為、干潟が出る部分を竹灯籠のイルミネーションで演出をする事で、新しい演出の模索を行いました。

【2017年度の達成目標】

- ① 実験的なスポンサー企業募集
- ② スポンサー企業募集の検証
- ③ 市民を巻き込む仕組みの模索

(3) 2018 年度（3 年目）

民間事業者を中心とした泰平の祈り実行委員会を組織し、完全な民間主導へ移行する基盤を作る一年とします。2017 年度に行った企業協賛の手法を更に拡大し、より幅広くスポンサー募集し、運営費の約 50%を賄い、新たな収益事業を並行して実施する事で、事業自体の収益性を向上させます。そして民間事業者と連携を強化する事で更に集客力を高め、おかげの地域外からも多くの観光客を呼び寄せます。また 1~2 年目の実験的な開催を踏まえ検証し、岡崎市の観光事業の現状を把握する事で、開催時期の確定をします。更に 2017 年度で模索したアイデアを基に市民が自らもまちづくりに積極的に参加できる方法をより高い精度で検証します。

【2018 年度の達成目標】

- ① 実行委員会組織の運営と確立企業協賛の募集方法の確立
- ② 開催時期の確定
- ③ 全体予算の見直しと運営費の削減
- ④ 市民を巻き込む仕組みの検証
- ⑤ 収益事業の検証

(4) 2019 年度（4 年目）

【2018 年度の目標の達成度の検証】

- ① 実行委員会組織は確立出来ましたが、民間主導へ移行する為の良好な運営が出来ているとは言い難く、形骸化してしまっている事は否めません。
協賛企業の募集に関しても J C 関係者より縁故で協賛して頂けているのが 90%を占め、J C が運営から抜けたとすると、同等の金額を集めるにはかなり難しいと考えます。
大きなスポンサーであった三菱自動車工業株式会社が大幅減額となった為、全体の予算に対する協賛金は 30%程度でした。
- ② 冬のイルミネーションの点灯式と同時開催する事で、岡崎市の冬のイベントのオープニングとしての位置づけとしました。資金面からも川幅を減らす事で、祈り星®の数を減らすメリットがあり、11 月最終土曜日と確定しました。
- ③ 2018 年度は岡崎市の負担金が 840 万円と昨年度よりも減額し、市から活性化本部に委託で出されていた、会場設営費も、実行員会の本会計より捻出する事となりました。そういった経緯を踏まえても 2017 年度以下の決算額で事業実施出来ましたので、運営費の削減は出来たと言えます。
- ④ 乙川近隣の小学校 3 校並びに商工フェアにて、オープンの三角灯籠のワークショップを開催しました。のべ 1,000 人以上の小学生が三角灯籠の製作に携わり、事業実施当日にはその保護者含め、多くの市民の来場が見られました。2017 年度までにはなかった市民の動きがあったと確信しています。
- ⑤ 2018 年度に関しては、新たな収益事業の検証はほぼ出来ませんでした。大阪の「天の川伝説」、熊本の「熊本みずあかり」等、それぞれ地域の特色を活かしたイベントへの視察も行いましたが、岡崎に落とし込める収益事業のモデルが無く、⑤に関しては 2019 年以降に引き続きの課題となります。

【検証を踏まえた 2019 年度の指針】

2020 年に完全とはまではいかなくとも、民間主導型の基礎となる部分を築く為に、イベントの実施の仕方、組織のあり方を見直す事を最重要課題とします。2018 年まで行ってきたイベントの手法や様式をゼロベースから見直し、本当の意味で、民間企業、団体に賛同して頂けるスタートラインを模索します。大きなターニングポイントになる 1 年となると考えます。2020 年のゴールを目前に大きく後退する事も念頭に入れた上で、慎重に協議を重ねていく必要があります。

【2019年度の達成目標】

- ① 行政からの拠出減額（約 5,000,000 円を想定）
- ② 収益事業の模索、検証
- ③ イベントの手法、開催方法と組織運営の見直し
- ④ ③に付随し、賛同者の獲得ならび、市民ボランティアの募集と導線の確立と管理運用

(5) 2020年度（5年目）

おかざきの地域資源である乙川、岡崎城周辺を含む乙川リバーフロント地区において、完全に民間発信で行う、民間主導型の秋冬のイベントの創設を目指します。それに携わるべき企業、団体、人物の選定をしっかりと行い、運営の基礎となる組織を作り上げる事を最終的な目標とします。

【2020年度の達成目標】

- ① 完全な民間主導事業の実施
- ② 2020年以降も持続可能な中核となる運営組織の形成

2-8. 同種事業からの引継事項と対策

2-9. 本事業の工夫と期待される効果

- 01) 5カ年テーマIを見直す事で、2019年度の活動の指針を明確する事により、完成度の高い『秋冬のイベント』の実施が出来ます。2020年のゴールの形を、現状からしっかりと見据える材料となります。
- 02) 岡崎市と一般社団法人岡崎青年会議所双方の更なる知名度向上と活性化が見込めます。民間主体で盛り上げていく計画を立て遂行していく事で、行政や民間事業者からの一般社団法人岡崎青年会議所への信頼が深まり、地域から更に必要とされる団体になれる事が期待できます。
- 03) 2018年度の一般社団法人岡崎青年会議所の活動・運動を軸にフローチャートを見直し作成した為、より具体的でわかりやすくメンバーとビジョンを共有する事ができます。

2-10. 依頼事項

依頼対象者：各委員長

依頼内容：審議可決後の委員会にて秋冬のイベントフローチャートが変更になった事を委員会メンバーに周知をお願い致します。

2-11. 費用対効果における予備費への影響の有無

2-12. その他

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
1	対象	電子	秋冬のイベントフローチャート
2	対象	電子	秋冬テーマ表紙
3	参考	電子	秋冬のイベントフローチャート変更前
4	参考	電子	秋冬テーマ表紙 変更前

前回までの流れ（意見と対応）

●第03回候補者正副理事長会議

●開催日 2018年10月22日（月）討議

- 意見 01)： 先輩達が行っている、マーブルタウンは完全なる民間主導自立型イベントの、ひとつのモデルケースになると思います。色々な形があると思いますが、より良くなるように模索してください。
- 対応 01)： 先輩達の意見もお伺いして、参考にしながら、より良い形を模索していきます。
- 意見 02)： 本当の意味で、中心になって行動する人がいなくては、どれだけ計画があっても実現しないのではないのでしょうか。
- 対応 02)： その為に、本年度では組織をしっかりと見直し、本当に気持ちのある団体、企業、人を見定め、将来的に根幹となるような、組織の礎を作る事を最優先とします。
- 意見 03)： 秋冬のイベントの創出こそが本来の目的であり、泰平の祈りという名前や手法に拘る事なく、進めてください。
- 対応 03)： 関係者の方達を交え、しっかりと協議し、本来の目的に少しでも近づけるようにします。
- 意見 04)： 2020年に民間主導になる、具体的プランはありますか。
- 対応 04)： 現状では、泰平の祈り自体が来年どういう形になるのかがまだ分っていません。手法は度外視して、民間主導となる核の部分の組織作りをしっかりとメスをいれなければいけない状況です。
今年が終わって、市のスタンスに左右される部分がありますので、現段階では具体的なプランはありません。
- 意見 05)： 岡崎市長の表敬訪問の際に岡崎青年会議所として、市長に直接ものを言いたいと思いますし、こちらから市を動かすような動きをしてください。
- 対応 05)： 実行委員会の中で、しっかりとイニシアティブを取り、主導的に市とも協議をしていきます。

●第 03 回候補者議案審査会 ●開催日 2018 年 11 月 02 日（金）協議

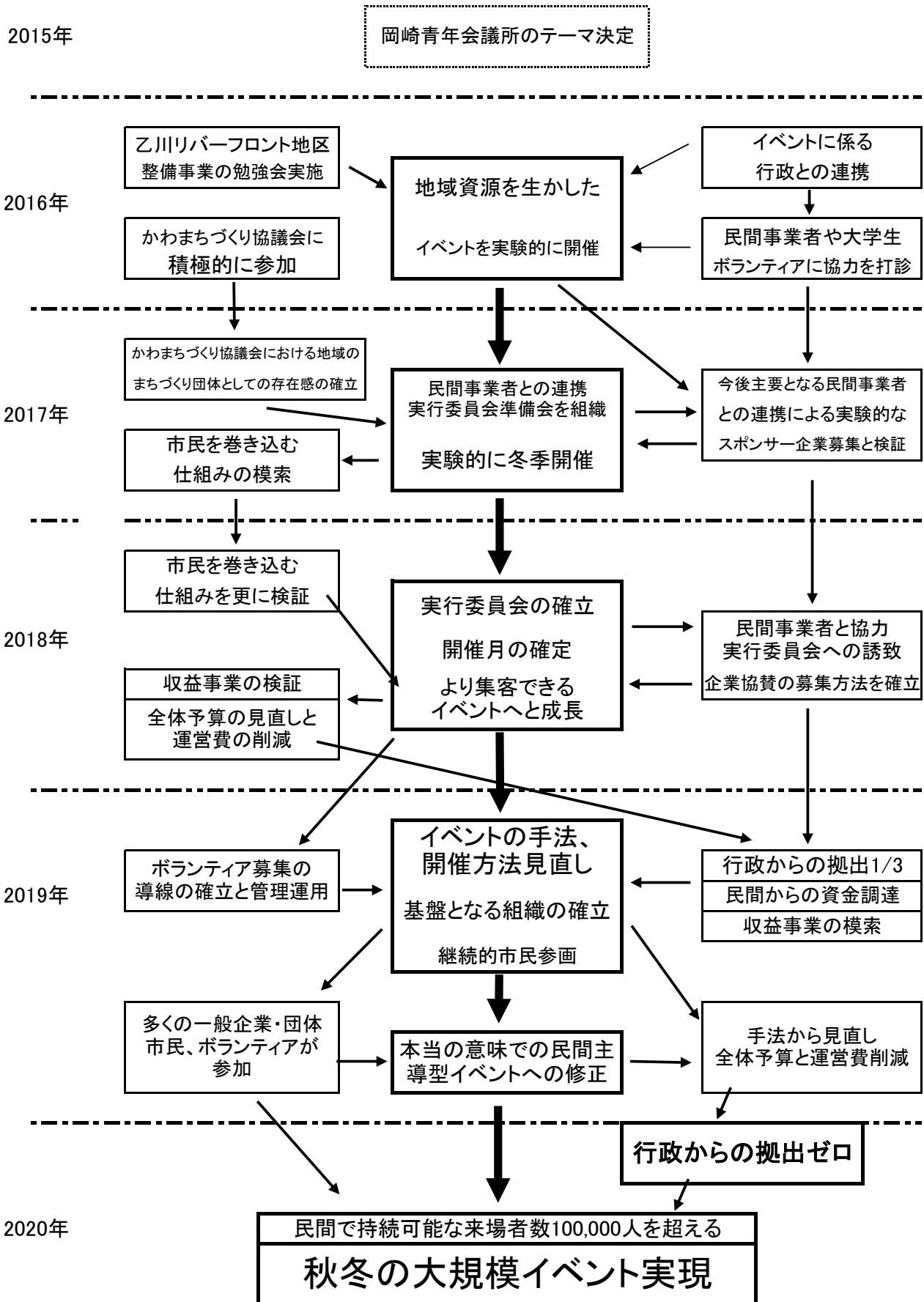
- 意見 01)： 添付資料に秋冬テーマ表紙変更前があると分かりやすいと思います。
- 対応 01)： 添付資料に秋冬テーマ表紙変更前を追加しました。
- 意見 02)： 委員長として、現段階でこうしたいとかのビジョンはありますか。
- 対応 02)： 現段階ではどうにも判断が出来ない状況に置かれているので、明確なビジョンは持てていません。色々な事が具体的になってきてから、やるべき事をしっかりと明確にしたいと思います。
- 意見 03)： 2020年の目標が現実的に実現不可能だと思います。下方修正する事も視野に入れて、目標を定め、書き方、表現を一考し、より現実的にしてください。
- 対応 03)： 2020年の最終的な目標を、おかざきの地域資源である乙川、岡崎城周辺を含む乙川リバーフロント地区において、完全に民間発信で行う、民間主導型の秋冬のイベントの創設を目指します。それに携わるべき企業、団体、人物の選定をしっかりと行い、運営の基礎となる組織を作り上げる事としました。それに伴い、添付資料 秋冬のイベントフローチャートを修正しました。
- 意見 04)： どうしたいかを一貫させてください。

対応 04)： 最終的な目標を修正する事で、現段階では手法までは明言出来ませんが、スタンスは明確にしました。

意見 05)： 12月の審議可決までにどれぐらい来年の姿が明らかになりますか。

対応 05)： まったくもって未知の部分が多いですが、やれる事と、やるべき事をしっかりと明確にしながら、関係者各位と協議を進めていきます。

秋冬のイベント フローチャート



【秋冬のイベント】

2016年～2020年

テーマに至る背景

岡崎市は春には桜まつり、夏は花火大会と全国的にも知名度の高いイベントが開催され、また秋には商工フェアとイベントも開催しております。しかし冬のイベントとしては現在には企画がありません。

近年岡崎市ではリバーフロント計画も模索しております。岡崎市中心部を流れる乙川流域から康生地域にかけて「岡崎の顔」とも言える乙川リバーフロント一帯について観光、商業、まちづくりなどの多面的な観点として計画があります。そこで一般社団法人岡崎青年会議所はおかざきの資源、観光を活用し、まちづくりを進める必要があります。

2020年のあるべき姿

1年を通して桜まつり、花火大会、秋まつり、イルミネーション事業などでおかざきに観光客を呼び込みます。またおかざきの地域資源、観光をおかざき市民が外に向けて発信し、更には地元愛を持ち市民自らもイベントに携わり能動的に行動する市民が増える事で、おかざきのお祭りイベントなどに活気が増します。そしておかざきの地に観光客が足を運び、更にはおかざきの資源にふれ、魅力を発信して頂きます。

●2016年度（1年目）

地域の魅力を再確認し、乙川リバーフロント計画の勉強会を行いました。また岡崎市と一般社団法人岡崎青年会議所、その他民間団体と連携し、地域資源である岡崎城下の乙川にて泰平の祈りを開催し、乙川リバーフロント地区かわまちづくり協議会へ積極的に参加する事で、秋冬のイベントを作り上げていく第一歩を踏み出しました。

●2017年度（2年目）

民間主導のイベントにするべく、岡崎市乙川リバーフロント課から事業委託を受けた岡崎活性化本部が岡崎市の主要民間企業に参加を呼びかけ、岡崎泰平の祈り実行委員会準備会を組織しました。来年度以降は運営の基軸は実行委員会が担う形となり、民間主導への大きな前進となりました。運営費の面ではスポンサーを募集し、協賛金として出資してもらう事を検証的に実施しました。結果的に民間企業から700万円近い資金を集める事が出来ました。協賛企業からは多くのボランティアの参加を頂き、人足の面でも民間主導へ向けた兆しが見えました。試験的に川幅を狭くしての実施だった為、干潟が出る部分を竹灯笼のイルミネーションで演出をする事で、新しい演出の模索を行いました。

●2018年度（3年目）

民間事業者を中心とした泰平の祈り実行委員会を組織し、完全な民間主導へ移行する基盤を作る一年とします。2017年度に行った企業協賛の手法を更に拡大し、より幅広くスポンサー募集し、運営費の約50%を賄い、新たな収益事業を並行して実施する事で、事業自体の収益性を向上させます。そして民間事業者と連携を強化する事で更に集客力を高め、おかざきの地域外からも多くの観光客を呼び寄せます。また1～2年目の実験的な開催を踏まえ検証し、岡崎市の観光事業の現状を把握する事で、開催時期の確定をします。更に2017年度で模索したアイデアを基に市民が自らもまちづくりに積極的に参加できる方法をより高い精度で検証します。

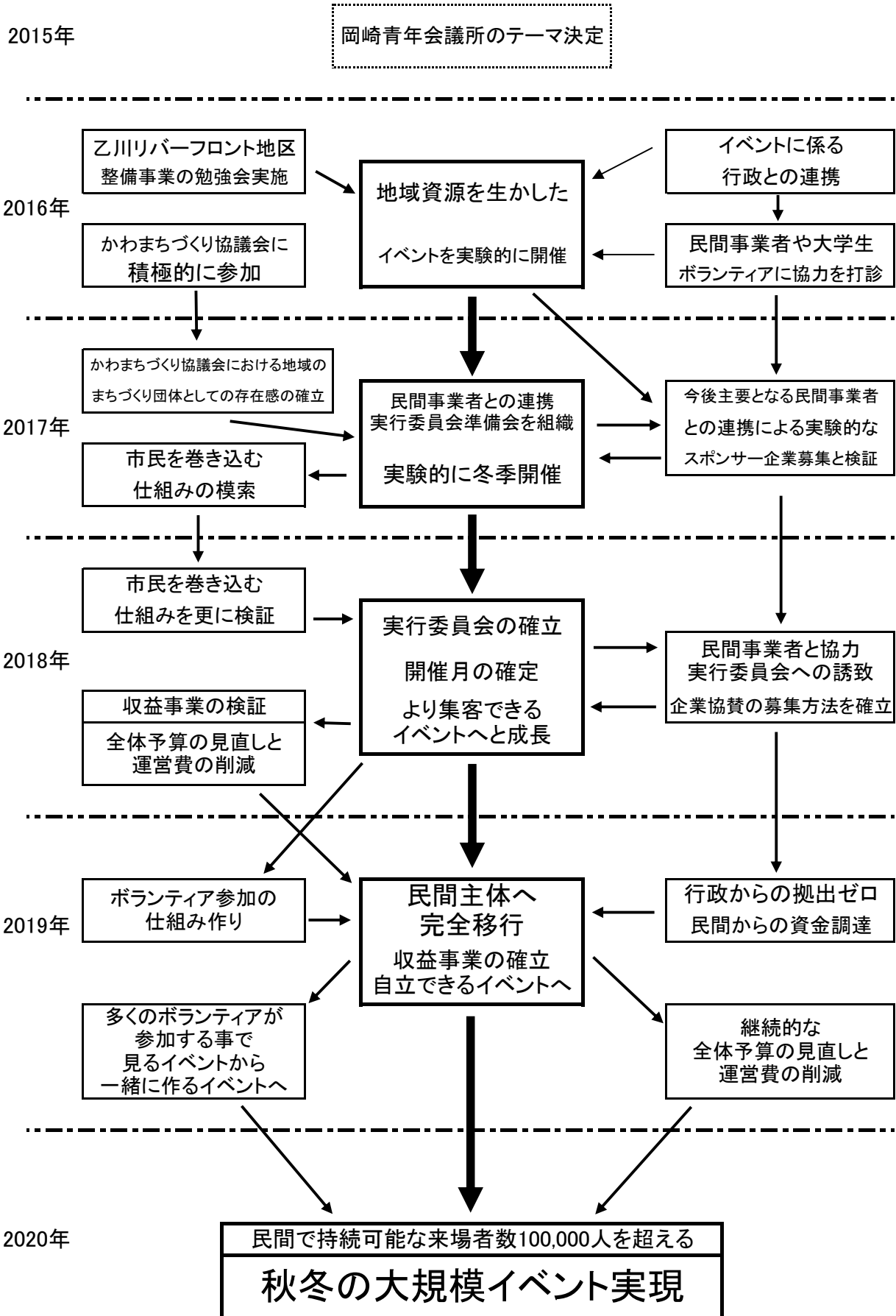
●2019年度（4年目）

2020年に完全とはまではいかなくとも、民間主導型の基礎となる部分を築く為に、イベントの実施の仕方、組織のあり方を見直す事を最重要課題とします。2018年まで行ってきたイベントの手法や様式をゼロベースから見直し、本当の意味で、民間企業、団体に賛同して頂けるスタートラインを模索します。大きなターニングポイントになる1年となると考えます。2020年のゴールを目前に大きく後退する事も念頭に入れた上で、慎重に協議を重ねていく必要があります。(2019年年度 理事会議案 5ヵ年ビジョン書2016 5ヵ年テーマⅠ 見直し(案)承認の件 参照)

●2020年度（5年目）

おかざきの地域資源である乙川、岡崎城周辺を含む乙川リバーフロント地区において、**完全に民間発信で行う、民間主導型の秋冬のイベントの創設を目指します。それに携わるべき企業、団体、人物の選定をしっかりと行い、運営の基礎となる組織を作り上げる事を最終的な目標とします。**

秋冬のイベント フローチャート



【秋冬のイベント】

2016年～2020年

テーマに至る背景

岡崎市は春には桜まつり、夏は花火大会と全国的にも知名度の高いイベントが開催され、また秋には商工フェアとイベントも開催しております。しかし冬のイベントとしては現在には企画がありません。

近年岡崎市ではリバーフロント計画も模索しております。岡崎市中心部を流れる乙川流域から康生地域にかけて「岡崎の顔」とも言える乙川リバーフロント一帯について観光、商業、まちづくりなどの多面的な観点として計画があります。そこで一般社団法人岡崎青年会議所はおかざきの資源、観光を活用し、まちづくりを進める必要があります。

2020年のあるべき姿

1年を通して桜まつり、花火大会、秋まつり、イルミネーション事業などでおかざきに観光客を呼び込みます。またおかざきの地域資源、観光をおかざき市民が外に向けて発信し、更には地元愛を持ち市民自らもイベントに携わり能動的に行動する市民が増える事で、おかざきのお祭りイベントなどに活気が増します。そしておかざきの地に観光客が足を運び、更にはおかざきの資源にふれ、魅力を発信して頂きます。

●2016年度（1年目）

地域の魅力を再確認し、乙川リバーフロント計画の勉強会を行いました。また岡崎市と一般社団法人岡崎青年会議所、その他民間団体と連携し、地域資源である岡崎城下の乙川にて泰平の祈りを開催し、乙川リバーフロント地区かわまちづくり協議会へ積極的に参加する事で、秋冬のイベントを作り上げていく第一歩を踏み出しました。

●2017年度（2年目）

民間主導のイベントにするべく、岡崎市乙川リバーフロント課から事業委託を受けた岡崎活性化本部が岡崎市の主要民間企業に参加を呼びかけ、岡崎泰平の祈り実行委員会準備会を組織しました。来年度以降は運営の基軸は実行委員会が担う形となり、民間主導への大きな前進となりました。運営費の面ではスポンサーを募集し、協賛金として出資してもらう事を検証的に実施しました。結果的に民間企業から700万円近い資金を集める事が出来ました。協賛企業からは多くのボランティアの参加を頂き、人足の面でも民間主導へ向けた兆しが見えました。試験的に川幅を狭くしての実施だった為、干潟が出る部分を竹灯籠のイルミネーションで演出をする事で、新しい演出の模索を行いました。

●2018年度（3年目）

民間事業者を中心とした泰平の祈り実行委員会を組織し、完全な民間主導へ移行する基盤を作る一年とします。2017年度に行った企業協賛の手法を更に拡大し、より幅広くスポンサー募集し、運営費の約50%を賄い、新たな収益事業を並行して実施する事で、事業自体の収益性を向上させます。そして民間事業者と連携を強化する事で更に集客力を高め、おかざきの地域外からも多くの観光客を呼び寄せます。また1～2年目の実験的な開催を踏まえ検証し、岡崎市の観光事業の現状を把握する事で、開催時期の確定をします。更に2017年度で模索したアイデアを基に市民が自らもまちづくりに積極的に参加できる方法をより高い精度で検証します。

●2019年度（4年目）

実行委員会形式を基本とし、民間事業者、団体の更なる拡充を進め、民間主体のイベントへと完全移行を目指します。スポンサーの協賛金で運営費の80%を賄い、残りの20%を同時開催の収益事業により捻出をする。企画・運営の全てにおいても民間主体の市民を巻き込む大規模イベントを開催します。その為にも実施内容をスリム化し、予算的な面からも無理のない運営状態を保てるような企画を模索する共に、人的費用の削減の為、一般市民がボランティアとして参加できるような仕組みを構築していきます。

●2020年度（5年目）

おかざきの地域資源である乙川、岡崎城周辺を含む乙川リバーフロント地区において、行政の手から完全に離れた民間で持続可能な活気溢れる岡崎泰平の祈りを開催します。

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 事業計画書

議案表

- 議案名： 5カ年ビジョン書 2016 5カ年テーマⅡ見直し（案）の件
- 事業名： 5カ年ビジョン書 2016 5カ年テーマⅡ見直し
- 委員会名： 災害安全委員会
- 役職名・担当役員名： 副理事長・野間幹雄
- 役職名・議案上程者名： 委員長・鈴木洸平
- 役職名・議案作成者名： 委員長・鈴木洸平
- 協議
- 確認日：2018年11月07日
- 確認日：2018年11月07日
- 作成日：2018年11月06日

議案上程スケジュール

- 討議（○）2018年10月22日 第03回 候補者正副理事長会議
- 協議（○）2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 協議（○）2018年11月13日 第03回 候補者理事会
- 協議（ ）2018年11月30日 第04回 候補者議案審査会
- 審議（ ）2018年12月11日 第04回 候補者理事会

1. 事業要綱

1-1. 事業実施に至る背景

「交通事故ゼロの街」の目標を「非運転者の交通事故ゼロ」と定め3年活動してきましたが、未だ達成の兆しすら見えていないのが現状です。目標数値を明確化することにより達成の兆しが見え一般社団法人岡崎青年会議所のメンバーも交通安全に対する意識が一段と向上するために5カ年ビジョン書 2016 5カ年テーマⅡを見直します。

1-2. 事業の対象者

対外対象者：なし

対内対象者：一般社団法人岡崎青年会議所正会員 76名

1-3. 事業目的

対外目的：なし

対内目的：2020年に「交通事故ゼロの街」の達成目標を「歩行者の死傷者数50%削減」と定め、目的達成のため一般社団法人岡崎青年会議所が一丸となり、再度交通安全に対する意識変革を家族や会社、地域に発信していくことを目的とします。

2. 事業概要

2-1. 実施日時

2019年01月01日（火）より2019年12月31日（火）

2-2. 実施場所・服装

2-3-1. 参加員数計画・参加推進方法・対外広報計画（対外対象者）

2-3-2. 参加員数計画・参加推進方法（対内対象者）

参加員数計画：76名

2-4. 予算総額

2-5. 外部協力者・協力種別

愛知県警察 岡崎警察署

【選定理由】

一般社団法人岡崎青年会議所の活動エリアの岡崎市、幸田町の交通事故状況や交通事故の原因、地域ごとの特性などの情報を集約し、岡崎警察署の目指す交通事故削減のテーマが一致したためです。

表敬訪問 2018年10月31日（水）

2-6. 実施までのスケジュール

2018年12月12日（水）添付資料の「交通事故ゼロの街」「交通事故ゼロの街 フローチャート」2019年度の総合基本資料に掲載するために総務委員長に提出。

2018年12月12日（水）5ヵ年ビジョン書2016 5ヵ年テーマⅡ2019年度版「交通事故ゼロの街」をメンバーメールで配信し、周知させる。

2019年01月01日（火）5ヵ年ビジョン書2016 5ヵ年テーマⅡ2019年度版「交通事故ゼロの街」に基づき実地。

2-7. 事業内容の詳細（目的達成のための手法説明・結果検証手法の明記）

2020年に達成させる「交通事故ゼロの街」の達成基準を「非運転者の交通事故ゼロ」と定め活動してきたが「非運転者」という表現が曖昧で達成基準が見えにくいため達成基準を「歩行者の死傷者数」と定め5ヵ年ビジョン書2016 5ヵ年テーマⅡを見直します。2020年まで後一年となった今、さらなる交通安全意識を醸成するため、講習や交通安全事業を開催し交通安全を訴えかけていきます。もちろん車両同士の事故も減らさなければいけませんが、**本年度は目標である歩行者の死傷者数30%削減を達成し**、おかざきの市民が願う安全で安心な街を目指します。

【2019年度】

- ・4月例会では、2020年度に「歩行者の死傷者数50%削減」を達成するため、**本年度は歩行者が巻き込まれる交通事故を削減するため岡崎警察署等と連携し対象者を決めます。**近年、おかざきで発生している歩行者が巻き込まれる交通事故の特性を知り、どのような事が原因で起きるのか、どのようにすれば防げるのかを学んでいただきます。
- ・アンケート調査では、前年度の信頼度のアンケート結果が得られる780枚がありますが、さらに500枚のアンケートを取りその集計結果を、交通安全事業で発表し、**おかざきの市民が現在どのくらい交通安全を意識しているのか周知してもらい、さらに交通安全に対する意識が変革するように発信します。**
- ・小学校区の調査では歩行者、特に小学生を交通事故から未然に守るため**2018年度のアンケート結果や小学校等の意見**、さらには今年度のアンケート調査のデータを基に、小学校区を1校選定します。その小学校区の総代やPTA等にご協力していただき、意見をもらい市民による交通規制の提案をしていきます。

【2019年度目標達成基準】

岡崎警察署等が発信している「平成27年度 交通事故発生状況（2）当事者別（死傷者数）歩行者196人」の死傷者数から**30%削減していれば**、おかざきの市民全体の交通安全に対する意識を変革するという目標が達成できたものとします。

【2020年度】

集大成として今までの統計データ、アンケート結果を基に岡崎市、幸田町の市民全体を巻き込んだ交通安全事業を開催いたします。このイベントにより、おかざきの市民全体に交通安全を発信して意識変革を行い、交通安全を根付かせます。そして12月には「交通事故ゼロの街」

の達成基準である「歩行者の死傷者数 50%削減」を達成いたします。

※歩行者の死傷者数が平成 27 年度 196 名、平成 29 年度 173 名、2 年で 23 名削減これは 12%なので平成 27 年度からみて 30%削減の 137 名が 2019 年度の達成基準であり、2020 年度は 50%削減の 98 名です。

2-8. 同種事業からの引継事項と対策

2-9. 本事業の工夫と期待される効果

- 01) 見直しを行うことで、5 年の事業計画のずれを修正する事ができ、5 年ビジョン書が道標となり、より良い形での事業実地が可能になります。
- 02) 小学校区の選定を 2019 年度のアンケート結果等を基にする事で、事前に危険な場所等がわかりより具体的な交通規制の提案ができます。
- 03) 本年度も引きつづきアンケートを実地する事で、市民の交通安全に対する意識向上につながり、交通安全事業で 2018 年度、2019 年度のアンケート結果を公表する事で、危険な場所をより多くの市民に知ってもらう事ができます。
- 04) 本年度の達成目標に現実的な数字を設定することにより、メンバーのモチベーションが上昇すると考えます。

2-10. 依頼事項

依頼対象者：各委員長

依頼内容：審議可決後、最初の委員会にて交通安全ゼロの街フローチャートが変更になった事を委員会メンバーへ周知をお願いします。

依頼対象者：総務委員会

依頼内容：「交通事故ゼロの街 テーマ表紙」、「交通事故ゼロの街 フローチャート」を 2019 年度総合基本資料に掲載をお願いします。

2-11. 費用対効果における予備費への影響の有無

2-12. その他

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
1	対象	電子	(新) 交通事故ゼロの街テーマ表紙
2	対象	電子	(新) 交通事故ゼロの街フローチャート図
3	参考	電子	(旧) 2018 年度交通事故ゼロの街テーマ表紙
4	参考	電子	(旧) 2018 年度交通事故ゼロの街フローチャート図

前回までの流れ（意見と対応）

●第 03 回候補者正副理事長会議

●開催日 2018 年 10 月 22 日（月）討議

意見 01)： 議案名に「の件」が抜けています。

対応 01)： 議案名に「の件」と追記しました。

意見 02)： 非運転者の交通事故ゼロはこれでできますか。

対応 02)： 非運転者とは歩行者を示すので運転者側の教育や道路の安全設備を整えれば可能

と考えます。

- 意見 03) : 2018 年度の提案結果の検証はこのままいくとなくなるのではないですか。
対応 03) : 2018 年度の担当委員長に確認したところ交通規制の提案をすると聞いたので 2019 年度は検証をします。
- 意見 04) : 講習と安全事業との違いは何ですか。
対応 04) : 講習とは 4 月例会で行う事です。安全事業は警察等と協力して開催を考えています。
- 意見 05) : 4 月例会で何をやるのかフローチャートを見てわからないので記載してはいかがでしょうか。
対応 05) : フローチャートに 4 月例会で何をするのか記載しました。
- 意見 06) : 2020 年度に完了するために大事な年度となるのでしっかりと市民に意識づけれるようにしてください。
対応 06) : 2020 年度に非運転者の交通事故ゼロを達成できるよう市民の意識向上をしていきます。
- 意見 07) : 見直しですがほとんど変わっていないので他に何かありませんか。
対応 07) : これで非運転者の交通事故ゼロを達成できると確信しています。
- 意見 08) 2018 年度と 2019 年度の明確な違いはなんですか。
対応 08) 不特定多数のアンケートではなく小学校区を選定するためのアンケートと 4 月例会では歩行者を守るために発信することです。

●第 03 回候補者議案審査会

●開催日 2018 年 11 月 02 日（金）協議

- 意見 01) : 正副で「2018 年度と 2019 年度の明確な違いはなんですか。」という意見がありましたが、抜けているので追記して下さい。
対応 01) : 候補者正副理事長会議の意見と対応に追記しました。
- 意見 02) : 添付資料、2019 年度分のテーマ、フローチャート図の順番が間違っているのを修正して下さい。
対応 02) : 2019 年度文のテーマ、フローチャート図の順番を修正しました。
- 意見 03) : 交通安全の専門家とは誰のことですか。
対応 03) : 交通安全にかかわる方すべてを指していましたが表記が曖昧であったので削除しました。
- 意見 04) : 表記について、セミナーと講習で 2 種類あるので、どちらかに統一して下さい。
対応 04) : 講習で統一しました。
- 意見 05) : 表記について、交通安全事業と交通安全イベントの 2 種類あるので、どちらかに統一して下さい。
対応 05) : 交通安全事業で統一しました。

意見 06) : 2019 年の目標が「市民の意識改革」で、2020 年に「非運転者の交通事故ゼロ」を目標としているが、目標の開きが大きいです。無理だと皆思ってしまう。目標を変えないと、4 月例会でも目標に達成する為の手法で、本当にその手法で 2020 年に「非運転者の交通事故ゼロ」が達成できるか揉めることが予想されます。例えば、非運転者の事故件数を出して、「何%削減」とした方が、4 月例会に対してのアプローチがしやすいと思います。

対応 06) : 2019 年度の達成基準を「歩行者の死傷者数 30%削減」にし、2020 年度の達成目標を「歩行者の死傷者数 50%削減」に変更しました。

意見 07) : 「交通事故ゼロの街」という題名が無理だと思えば、委員長が考える目標達成可能なテーマを考えても良いと思います。

対応 07) : テーマを変えることはできないので、達成基準を数字で表し明確化しました。

意見 08) : 2-7、2019 年度の目標達成基準が不明瞭なので、情報元を明確にした上で事故件数を明記して下さい。

対応 08) : 情報元と事故件数「平成 27 年度 交通事故発生状況 (2) 当事者別 (死傷者数) 歩行者 196 人」と明記しました。

意見 09) : 交通安全事業はどの様なものですか。

対応 09) : 9 月に交通博があるので、パワーポイントでアンケート結果を市民に伝えたいと考えています。

意見 10) : 背景に、「フローチャートを見直す必要があります。」とありますが、ほぼ変わっていないので、ギャップを感じます。これなら変えなくても良いのではと思いました。

対応 10) : フローチャートではなく達成基準を定め見直しました。

意見 11) : テーマをガラッと変えても良いと思います。例えば「交通安全を市民に発信する街」でも良いのではないのでしょうか。

対応 11) : テーマを変えることはできないので、達成基準を数字で明確化しました。

意見 12) 原理原則では、目標を変えるのは良くないが、委員長が確りとした理由があれば変えても良いと思います。再来年に 5 年目を迎えるにあたって、現段階で無理なのがかかっていたら、修正してください。

対応 12) 5 ヵ年ビジョン書は 5 年かけて達成するテーマなのでテーマの変更ではなく達成基準を定めました。

意見 13) : バックグラウンドが分かりません。背景を全面的に見直して下さい。5 ヵ年ビジョンの意味合いを理解した上で、なぜ変更する必要なのかを記載して下さい。単年度制の J C で中期的な目標を立てることの意味合い。その上でなぜ修正が必要なのかを背景に記載して下さい。

対応 13) : 背景を全面的に見直しました。

意見 13) : 非運転者とは歩行者だけですか。同乗者も運転していませんが、どの様な定義ですか。

対応 13) : 非運転者の定義が明確ではないため歩行者の死傷者数と決めました。

意見 14) : 非運転者の事故件数は把握していますか。分からなければ調べて下さい。

対応 14) : 非運転者ではなく歩行者の死傷者数と決めました。歩行者の死傷者数は平成 27 年度

196 人です。2-7 の一番下に記載しました。

- 意見 15) 2020 年度の達成基準「非運転者の交通事故ゼロ」はそのままでもいいのですか。目標を変え具体的な数値を決めたほうがいいではないですか。
- 対応 15) 「非運転者の交通事故ゼロ」という達成基準を「歩行者の死傷者数 50%削減」と変更し具体的な数字も記載しました。

【交通事故ゼロの街】

2016年～2020年

テーマに至る背景

愛知県は全国的に交通死亡事故件数が非常に多い地域になっています。岡崎市、幸田町の死亡事故件数は減少傾向にありますが、まだまだ事故は発生し続けていて、交通弱者が巻き込まれています。交通事故は事故に遭われた人だけでなく、家族や周りの人の生活を一瞬にして奪います。

そのような人を一人でも減らし、安全・安心の街を目指し岡崎青年会議所が地域のために交通安全に取り組むことが必要です。

2020年にあるべき姿

市民一人ひとりが交通安全についての意識を持ち、安全・安心の街を目指します。一般社団法人岡崎青年会議所が地域に交通安全運動が根付くように、メンバーが手本となり地域を引っ張っていき、市民一人ひとりが交通安全運動に積極的に参加し、**2020年には歩行者の死傷者数50%削減を達成します**。そして「交通事故ゼロの街」を実現させるための意識変革をできるように市民に発信します。

●2016年度

交通安全の委員会が設置されなかったため活動してません。

●2017年度

交通安全に関する委員会を発足し、目標を「メンバーとその家族、メンバーの会社の人身事故ゼロ」とめ、岡崎警察署、交通事故の専門家と連携し活動を行ってきました。岡崎市、幸田町の交通事故状況及び、交通事故について学んで来ました。被害者遺族からも貴重な意見を頂戴し、メンバー意識変革を行いました。10月にはメンバーにアンケートを取り、メンバーとその家族、会社の従業員が人身事故ゼロだったか調査しました。1年を通じて交通安全を訴える事で、交通安全への意識変革が見られたものの、メンバー全員とはなりませんでした。

●2018年度

岡崎市、幸田町の事故状況を把握して、統計データを基に交通事故多発小学校区を1つ選び、モデルケースとしてその小学校区を調査し、市民による交通規制を提案しました。岡崎警察署と連携し、協同で市民に向けて交通安全運動を開催しました。メンバーは参加する事によって、意識の変革ができました。そして岡崎・幸田の街頭にてアンケートを780枚実施し、結果を市民の声として、岡崎警察署に提案ができました。

●2019年度

5カ年ビジョン書2016 5カ年テーマⅡの2020年度の達成基準を「非運転者の交通事故ゼロ」から「歩行者の死傷者数50%削減」と達成基準を明確化にし、2019年度は「歩行者の死傷者数30%削減」を達成する為に活動をしていきます。2018年度の交通規制提案の検証を行い、アンケート調査も2018年度同様に**実地**し交通安全を訴えかけて行きます。2018年度のアンケート結果と本年度のアンケート結果を基に、モデルケースの小学校区を再度1校選定し、調査して市民の提案による**歩行者を守るための交通規制**を提案していきます。4月例会では岡崎警察署等と連携し、**交通事故多発年齢層と統計データによる最も効果的対象者をターゲットに絞り歩行者を守るための交通安全講習**を開催します。

●2020年度

5カ年ビジョン書の集大成として、今までの統計データ、アンケート結果を基に岡崎市、幸田町の市民全体を巻き込んだ**交通安全事業**を開催し、市民の意識変革を行い、「**歩行者の死傷者数50%削減**」を実現します。

交通事故ゼロの街 フローチャート

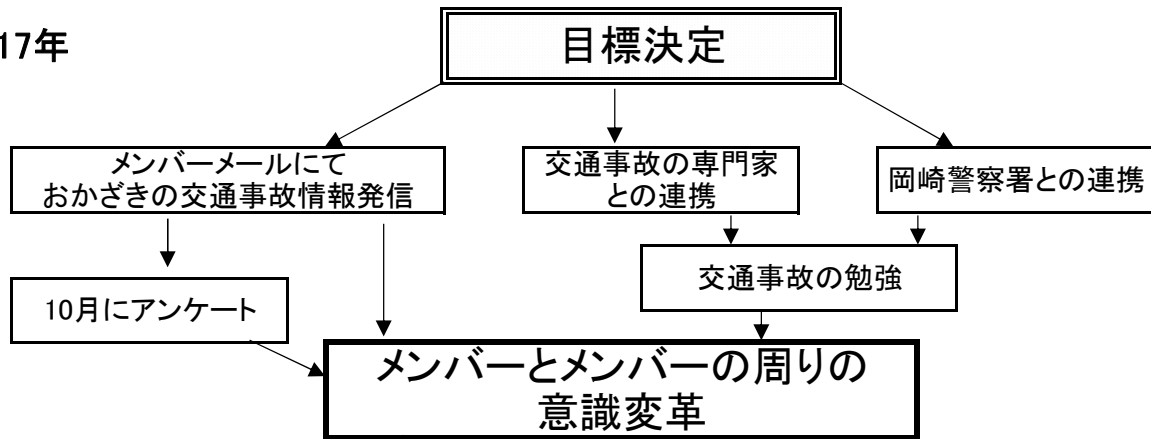
2015年

岡崎青年会議所のテーマ決定

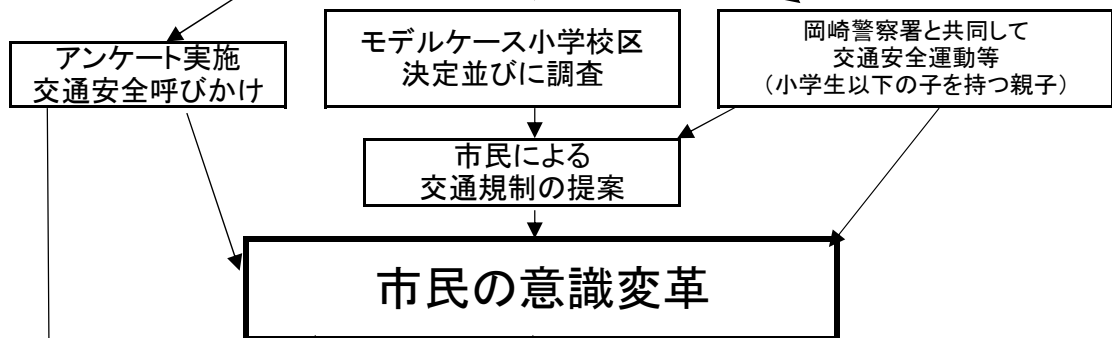
2016年

活動が出来ませんでした。

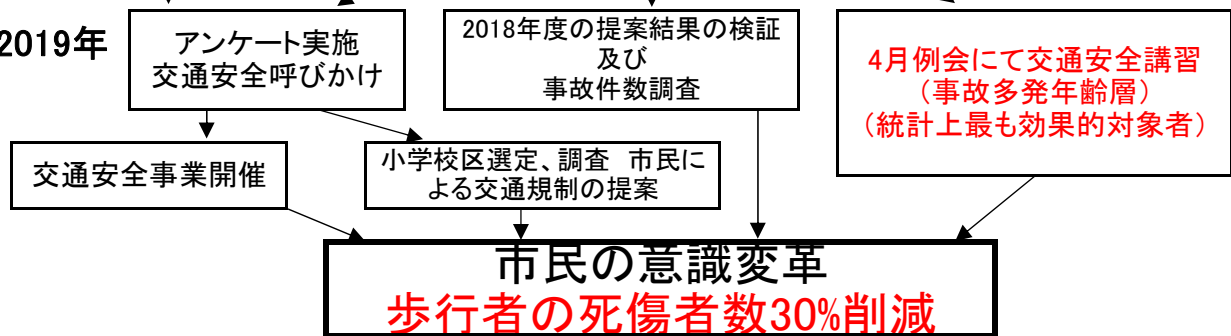
2017年



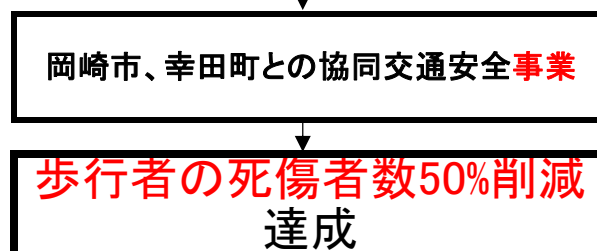
2018年



2019年



2020年



【交通事故ゼロの街】

2016年～2020年

テーマに至る背景

愛知県は全国的に交通死亡事故件数が非常に多い地域になっています。岡崎市、幸田町は死亡事故件数は減少傾向にありますが、まだまだ事故は発生し続けていて、交通弱者が巻き込まれています。交通事故は事故に遭われた人だけでなく、家族や周りの人の生活を一瞬にして奪います。

そのような人を一人でも減らし、安全・安心の街を目指し岡崎青年会議所が地域のために交通安全に取り組むことが必要です。

2020年にあるべき姿

市民一人ひとりが交通安全についての意識を持ち、安全・安心の街を目指します。岡崎青年会議所が地域に交通安全運動が根付くように、メンバーが手本となり地域を引っ張っていき、市民一人ひとりが交通安全運動に積極的に参加し、2020年には非運転者の交通事故ゼロを達成します。そして「交通事故ゼロの街」を実現させるための意識変革を市民に発信します。

●2016年度

交通安全の委員会が設置されなかったため活動してません。

●2017年度

交通安全に関する委員会を発足し、目標を「メンバーとその家族、メンバーの会社の人身事故ゼロ」と定め、岡崎警察署、交通事故の専門家と連携し活動を行ってきました。岡崎市、幸田町の交通事故状況及び、交通事故について学んで来ました。被害者遺族からも貴重な意見を頂戴し、メンバー意識変革を行いました。10月にはメンバーにアンケートを取り、メンバーとその家族、会社の従業員が人身事故ゼロだったか調査しました。1年を通じて交通安全を訴える事で、交通安全への意識変革が見られたものの、メンバー全員とはなりませんでした。

●2018年度

岡崎市、幸田町の事故状況を把握して、統計データを基に交通事故多発小学校区を1つ選び、モデルケースとしてその小学校区を調査し、市民による交通規制を提案していきます。岡崎警察署と連携し、協同で市民に向けて交通安全運動を開催します。メンバーは参加する事によって、意識の変革向上につなげて頂きます。そして岡崎・幸田の街頭にてアンケートを780枚実施し、結果を市民の声として、岡崎警察署に提案して行きます。

●2019年度

2018年度の交通規制提案の検証を行います。アンケート調査も2018年度同様にアンケートを実施し、交通安全を訴えかけて行きます。

統計データを基に、モデルケースの交通事故多発小学校区を再度1校選定し、調査して市民の提案による交通規制を提案していきます。岡崎警察署、交通事故の専門家と連携、共同してセミナーを開催します。ターゲットは交通事故多発年齢層と統計データによる最も効果的対象者に向けて開催します。

●2020年度

5カ年ビジョン書の集大成として、今までの統計データ、アンケート結果を基に岡崎市、幸田町の市民全体を巻き込んだ交通安全イベントを開催し、市民の意識変革を行い、「非運転者の交通事故ゼロ」の街を実現します。

交通事故ゼロの街 フローチャート

2015年

岡崎青年会議所のテーマ決定

2016年

活動が出来ませんでした。

2017年

目標決定

メンバーメールにて
おかざきの交通事故情報発信

交通事故の専門家
との連携

岡崎警察署との連携

10月にアンケート

交通事故の勉強

メンバーとメンバーの周りの
意識変革

2018年

アンケート実施
交通安全呼びかけ

モデルケース小学校区
決定並びに調査

岡崎警察署と共同して
交通安全運動等
(小学生以下の子を持つ親子)

市民による
交通規制の提案

市民の意識変革

2019年

アンケート実施
交通安全呼びかけ

2018年度の提案結果の検証
及び
事故件数調査

交通安全セミナー
(統計上最も効果的対象者)

交通安全事業開催

小学校区選定、調査 市民に
よる交通規制の提案

交通安全セミナー
(事故多発年齢層)

市民の意識変革

2020年

岡崎市、幸田町との協同交通安全イベント

非運転者の交通事故ゼロ
達成

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 事業計画書

議案表

●報告

- 議案名： ホームページ等及び各種 SNS の総合管理・運営の件
- 事業名： ホームページ等及び各種 SNS の総合管理・運営
- 委員会名： 魅力向上委員会
- 役職名・担当役員名： 副理事長・神道裕
- 確認日： 2018年11月08日
- 役職名・議案上程者名： 委員長・永瀬正典
- 確認日： 2018年11月08日
- 役職名・議案作成者名： 委員長・永瀬正典
- 作成日： 2018年11月08日

議案上程スケジュール

- 報告(○) 2018年10月22日 第03回 候補者正副理事長会議
- 報告(○) 2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 報告(○) 2018年11月13日 第03回 候補者理事会

1. 事業要綱

1-1. 事業実施に至る背景

一般社団法人岡崎青年会議所のWEBサイトがリニューアルされて本年度で4年目となります。WEBサイト、各種SNSを活用した広報戦略に関しては、ある程度の方向性と、手法を用いて運用しておりますが、理想的な効果が発揮出来ていないのが現状です。その一因として、広報系の委員会が、更新を一手に担っているという事が考えられます。本年度は、新しい手法を取り入れるのではなく、現状のWEBサイト、SNSツールをより効果的に運用出来る、対内的な仕組み作りに注力する必要があります。

1-2. 事業の対象者

- 対外対象者： 事業対象となる一般市民の方々
- 対内対象者： 一般社団法人岡崎青年会議所正会員 73名(予定)

1-3. 事業目的

- 対外目的： 一般社団法人岡崎青年会議所の活動・運動を、各SNSのスタイルに合わせた発信をする事で多くの方々に認知して頂き、対外例会・事業の集客、ボランティアの募集に繋がります。また発信した情報をホームページへアクセスするように誘導する事で会員拡大の窓口を広げます。
- 対内目的： ホームページ、各SNSを介して、LOM全体での情報共有を図り、一般社団法人岡崎青年会議所の活動の流れを把握します。こまめに更新する事で、活動に対して興味を持ってもらい参画意欲の向上を図ります。

2. 事業概要

2-1. 実施日時

- 2019年01月01日(火) 00:00~2019年12月31日(火) 23:59まで
- ※実施時期が年末年始という事で若干開始日、終了日が遅延する可能性があります。

2-2. 実施場所・服装

2-3-1. 参加員数計画・参加推進方法・対外広報計画（対外対象者）

2-3-2. 参加員数計画・参加推進方法（対内対象者）

2-4. 予算総額

129,600 円

2-5. 外部協力者・協力種別

WEB サイト制作依頼業者：ファニーグラフィックス

2-6. 実施までのスケジュール

2018 年 12 月 13 日（木）全体デザイン完成

2019 年 01 月 01 日（火）サイトリニューアル

2-7. 事業内容の詳細（目的達成のための手法説明・結果検証手法の明記）

概要

1【対外的な取り組み】

SNS を中心に情報を発信し、性別や年齢層に合わせて各 SNS 媒体を変えながら例会・事業風景や案内、広報活動をリアルタイムで投稿します。SNS の投稿からホームページへ誘導する事で、一般社団法人岡崎青年会議所の認知度の向上と、各種対外事業の集客の増加を図ります。会員の声のページも引き続き運用し、投稿数を増やしていく事で、会員拡大にも寄与します。

【効果測定】

結果検証手法として、公開例会や事業における一般参加者アンケートからの検証や Facebook ページのインサイト、WEB サイトではアクセス解析を行います。

2【対内的な取り組み】

例会・事業などの事前告知や事後報告のページ更新は、担当委員長が投稿記事を担当する事で、自らの熱意や想いを伝えて頂きます。それにより、閲覧者により身近に感じてもらえるようにします。

各種 SNS は各委員長が自由に更新出来るようにします。担当例会・事業の準備風景などをリアルタイムで投稿する事で、投稿回数を増やし、周知と集客に繋がります。

2018 年度同様、月予定等のスケジュール管理につきましては、Google カレンダーを使用します。1 年間運用するなかで、運用に関わったメンバーのご意見を検証結果とさせていただきます。

全体のグループ LINE の運用も 4 年目となり、各種大会、例会以外の委員会活動や、会員拡大の様子など幅広く活用していますので、引き続きコンスタントに投稿を続け、メンバーの活動風景を共有し、把握する事でメンバーを身近に感じ、活動に対しての理解と協力を促進します。

2-8. 同種事業からの引継事項と対策

2017 年度対象事業：ホームページ等及び各種 SNS の総合管理・運営

01) WEB サイト、SNS 共に例会以外の活動は投稿しない事もありました。情報量は SEO の観点からも有効なので、一般社団法人岡崎青年会議所の活動を今以上に周知する為にも、事業や活動の大小に関わらず、こまめに更新する事が大切です。

対策内容：ホームページの例会案内、活動報告に関しては、担当委員長が投稿に必要な画像とテキストを用意し、魅力向上委員会に依頼して投稿をします。

各 SNS に関しては各委員長がそれぞれの例会・事業の際にリアルタイムで投稿をして頂くようにします。

- 02) 議案アップロードに関して、アップロード出来る議案の容量は 100MB までです。出来る限り PDF は圧縮し、やむを得ず 100MB を超える場合は 2 つに分けるなど工夫してください。
- 03) 今後、記事内に動画を掲載する事も考えられますが、サーバー容量に考慮し、Youtube などの動画配信サイトにアップロードしリンクで動画を埋め込むなど、直接サーバーに動画のアップをしないようにしてください。
- 04) SNS に関して、2016 年度はほとんどの投稿を Facebook で行いました。対外事業への集客などを目的とした場合、若年層は Instagram や twitter の利用が多く、Facebook では効果が弱くなる事もありますので、状況や時代に合わせて他の方法も検討する必要があります。
対策内容：広報活動サポートとも連動してきますが、議案作成段階より、しっかりと広報手段の協議を行い、ターゲットに即したツールでの投稿が多くなるようにしていきます。
- 05) SNS と WEB サイトの記事をうまく使い分け、それぞれの長所を活かす事が効果的な広報につながります。例えば、実況中継などリアルタイムで拡散されそうな記事は SNS で（短い文章で感覚的に理解出来る投稿）、事業の詳細や報告は WEB サイトで行う事により、「興味を持つ→詳細を知る」という流れが作られます。同じ内容を同じ時刻にそれぞれで発信するだけでは同時運営する意味が弱くなります。
対策内容：SNS とホームページの特性を理解し、SNS=情報発信ツール、ホームページ=情報の受け皿として、より効果的に且つ、世代のトレンドに合わせて運用出来るようにしていきます。
- 06) 理事長挨拶のページは訪問者によく閲覧されるページです。一般社団法人岡崎青年会議所代表者の挨拶文となりますので、より詳しい内容を掲載出来るよう文章の作成依頼をしてください。

2-9. 本事業の工夫と期待される効果

- 01) 例会・事業の内容に即した SNS で投稿する事で、興味を持ってくれた閲覧者をホームページに誘導します。それにより、一般社団法人岡崎青年会議所の認知度向上につながります。
- 02) SNS の投稿から、関連記事にダイレクトに誘導する事で、閲覧者が迷う事なく、申し込みが出来るように、導線を分かり易くします。
- 03) 例会・事業案内、実施報告、各 SNS の投稿を担当委員長が行う事で、熱の入った投稿となり、より記事の訴求力が増加します。
- 04) メンバーの声のページを引き続き更新していく事で、会員拡大ツールとしても情報を発信する事が出来ます。
- 05) Google カレンダーの活用により、一般社団法人岡崎青年会議所メンバーのスケジュールを管理、共有する優秀なツールとして機能します。

2-10. 依頼事項

依頼対象者：各委員長

依頼内容：担当する事業・例会が審議可決後、速やかにホームページ用の画像とテキストを準備し、魅力向上委員会に投稿の依頼をしてください。事業実施後も同じく活動報告の投稿を依頼してください。

依頼対象者：各委員長

依頼内容：各 SNS の更新を自由に行ってください。担当の例会・事業の告知、集客はもちろん、青年会議所活動の PR につながる内容ならば、いつ投稿してもいいものとします。

投稿の際、不適切な投稿や、一般社団法人岡崎青年会議所のイメージダウンにつながる投稿はしないように最大限留意してください。

依頼対象者：一般社団法人岡崎青年会議所 正会員

依頼内容：例会・委員会活動など各種資料のご提出を依頼する場合がございますので、その際は、ご協力をお願いお願い致します。

依頼対象者：一般社団法人岡崎青年会議所 正会員有志メンバー

依頼内容：委員会の風景、事業の様子、会員拡大の進捗、広報活動の報告などを全体 LINE に分かり易く投稿をしてください。あくまで全体 LINE は非公式ツールの為、強制登録ではなく、有志で LINE グループに参加しているメンバーを対象とします。

依頼対象者：一般社団法人岡崎青年会議所 2019 年度理事長 新美紀善君

依頼内容：一般社団法人岡崎青年会議所の代表として、理事長挨拶を掲載させていただきます。挨拶文の原稿を 400 文字程度のワード文章にて作成お願い致します。2018 年 12 月 15 日(土)までに委員長永瀬正典までメールにて提出をお願い致します。
(永瀬正典メールアドレス：ex1anagase@yahoo.co.jp)

依頼対象者：総務委員会

依頼内容：各会議体の議案を期日までにホームページにアップするようお願い致します。

2-11. 費用対効果における予備費への影響の有無

2-12. その他

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
1	対象	電子	事業収支予算書
2	対象	電子	事業収支予算明細書
3	参考	電子	トップページレイアウト

前回までの流れ（意見と対応）

●第 03 回候補者正副理事長会議 ●開催日 2018 年 10 月 22 日（月）報告

意見 01)：黄色の横線をフォーマットと同じ太さにしてください。

対応 01)：黄色の横線をフォーマットと同じ太さに修正しました。

意見 02)：SNS 投稿担当者が不適切な投稿をしないように充分注意してください。

対応 02)：依頼事項に投稿の際、不適切な投稿や、一般社団法人岡崎青年会議所のイメージダウンにつながる投稿はしないように最大限留意してください。と明記した上、口頭でもしっかりと注意事項を伝える事とします。

意見 03)：トップページは例年同様理事会構成メンバーの写真ですか。

対応 03) : 理事会構成メンバーがその年の L O M の顔になると考えますので、理事会構成メンバーの写真を使用します。

意見 04) : 対外対象者を事業対象となる一般市民の方々に修正してください。

対応 04) : 対外対象者を事業対象となる一般市民の方々に修正しました。

●第 03 回候補者議案審査会 ●開催日 2018 年 11 月 02 日 (金) 報告

意見 01) : 対内対象者の一般社団法人岡崎青年会議所正会員 76 名を 73 名に修正してください。

対応 01) : 対内対象者の一般社団法人岡崎青年会議所正会員 76 名を 73 名に修正しました。

意見 02) : 既存アカウント以外の SNS を使う予定はありますか。

対応 02) : 現段階ではありません。既存の 3 キャリアをしっかりと運用する事に重きを置きます。

意見 03) : 各 SNS の管理は誰がするのですか。

対応 03) : 魅力向上委員会メンバーの中で専属管理者を決めて管理します。

意見 04) : 各 SNS を例会、事業担当委員長が投稿する事について、担当副理事長に確認を取るべきではないですか。

対応 04) : 一考しましたが、そこまですると投稿のスピード、頻度が遅れてしまうので、委員長判断でアップ出来るものとしします。投稿に関しては魅力向上委員会が逐一チェックをし、不備や不適切な表現があった場合は、すぐに投稿を修正、または削除する事としします。

意見 05) : 事業内容の詳細の概要の所の【第 1】は必要ないので削除してください。

対応 05) : 事業内容の詳細の概要の所の【第 1】を削除しました。

意見 06) : 担当例会委員長に魅力向上委員会から WEB サイト更新などの指南は行いますか。

対応 06) : WEB サイトに関しては、担当委員長に記事を書いてもらい、魅力向上委員会で投稿をします。他のメンバーが WEB サイトのシステム面に関与する事はありません。各 SNS に関しては必要に応じて技術的な事をお知らせするようにします。

意見 07) : 魅力向上委員会での各 SNS の更新はないのですか。

対応 07) : 担当委員会が特になし事業に関しては、従来通り広報系の委員会として、魅力向上委員会が投稿をしていきます。

意見 08) : 黄色の横線をフォーマットと同じ太さにしてください。

対応 08) : Windows と Macintosh の互換性の問題で、正しい太さにならない現象が発生しております。現在、対処法を調べておりますので、なるべく早く正常に出来るようにします。

事業収支予算書

事業名：ホームページ等および各種SNSの総合管理・運営

(単位：円)

項 目	予 算 額	2017年度 ホームページ等及び各種SNSの総合管理・運営		摘 要
		同種事業予算額	同種事業決算額	
(収入の部)				
1. 登録料収入				
2. 懇親会収入				
3. 寄付金収入				
4. 補助金収入				
5. 助成金収入				
6. 広告料収入				
7. 販売収入				
8. 事業費繰入収入	129,600	129,600	129,600	
9. 特別事業費繰入収入				
10. 会議費繰入収入				
11. 雑収入				
収入計	129,600	129,600	129,600	
(支出の部)				
1. 会場設営費				
2. 講師関係費				
3. 資料作成費				
4. 広報費	129,600	129,600	129,600	
5. 報告書作成費				
6. 懇親会費				
7. 委託事業費				
8. 企画・演出費				
9. 参加記念品				
10. 保険料				
11. 通信費				
12. 雑費				
13. 予備費				
支出計	129,600	129,600	129,600	
収支差額	0	0	0	

事業収支予算明細書

事業名： ホームページ等及び各種SNSの総合管理・運営

<収入明細書>

(単位：円)

科 目	摘 要	金 額	No.
事業費繰入収入	本会計事業費より繰り入れ	129,600	
合 計		129,600	

<支出明細書>

(単位：円)

科 目	細 目	摘 要	単価	数	単 位	金 額	No.	支払予定先	決
広報費	運営費	ウェブサイト管理費	54,000	1	式	54,000		ファニーグラフィックス	振
	運営費	サーバー利用料(12ヶ月分)	10,800	1	式	10,800		ファニーグラフィックス	振
	運営費	ドメイン維持管理費	5,400	12	ヶ月	64,800		ファニーグラフィックス	振
小 計						129,600			
合 計						129,600			

※ファニーグラフィックスへの振込み手数料は、岡崎信用金庫間の為かかりません。

2019 年度ウェブサイトイメージ

※理事会構成メンバーの写真は差し替えます

※理事会構成メンバーの写真により若干デザインが変更になる場合がございます。



例会・
事業案内

10月例会「ハロウィン仮装行列 in QURUW...



(公開型の例会です。どなたでもご参加頂けます) 【10月例会のご案内】 岡崎市幸田町に住む方を対象に、10月20日(土日) 名鉄東岡崎駅からりぶらまでの...

[>> 投稿を見る](#)

11月例会「岡崎泰平の祈り」



(公開型の例会です。どなたでもご参加頂けます) 【10月例会のご案内】 岡崎市

ご入会をお考えの皆様へ

JCで何を学び、
JCで何がかわるか。

卒業生・現役
メンバーの声

おかざき
マールタウン

参加申込フォーム

10月20日
ハロウィン仮装行列
in QURUWA

参加申込フォーム

岡崎市観光協会

幸田町観光協会

JCI 日本青年会議所
Junior Chamber International Japan

日本の次世代を
描く

ヴィレッジ
つくってます

名岐道路早期実現に向けて
オンライン署名受付中 >> Click

JCI 日本青年会議所 岡崎地所

Member's Only

活動報告

9月例会「おかざきマールタウン」開催報告



9月29日(土曜日)に岡崎市康生町シビックセンターにて「おかざきマールタウン」を開催しました。 たくさんのおかざきっ子が参加し、人気の職業は取り合い...

[>> 投稿を見る](#)

8月例会 開催



「大規模自然災害時、生き残るための減災対策は？」 8月18日(土曜日)に岡崎市勤労センターにて、公開型の例会を開催し、当日は約60名近い方にお集り...

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 事業計画書

議案表

●報告

- 議案名： 例会及び各事業における広報活動サポート（案）の件
- 事業名： 例会及び各事業における広報活動サポート
- 委員会名： 魅力向上委員会
- 役職名・担当役員名： 副理事長・神道裕 ●確認日：2018年11月08日
- 役職名・議案上程者名： 委員長・永瀬正典 ●確認日：2018年11月08日
- 役職名・議案作成者名： 副委員長・渡辺健一郎 ●作成日：2018年11月08日

議案上程スケジュール

- 報告（○）2018年10月22日 第03回 候補者正副理事長会議
- 報告（○）2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 報告（○）2018年11月13日 第03回 候補者理事会

1. 事業要綱

1-1. 事業実施に至る背景

一般社団法人岡崎青年会議所の運動を、より良く知って頂く為には、対外例会・事業が必要不可欠です。しかしながら、目前の事業設営に集中するあまり、事前に必要な広報活動が疎かになっており、本来のターゲットである地域住民の動員が芳しいとは言えません。メンバーに負担のない動員を図る為にも、担当委員会と魅力向上委員会が協議し、より良い広報活動を模索する必要があります。

1-2. 事業の対象者

- 対外対象者：岡崎市民・幸田町民
- 対内対象者：一般社団法人岡崎青年会議所 正会員 73名（予定）

1-3. 事業目的

- 対外目的：対外例会及び対外事業の周知及び、広報活動による、一般参加者の集客性を向上させる事を目的とします。
- 対内目的：担当委員会が、適切な広報活動が行えるように、年間を通してサポートする事を目的とします。

2. 事業概要

2-1. 実施日時

- 2019年01月01日（火）00:00～2019年12月31日（火）23:59まで
- 討議上程前より対外例会・事業にあわせて実施
- ※討議のない対外事業においては正副理事長会議上程前とする。（以下同）

2-2. 実施場所・服装

- 実施場所：岡崎市・幸田町全域及びインターネット

2-3. 参加員数計画・参加推進方法・対外広報計画（対外対象者）

2-4. 予算総額

2-5. 外部協力者・協力種別

2-6. 実施までのスケジュール

2-7. 事業内容の詳細（目的達成のための手法説明・結果検証手法の明記）

【広報活動サポートの概要】

対外例会及び対外事業の担当委員会と魅力向上委員会にて、広報戦略の協議を重ね、それを実施する事で、効果的で効率的な広報活動を展開し、集客性の向上を図ります。

【担当委員会の広報活動の手順】

■議案上程前

- 01) 対外例会及び対外事業の討議上程前より、魅力向上委員会3役とその上長（副理事長）と事業担当委員長とその上長（副理事長）が同席し、広報、集客手法を協議し、集客対象のターゲットを明確にしてください。
- 02) ターゲットに合わせた広報戦略（手法・時期・回数など）について、魅力向上委員会と協議し、2019年度広報計画表に基づき広報計画表を作成してください。その際、協議実施日を明記してください。また作成した広報計画表は、必ず議案に添付をしてください。
- 03) 参加員数計画と広報計画表を照らし合わせ、適切な広報手段を選定していきますが、現広報手段を用いて動員が難しいと判断した場合は、手法に関して再考してください。

■審議可決後～例会・事業実施前

- 01) 広報計画表に従い、他の委員会と協力して広報活動を行ってください。計画表のスケジュールに従い、事前に各委員会に依頼、指示を出してください。
- 02) 対外例会及び対外事業の審議可決後より事業開催日まで、定期的に事業の内容や募集対象者などを各SNSに投稿し、事前周知と集客に活用してください。本年度は担当委員長が自由に投稿出来るようにします。その際に公序良俗に反する事のないよう、品位を持った投稿を心掛けてください。事業実施までにどのツールで何回投稿を行うかを広報計画表に明記をしてください。
- 03) 対外例会及び対外事業の審議可決後より、一般社団法人岡崎青年会議所のウェブサイト上にて事業の詳細を掲載します。掲載する画像、テキストを準備し、魅力向上委員会に依頼をしてください。一般社団法人岡崎青年会議所の各種SNSからウェブサイトへ飛べるようにリンクを貼ってください。
- 04) 対外例会及び対外事業のポスターやチラシ作成の際、チラシを見た一般市民にどのように参加して欲しいのかを分かり易く明記し、ターゲットに合わせた連動方法、申し込み方法を検討してください。
- 05) 広報計画表に従い、プレスリリースを積極的に行ってください。メディアへの露出の機会を得られれば担当委員会でメディア対応をしてください。積極的にアプローチをする事で、メディア関係者に覚えてもらい、以降のコネクションを構築していきます。

■例会・事業実施後

- 01) 各例会・事業の動員人数などアンケートの検証結果を踏まえ、Facebook ページのインサイトやウェブサイトのアクセス解析における集計・検証を行い、誰にどの広報手段が効果的であったか検証結果をまとめ決算議案に掲載し、次年度に継承します。
- 02) 掲載、紹介をしてくれたメディアの担当者には必ずお礼の連絡を入れ、以降のプレスリリースが取り上げられやすい基礎を作っていきます。

2-8. 同種事業からの引継事項と対策

2017 年度対象事業：例会及び各事業における広報活動サポート

- 01) 1 人が全ての SNS の投稿を行うのは効率が悪く、場合によってはマルチポストと捉えられる可能性がある。複数の SNS を利用する場合はそれぞれに担当を決め、それぞれの言葉で投稿するのが効果的であるが、担当を決めていても、失念や事業自体に参加していない時もあるので、もっと計画性のある細かな役割分担を早い段階から決め責任をもって担当してもらう必要がある。
対策内容：担当を決めていても、自分の担当例会でないと投稿頻度が低くなってしまいうので、各 SNS の更新は担当委員長が責任をもって行うものとします。広報計画表に、どのツールで何回投稿するかを落とし込んで実行して頂きます。
- 02) 担当事業に手一杯になってしまい失念してしまうと、最悪の場合は広報計画の打ち合わせができない可能性もある。設営委員会の上程スケジュールをしっかりと把握し、連絡できるように常に意識する必要がある。
対策内容：魅力向上委員会からも担当委員長への声掛けは行いますが、あくまで担当委員長が広報計画表を作成する際に、責任を持って魅力発信委員会に相談するものとします。
- 03) カメラの撮影や SNS の投稿など他委員会の事業や例会でも常に役割があり、知らない人から見れば携帯を触っているだけに捉えられてしまうので、各委員長から担当委員会メンバーへ事前に広報担当者へディスカッションなどで急な役割を振らないなどの配慮をしてもらう必要があります。
- 04) ウェブサイトのサーバーなど容量が限られている為、動画などの容量が大きいものの運用を始める際はしっかりと管理者と打ち合わせする必要があります。
- 05) 2 月例会や 10 月例会のような集客が難しい例会においては、講師等の活用するメディアとの連携や、若者など関係者も巻き込んだ準備段階の発信、影響力のある同世代のパネリストを招くなど SNS で注目されやすい工夫も必要です。またはチラシをツールにして授業中に PR や、授業の一環にさせてもらえるよう学校と交渉するなど、更に継続していき学校など関係性を築き、興味を引く為に学生と直接コミュニケーションをとる事で、SNS で更に拡散される事が期待できます。
対策内容：事前の協議にて、広報計画を立案する際に、一般的な広報活動だけでは集客が難しいと判断した場合は、手法の面からも集客の手段を協議するようにします。
- 06) プレスリリースが簡素すぎて報道機関に内容がしっかりと伝わらなければ、当日取材を受ける確率が下がります。プレスリリースはしっかりと内容が伝わり、興味が持たれる

ような内容のものを作るように、担当委員会を導く必要があります。

2-9. 本事業の工夫と期待される効果

- 01) SNS、ウェブサイト、ポスターやチラシ等、ある程度確立された広報手段を、例年以上に綿密に運用する事で周知の向上が期待できます。
- 02) 各例会・事業のプロモーションを担当委員長が責任をもって行う事で、よりリアルタイムで熱のある投稿が期待出来、一般視聴者に伝わりやすくなります。
- 03) 事前に集客性を具体的にイメージし、場合によっては手法から考え直します。それにより計画した広報活動を行うだけで、十分な集客が出来るようになります。

2-10. 依頼事項

依頼対象者：対外例会及び対外事業担当委員会委員長

依頼内容：対外例会及び対外事業の討議上程前に、魅力向上委員会3役とその上長（副理事長）と、事業担当委員長とその上長（副理事長）が同席し、広報計画について、協議をしてください。作成した広報計画表に協議日を明記し、必ず議案に添付してください。また、審議可決後すみやかにメンバーメールにて事業内容の詳細を送信し、広報活動への協力を仰いでください。

依頼対象者：対外例会及び対外事業担当委員会委員長

依頼内容：ウェブサイトに関しては魅力向上委員会にて更新をします。審議可決後には例会案内の画像とテキストを送って、投稿の依頼をしてください。事業実施後も同じく投稿の依頼をしてください。

各SNSの更新は担当委員長に行って頂きます。例会の準備の様子などを都度写真に撮ってリアルタイムで投稿をお願いします。どのツールで何回投稿を行うか、広報計画表に明記をしてください。その際に一般社団法人岡崎青年会議所ウェブサイトの該当するページへリンクをお願いします。

依頼対象者：一般社団法人岡崎青年会議所 正会員 73名（予定）

依頼内容：担当委員会の案内に従いポスターやチラシの配布・回収をお願いします。

2-11. 費用対効果における予備費への影響の有無

2-12. その他

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
1	対象	電子	2019年度広報計画表
2	対象	電子	2019年度広報計画表 記載例

前回までの流れ（意見と対応）

●第03回 候補者正副理事長会議 ●開催日 2018年10月22日（月）報告

意見01)：黄色の横線をフォーマットと同じ太さにしてください。

対応01)：黄色の横線をフォーマットと同じ太さに修正しました。

意見02)：最初の議案上程スケジュールの「協議」を「報告」に修正してください。

対応02)：最初の議案上程スケジュールの「協議」を「報告」に修正いたしました。

意見 03) : 2-1. の「スタッフ会」を「正副理事長会議」に修正してください。

対応 03) : 「正副理事長会議」に修正いたしました。

意見 04) : 添付資料 2019 年度広報計画表記載例に、有権者意識醸成委員会を追加してください。

対応 04) : 有権者意識醸成委員会を追加しました。

意見 05) : 議案作成前、広報計画表作成段階に確実に、広報手法について、魅力向上委員会と協議するように、仕組みづくりについて一考してください。

対応 05) : 議案上程前に、魅力向上委員会 4 役と、担当副理事長同席にて、広報手法を協議し、その実施日を広報計画表に明記する事とします。

意見 06) : プレスリリースは質よりも回数だと思います。誰がやっても簡単に出来るような仕組み作りを検討してみてください。

対応 06) : 本年度 1 年かけて、プレスリリースの仕組みを検証し、次年度以降へと活かせるような形を模索します。

●第 03 回 候補者議案審査会 ●開催日 2018 年 11 月 02 日 (金) 報告

意見 01) : 対内対象者の一般社団法人岡崎青年会議所 正会員を 73 名に変更してください。

対応 01) : 対内対象者の一般社団法人岡崎青年会議所 正会員を 73 名に変更しました。

意見 02) : 2-7 事業内容詳細の【担当委員会の広報活動の手順】■議案上程前 01) の 4 役という表記を適切なものに修正してください。

対応 02) : 2-7 事業内容詳細の【担当委員会の広報活動の手順】■議案上程前 01) を魅力向上委員会 3 役とその上長（副理事長と、事業担当委員長とその上長（副理事長）が同席し、に修正しました。

意見 03) : 2-7 事業内容詳細の【担当委員会の広報活動の手順】■議案上程前 01) を集客の観点も含めて、表記を一考してください。

対応 03) : 2-7 事業内容詳細の【担当委員会の広報活動の手順】■議案上程前 01) を広報、集客手法を協議し、集客対象のターゲットを明確にしてください。と修正しました。

意見 04) : 2-9 本事業の工夫と期待される効果のアンダーラインが一部消えています。

対応 04) : 2-9 本事業の工夫と期待される効果のアンダーラインを修正しました。

意見 05) : 広報、集客手法の観点から事業内容には触れていくのか教えてください。

対応 05) : 広報、集客手法の観点から事業内容には触れていきますが、あくまで広報的な立場からの助言をするものとし、委員会での決定事項を優先するように考慮します。

意見 06) : 意見と対応の書き方を、どこどこをどう修正したのか分かるように、簡素化して書くようにしてください。

対応 06) : 過去の議案などを見て、書き方を勉強します。

意見 07) : 添付資料. 2019 年度広報計画表 記載例の未来の国宝を、未来の国宝育成に修正してください。

対応 07) : 添付資料. 2019 年度広報計画表 記載例の未来の国宝を、未来の国宝育成に修正しました。

意見 08) : 添付資料. 2019 年度広報計画表 記載例の数字の欠けている所を修正してください。
対応 08) : 添付資料. 2019 年度広報計画表 記載例の数字の欠けている修正しました。

意見 09) : 黄色の横線をフォーマットと同じ太さにしてください。

対応 09) : Windows と Macintosh の互換性の問題で、正しい太さにならない現象が発生しております。現在、対処法を調べておりますので、なるべく早く正常に出来るようにします。

2019年度広報計画表

事業名 ()

媒体	担当委員会							
ウェブサイト掲載								
応募フォーム								
Facebook (回)								
Twitter (回)								
Instagram (回)								
ラジオ								
プレスリリース								
チラシ (枚)								
ポスター () 枚								
その他								

魅力向上委員会協議実施日 月 日

2019年度広報計画表

事業名 (4月例会)

媒体	担当委員会	2月中旬	3月中旬	3月下旬	4月上旬	4月中旬	開催日4/25	開催後
ウェブサイト掲載	魅力向上	公開						実施報告
応募フォーム	(管理会社)	設置						撤去
Facebook (20回)	災害安全		1, 2, 3, 4, 5	6, 7, 8, 9, 10	11, 12, 13, 14, 15	16, 17, 18	19, 20	報告配信
Twitter (10回)	災害安全			1, 2, 3	4, 5, 6	7, 8, 9	10	
Instagram (5回)	災害安全			1	2, 3	4, 5		
ラジオ	魅力向上				出演	出演		実施報告
プレスリリース	災害安全			配信1		配信2		報告配信
チラシ (2,000枚)	魅力向上		配布開始		配布状況確認			回収
	未来の国宝育成		配布開始		配布状況確認			回収
	自己革新		配布開始		配布状況確認			回収
	災害安全		配布開始		配布状況確認			回収
	有権者意識醸成		配布開始		配布状況確認			回収
	総務		配布開始		配布状況確認			回収
ポスター (50)枚	魅力向上		配布開始		配布状況確認			回収
	未来の国宝育成		配布開始		配布状況確認			回収
	自己革新		配布開始		配布状況確認			回収
	災害安全		配布開始		配布状況確認			回収
	有権者意識醸成		配布開始		配布状況確認			回収
	総務		配布開始		配布状況確認			回収
むらさき館にて 呼び込み活動	災害安全		1回目		2回目			
その他								

※チラシ・ポスターは回収が必要な場所のみ回収します。

※むらさき館での呼び込みは公開講座の日程に合わせて開催します。

魅力向上委員会協議実施日 月 日

※チラシ、ポスターは岡崎警察署が作成、印刷をします。

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 事業計画書

議案表

●報告

- 議案名： 例会時の活動報告の件
- 事業名： 例会時の活動報告
- 委員会名： 魅力向上委員会
- 役職名・担当役員名： 副理事長・神道裕
- 役職名・議案上程者名： 委員長・永瀬正典
- 役職名・議案作成者名： 委員長・永瀬正典
- 確認日：2018年11月08日
- 確認日：2018年11月08日
- 作成日：2018年11月08日

議案上程スケジュール

- 報告(○) 2018年10月22日 第03回 候補者正副理事長会議
- 報告(○) 2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 報告(○) 2018年11月13日 第03回 候補者理事会

1. 事業要綱

1-1. 事業実施に至る背景

一般社団法人岡崎青年会議所では、事業・例会、各種大会への参加以外にも、日々様々な活動に取り組んでいます。より良い組織づくりを目指す為に、活動報告を有用的に用いて、情報を共有し、一般社団法人岡崎青年会議所の年間の流れをメンバー全員が把握する必要があります。

1-2. 事業の対象者

対外対象者：なし

対内対象者：一般社団法人岡崎青年会議所正会員 73名（予定）

1-3. 事業目的

対外目的：なし

対内目的：一般社団法人岡崎青年会議所の活動内容を、活動報告を通してメンバーで共有する事で、それぞれの活動に対する理解を深め、青年会議所活動への参加意識の醸成を目的とします。

2. 事業概要

2-1. 実施日時

各例会時に実施

2-2. 実施場所・服装

実施場所：各例会実施会場

服装：各例会開催時における指定された服装

2-3-1. 参加員数計画・参加推進方法・対外広報計画（対外対象者）

2-3-2. 参加員数計画・参加推進方法（対内対象者）

2-4. 予算総額

2-5. 外部協力者・協力種別

2-6. 実施までのスケジュール

2-7. 事業内容の詳細（目的達成のための手法説明・結果検証手法の明記）

2019 年度活動報告タイトル 岡崎 JC 活動報告 2019 ～やればできるじゃないか！～

- 01) 毎月の事業・例会、各種大会、その他様々な活動、運動の写真や映像を動画に編集し、各例会時にプロジェクターを使用し報告します。(約 4 分)
- 02) 卒業予定者からタイトルコールを撮り、映像を流します。(約 15 秒)
- 03) その月の事業・例会の準備風景の動画を編集し、映像を流します(約 45 秒)
- 04) その月の活動状況によっては、時間に拘らず 5 分以上になる場合もあります。
- 05) 写真、動画以外に、活動に該当するメンバーに活動報告として話してもらうケースもあります。**その際は 5 分に収まらない場合もあるので事前に担当委員会に連絡をします。**

2-8. 同種事業からの引継事項と対策

- 01) なし
参考：2018 年度対象事業：【STAY GOLD 2018～信じる明日の為に～】

2-9. 本事業の工夫と期待される効果

- 01) 活動報告として一般社団法人岡崎青年会議所の活動を映像で流す事で、自分が参加出来なかった事業、例会、その他各活動で何が行われたのかをメンバー間で共有し、活動における理解を深め、参加意欲の向上を図ります。
- 02) その月の事業・例会の準備風景や、委員会風景を流し、担当委員会メンバーの熱意や想いを伝える事で、自分が担当する事業、例会への意識の向上を図ります。映像を通して担当委員会メンバーの人柄や、担当委員会の雰囲気を知る事で、メンバー同士の絆を作るきっかけを作ります。

2-10. 依頼事項

依頼対象者：各例会担当委員会

依頼内容：専務理事報告の後に活動報告（約 5 分）の時間が必要になります。例会のタイムスケジュール作成の際に、その時間を考慮してください。

依頼対象者：各例会・事業に参加される一般社団法人岡崎青年会議所メンバー

依頼内容：魅力向上委員会が止むを得ず写真、動画撮影を行えない場合においては、魅力向上委員会より写真、動画撮影の依頼を致しますので、依頼を受けたメンバーは撮影をお願いします。

依頼対象者：各例会担当委員会

依頼内容：担当の事業、例会の準備風景や、委員会風景を撮影させて頂きますので、日程の連絡をお願い致します。

依頼対象者：2019 年度卒業予定者

依頼内容：タイトルコールを撮影させて頂きますので、ご対応をお願い致します。

2-11. 費用対効果における予備費への影響の有無

2-12. その他

添付資料一覧

前回までの流れ（意見と対応）

●第 03 回候補者正副理事長会議 ●開催日 2018 年 10 月 22 日（月）報告

意見 01): 黄色の横線をフォーマットと同じ太さにしてください。

対応 01): 黄色の横線をフォーマットと同じ太さに修正しました。

意見 02): 活動報告の時間を 5 分に拘らなくてもいいのではないですか。

対応 02): 事業内容の詳細に 04) その月の活動状況によっては、時間に拘らず 5 分以上になる事もあります。と記載しました。

意見 03): 歴の長いメンバーなどは自然と写真が多くなるので、なるべく新入会員や、会員歴の浅いメンバーにフォーカスを当ててください。

対応 03): 新入会員や、入会歴の浅いメンバーの写真、映像をなるべく使うようにします。

意見 04): 動画以外の活動報告の方法も考えてください。

対応 04): 事業内容の詳細に 05) 写真、動画以外に、活動に該当するメンバーに活動報告として話してもらうケースもあります。と記載しました。

●第 03 回候補者議案審査会 ●開催日 2018 年 11 月 02 日（金）報告

意見 01): 第 3 回候補者正副理事長会議の意見 03) の表記のニュアンスを一考してください。

対応 01): 第 3 回候補者正副理事長会議の意見 03) を歴の長いメンバーなどは自然と写真が多くなるので、なるべく新入会員や、会員歴の浅いメンバーにフォーカスを当ててください。と修正しました。

意見 02): 活動報告に愛知ブロック出向者のスピーチを入れるならば、青経連の出向者報告も考えてください。

対応 02): 青経連の新年度のスタートの時期などに、折を見て出向者に話してもらう機会を作るように考慮します。

意見 03): 卒業予定者、新入会員インタビューはやらないのですか。

対応 03): 2019 年度は例会の準備風景を動画にしますので、卒業予定者、新入会員インタビューはやりません。

意見 04): 活動報告として動画以外にスピーチをしてもらうと、5 分では足りないのではないですか。

対応 04): その際は 5 分に収まらない場合もあるので事前に担当委員会に連絡をしますと、追記しました。

意見 05): 対内対象者の一般社団法人岡崎青年会議所正会員 76 名を 73 名に修正してください。

対応 05): 対内対象者の一般社団法人岡崎青年会議所正会員 76 名を 73 名に修正しました。

意見 06) : 黄色の横線をフォーマットと同じ太さにしてください。

対応 06) : Windows と Macintosh の互換性の問題で、正しい太さにならない現象が発生しております。現在、対処法を調べておりますので、なるべく早く正常に出来るようにします。

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 事業計画書

議案表

●報告

- 議案名： 総合基本資料作成の件
- 事業名： 総合基本資料作成
- 委員会名： 総務委員会
- 役職名・担当役員名： 常務理事・市田侑希
- 役職名・議案上程者名： 委員長・稲吉章宏
- 役職名・議案作成者名： 委員長・稲吉章宏
- 確認日：2018年11月08日
- 確認日：2018年11月08日
- 作成日：2018年11月07日

議案上程スケジュール

- 報告(○) 2018年10月22日 第03回 候補者正副理事長会議
- 報告(○) 2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 報告(○) 2018年11月13日 第03回 候補者理事会

1. 事業要綱

1-1. 事業実施に至る背景

1-2. 事業の対象者

対外対象者：なし

対内対象者：一般社団法人岡崎青年会議所正会員 73名（予定）

1-3. 事業目的

対外目的：なし

対内目的：2019年度の一般社団法人岡崎青年会議所の1年間の事業計画や活動内容が一目でわかり、青年会議所の理念や定款などの規定の情報がしっかりと得られるようにする。また、メンバー間の連絡ツールとして十分な機能を果たす事を目的とする。

2. 事業概要

2-1. 実施日時

2-2. 実施場所・服装

2-3-1. 参加員数計画・参加推進方法・対外広報計画（対外対象者）

2-3-2. 参加員数計画・参加推進方法（対内対象者）

2-4. 予算総額

450,000円（予定）

2-5. 外部協力者・協力種別

2-6. 実施までのスケジュール

09月11日（火）第01回候補者理事会において各委員長及び専務理事補佐に対し、委員会メン

- バー及び正副理事長会議構成メンバーの個人データの集約を依頼。
- 10月16日(火) 第02回候補者理事会において各委員長及び専務理事補佐より委員会メンバー及び正副理事長会議構成メンバーの「個人データ修正確認書」を回収。
各委員長・専務理事補佐へ顔写真変更希望者の集約依頼を行う。
- 11月16日(金) 業者打合せ。(見積・入稿データ・入稿スケジュールの件)
- 11月19日(月) 現役メンバー顔写真変更希望者の集約完了とする。
「名簿編」データ(2019年度新入会員除く)を入稿。
第01回他ページデータ入稿。
- 11月21日(水) 「名簿編」データ(2019年度新入会員除く)を校正。
第01回分入稿データの校正。
- 11月22日(木) メールにて各委員長及び専務理事補佐に対して、各委員会メンバー及び正副理事長会議構成メンバーの名簿の構成について確認を依頼。
- 11月23日(金) 頁構成(2018年度総合基本資料構成(案))完了。
- 11月26日(月) 各委員会メンバー及び正副名簿理事長会議構成メンバーの名簿の構成について確認の取り纏め期日。
- 11月27日(火) 第02回データ入稿。
- 11月30日(金) 第02回分入稿データの校正。
- 12月05日(水) 「名簿編」データ(2018年度新入会員分)データ及び他データを入稿。
- 12月11日(火) 「名簿編」データ(2018年度新入会員分)データ及び他データを校正。
- 12月22日(土) 第03回データ入稿。及び第04回候補者理事会(12月11日)並びに、12月臨時総会・例会(12月19日)で審議対象となっている頁の原稿を業者へデータ入稿。
- 12月25日(火) 第03回分入稿データの校正。
- 12月27日(木) 全校正完了。業者へデータ入稿。
- 2019年度
- 01月15日(火) 印刷完了。
- 01月22日(火) 1月定時総会・例会にて総合基本資料配布。

2-7. 事業内容の詳細(目的達成のための手法説明・結果検証手法の明記)

- 01) 顔写真変更に関して
顔写真の変更を希望する会員は、指定する期日までに変更後の写真データ(証明写真規格で顔周りに余白のあるもの、またスーツ・ネクタイ着用)を総務委員会へ提出する。
期日:2018年11月18日(日)まで
- 02) 総合基本資料に関して
総合基本資料 103部を作成する。
- | | | |
|------|--|-----|
| 配布内訳 | 正会員 73名(直前理事長含む)(予定) | 73部 |
| | 事務局保管用、事務局員用及び次年度入稿訂正集約用 | 3部 |
| | 岡崎商工会議所用(鍵の管理のため) | 1部 |
| | 岡崎青年会議所シニアクラブ役員用
(2018年役員人数19名に準ずる)(予定) | 19部 |
| | 予備 | 7部 |
- 03) 作成した総合基本資料には全て連番を打ち、配布先を明確にする。
- 04) 配布先及び配布数量の管理は総務委員会で行う。
- 05) 岡崎青年会議所シニアクラブ役員分は2019年度代表幹事へ一括配布します。
部数においては、2018年度シニアクラブ代表幹事に確認を行い、役員全員分必要と依頼を受けております。(11月上旬に2019年度役員決定予定です。)
- 06) 岡崎商工会議所用及び岡崎青年会議所シニアクラブ19部の配布については、「2019年度総合基本資料配布申請書」の提出後、理事会において配布の可否が判断され、その結果を受

- け、配布の手続きを取る事とする。
- 07) 総合基本資料の管理は、個人情報保護法を遵守します。
 - 08) 総合基本資料の配布は、各委員会の委員長（正副理事長会議構成メンバーは専務理事補佐）へ、委員会毎の部数をまとめ、「2019 年度総合基本資料受領書」への署名と引き換えに行う。
 - 09) 12 月臨時総会で承認を得た収支予算書等を、総会決議事項として 2019 年度総合基本資料に掲載する。

2-8. 同種事業からの引継事項と対策

2018 年度対象事業：総合基本資料

- 01) いろいろな方からの情報を収集するため、事前に各担当に連絡を取り、依頼をかけて下さい。
- 02) 特に専務理事からいただくデータが多いため、事前に専務理事とスケジュールの確認を行って下さい。
- 03) 新入会員の情報で、入会時に記入していただく会員調査用紙、家族状況調査書には、会社 PR、信条・指針を記入する欄がありません。入稿する前に確認しておく必要があります。
【対策内容】会員調査用紙、家族状況調査書には、PR、信条・指針を記入する欄がありますので書類をいただいた時点で、内容を確認し記入のない新入会員には記入するようにお願いをします。
- 04) 今回から印刷業者を変更し、ファニーグラフィックスに依頼しました。事情を把握して下さっている相手だったため、配布は間に合いましたが、入稿がぎりぎりだったためご迷惑をおかけしました。事前の打ち合わせでいつまでに何を入稿するかきちんと決めて下さい。
- 05) 定款の情報が古い箇所がありました。次回の作成時には最新の情報の定款を使用して下さい。
- 06) シニア名簿と索引の作成が一番大変です。索引は最終的にページが変わると修正が大変です。ページ数の確認は慎重に行ってください。
- 07) 東海地区愛知ブロック協議会2018年度年間公式スケジュールが予定よりページ数がオーバーしました。専務理事からいただくデータの量も早めに確認が必要です。
- 08) 次回の作成時には東海地区愛知ブロック協議会2018年度年間公式スケジュールをもとに、すべてのスケジュールを加味して、一つのスケジュールとして作成する事も検討して下さい。
- 09) 予算については業者と事前にしっかりと協議して、少しでも予算に余裕が持てるようにして下さい。
- 10) 校正は慎重にやる必要があるため、非常に時間がかかります。あらかじめ委員会内で担当を決めて、分担してやるようにして下さい。
- 11) 同好会メンバーを決めるのに時間がかかります。早期に確認するようにして下さい。
【対策内容】早期に連絡を取り、メンバー選定をしていただきます。
- 12) スケジュール管理が甘かったため、入稿の遅延が起きました。しっかりと全体の流れを確認し、スケジュールを守るようにして下さい。

2-9. 本事業の工夫と期待される効果

- 01) 2019 年度の 1 月定時総会で総合基本資料を配る事によって、新入会員が総合基本資料を見た時に現役メンバーの顔と名前がすぐ一致し連絡が取りやすくなる。現役メンバーは新入会員の顔と名前が早期に一致し、連絡もスムーズに取れるようになる。
- 02) 12 月臨時総会で、総会決議事項で承認を得た収支予算書等を、2019 年度総合基本資料に掲載をする事で、1 月定時総会例会で総合基本資料が配れるようになる。

2-10. 依頼事項

依頼対象者：各委員長ならびに山田専務理事補佐

依頼内容：顔写真の変更の確認を依頼。各委員会（正副理事長会議）単位で集約し、写真データで取り纏めをお願いします。顔写真の余白がある素材をメールにて、総務委員会委員長稲吉までご送付下さい。（サイズはスマートフォン写真で充分です）スーツ、ネクタイ着用時に撮影したものをいただくように、変更希望者へ徹底して下さい。

期日：2018年11月18日（日）まで（2-7.事業内容の詳細より）

校正確認依頼時に期日をご連絡致しますので、その期日内に訂正依頼します。

依頼対象者：堤専務理事

依頼内容：総合基本資料作成上必要となる各種データ（下記へ記載）の提出や、公益社団法人日本青年会議所、東海地区協議会、愛知ブロック協議会等の日程表のLOMの動きの確認をしていただき、情報提供を依頼します。

Wordは生データにてお願いします。

記

理事長所信	新美紀善	受取済
直前理事長抱負	竹内博剛	12月12日受取
副理事長基本方針	神道裕	受取済
副理事長基本方針	天野慎介	受取済
副理事長基本方針	深谷竜太	受取済
副理事長基本方針	野間幹雄	受取済
副理事長基本方針	野間幹雄	受取済
専務理事運営方針	堤義明	受取済
常務理事基本方針	市田侑希	受取済
監事抱負	児玉真二	12月12日受取
監事抱負	三田村康弘	12月12日受取
議案審査会代表抱負	原田真典	12月12日受取
委員長事業方針	永瀬正典	受取済
委員長事業方針	南浩一	受取済
委員長事業方針	佐藤伸	受取済
委員長事業方針	鈴木洸平	受取済
委員長事業方針	山崎信貴	受取済
委員長事業方針	稲吉章宏	受取済
専務理事補佐抱負	山田真也	12月12日受取
2019年度委員会別担当事業一覧		受取済
2019年度正味財産増減予算書		12月12日受取
委員会事業費内訳書・例会費内訳書		12月12日受取
一般社団法人岡崎青年会議所2019年度活動スローガン		受取済
諸会議日程表・諸会議出席義務一覧表		受取済
公益社団法人日本青年会議所・東海地区・愛知ブロック 2019年度年間公式スケジュール		12月12日受取
日本JC、東海地区、愛知ブロック事務局住所他		12月12日受取
愛知ブロック協議会・会員会議所 各事務局一覧		12月12日受取
関係諸団体一覧		12月12日受取
出向者一覧表		12月12日受取
公益社団法人日本青年会議所・東海地区・愛知ブロック 2019年度組織図		12月12日受取

依頼対象者：2018年度会員拡大委員会 鈴木琢也委員長

依頼内容：入会候補者面接時に撮影した、新入会員候補者の顔写真データをご送付下さい。

依頼対象者：自己革新委員会 佐藤伸委員長

依頼内容：新入会員の個人データ集約を依頼。家族状況調査書をもとに、エクセルにて作成したフォーマットを渡します。不備のあった部分について、加筆、修正依頼をし、集約していただき、メールにてデータを総務委員会委員長稲吉まで送付して下さい。

エクセルフォーマット配布：11月14日（水）

データ受取り締め切り：11月28日（水）

依頼対象者：各委員長ならびに山田専務理事補佐

依頼内容：名簿の構成が出来次第、各委員長ならびに山田専務理事補佐にデータを配信します。委員会（正副理事長会議構成メンバー）メンバーに内容の確認をお願いします。

確認期日：11月26日（月）

依頼対象者：各委員長ならびに山田専務理事補佐

依頼内容：配布時に、受領書に記載されている内容に承諾していただいたうえで、サインをしていただきます。そして、委員会（正副理事長会議構成メンバー）メンバー分の部数をお受け取りいただき、責任を持って配布をお願いします。

2-11. 費用対効果における予備費への影響の有無

2-12. その他

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
1	対象	電子	事業収支予算書
2	対象	電子	事業収支予算明細書
3	対象	電子	2019年度総合基本資料構成内容（案）
4	対象	電子	総合基本資料配布受領書・申請書

前回までの流れ（意見と対応）

●第03回候補者正副理事長会議 ●開催日 2018年10月22日（月）報告

意見01)： 定款が変更されたので、反映を忘れないようにして下さい。

対応01)： 忘れないようにし、委員会メンバーにも周知を図り、委員会メンバーで見直しをしていきます。

意見02)： 予算額を450,000円に変更して下さい。

対応02)： 予算額を450,000円に変更しました。

意見03)： 岡崎青年会議所シニアクラブ会員への配布分をなくす事も検討して下さい。

対応 03)： 岡崎青年会議所シニアクラブ代表幹事に確認したところ、「欲しい」と返事をいただきました。また、依頼する業者へも冊数が減っても元々の作成ロットが少ないため金額は変わらないと回答をもらった事をふまえ、当初の配布分を作成する事としました。

●第 03 回候補者議案審査会 ●開催日 2018 年 11 月 02 日（金）報告

意見 01)： 1-2. の対内対象者：一般社団法人岡崎青年会議所正会員 正会員名 76 名（予定）を正会員名 73 名（予定）に下さい。

対応 01)： 1-2. の対内対象者：一般社団法人岡崎青年会議所正会員 正会員名 76 名（予定）を正会員名 73 名（予定）にしました。

意見 02)： 2-10. 依頼事項で 12 月 12 日提出する抱負ですが内容の確認はしますでしょうか。

対応 02)： 誤字脱字等が見受けられた際は総務委員会にてご指摘させていただくようにします。

意見 03)： 個人の情報に関してメールで依頼する事はいいですが、細部まで確認してもらうように強調して依頼をして下さい。

対応 03)： 2-6. 実施までのスケジュールで下記のように追記しました。

「11 月 22 日（木）メールにて各委員長及び専務理事補佐に対して、各委員会メンバー及び正副理事長会議構成メンバーの名簿の構成について確認を依頼。」

「11 月 26 日（月）各委員会メンバー及び正副名簿理事長会議構成メンバーの名簿の構成について確認の取り纏め期日。」と追加しました。

2-10. 依頼事項で下記のように追記しました。また、依頼時に細部まで確認していただくように依頼します。

依頼対象者：各委員長ならびに山田専務理事補佐

依頼内容：名簿の構成が出来次第、各委員長ならびに山田専務理事補佐にデータを配信します。委員会（正副理事長会議構成メンバー）メンバーに内容の確認をお願いします。

確認期日：11 月 26 日（月）

意見 04)： 家族状況調査書については、10 月 31 日に行われた入会オリエンテーション（面接）にてありましたか。

対応 04)： その場で、入会候補者が記入していました。

意見 05)： 総合基本資料が 1 月定時総会・例会に間に合わなかった事が過去にありました。新入会員パフォーマンス時に顔と名前を確認するのに役立ちますので、間に合うようにして下さい。

対応 05)： 1 月定時総会・例会に間に合うように業者と打合せをし、対応していきます。

意見 06)： 総合基本資料は自宅等の個人情報載っていますので、紛失しないように管理や取り扱いについてはしっかり案内して下さい。

対応 06)： 配布時に各委員長及び専務理事補佐等に案内すると共に、1 月例会後にメンバーメールにて管理や取り扱いについて案内をします。

意見 07)： 日本 J C、東海地区、愛知ブロック事務局住所他等の資料はどのようにもらっていますか。

対応 07)： 専務理事に届く資料をいただいています。

事業収支予算書

事業名：総合基本資料作成

(単位：円)

項 目	予 算 額	2018年度 総合基本資料作成		摘 要
		同種事業予算額	同種事業決算額	
(収入の部)				
1. 登録料収入	0	0	0	
2. 懇親会収入	0	0	0	
3. 寄付金収入	0	0	0	
4. 補助金収入	0	0	0	
5. 助成金収入	0	0	0	
6. 広告料収入	0	0	0	
7. 販売収入	0	0	0	
8. 事業費繰入収入	450,000	480,000	480,000	
9. 特別事業費繰入収入	0	0	0	
10. 会議費繰入収入	0	0	0	
11. 雑収入	0	0	0	
収 入 計	450,000	480,000	480,000	
(支出の部)				
1. 会場設営費	0	0	0	
2. 講師関係費	0	0	0	
3. 資料作成費	450,000	480,000	480,000	
4. 広報費	0	0	0	
5. 報告書作成費	0	0	0	
6. 懇親会費	0	0	0	
7. 委託事業費	0	0	0	
8. 企画・演出費	0	0	0	
9. 参加記念品	0	0	0	
10. 保険料	0	0	0	
11. 通信費	0	0	0	
12. 雑費	0	0	0	
13. 予備費	0	0	0	
支 出 計	450,000	480,000	480,000	
収支差額	0	0	0	

事業収支予算明細書

事業名：総合基本資料作成

<収入明細書>

(単位：円)

科 目	摘 要	金 額	No.
事業費繰入収入	本会計事業費より繰入	450,000	
合 計		450,000	

<支出明細書>

(単位：円)

科 目	細 目	摘 要	単価	数	単位	金 額	No.	支払予定先	決
資料作成費	作成費	総合基本資料103部 ※1 表紙4P+192P (目次含 む) サイズ95×165mm 穴あけ加工	450,000	1	式	450,000		ファニーグラフィックス	振
小 計						450,000			
予備費						0		0.00%	
合 計						450,000			

※1 ファニーグラフィックスへの振込み手数料は、岡崎信用金庫間のためかかりません。

2019年度総合基本資料構成内容

見開き	ページ	内容	執筆者・原稿元・フィク	データ受渡日	注記事項
	表紙		総務委員会		
左	表紙裏	カレンダー	総務委員会		2019年度1月より2020年度2月までを記載
右	1	目次	総務委員会		
左	2	J C ソング・若い我ら他	総務委員会		
右	3	J C I クリッド・J C I ミッションならびに J C I ビジョン	総務委員会		
左	4	J C 宣言・綱領・三信条・公益社団法人日本青年会議所2019年度スローガン・一般社団法人岡崎青年会議所2019年度活動スローガン	総務委員会		
右	5	「運営編」	総務委員会		
左	6				
右	7				
左	8	理事長所信 新美紀善	新美紀善理事長		
右	9				
左	10				
右	11	直前理事長抱負 竹内博剛	竹内博剛直前理事長		
左	12	副理事長基本方針 神道裕	神道裕副理事長		
右	13	副理事長基本方針 天野慎介	天野慎介副理事長		
左	14	副理事長基本方針 深谷竜太	深谷竜太副理事長		
右	15	副理事長基本方針 野間幹雄	野間幹雄副理事長		
左	16	副理事長基本方針 野間幹雄	野間幹雄副理事長		
右	17	専務理事運営方針 堤義明	堤義明専務理事		
左	18	常務理事基本方針 市田侑希	市田侑希常務理事		
右	19	監事抱負 児玉真二	児玉真二監事		
左	20	監事抱負 三田村康弘	三田村康弘監事		
右	21	議案審査会代表 原田真典	原田真典議案審査会代表		
左	22	委員長事業方針 永瀬正典	永瀬正典委員長		
右	23	委員長事業方針 南浩一	南浩一委員長		
左	24	委員長事業方針 佐藤伸	佐藤伸委員長		
右	25	委員長事業方針 鈴木洸平	鈴木洸平委員長		
左	26	委員長事業方針 山崎信貴	山崎信貴委員長		
右	27	委員長事業方針 稲吉章宏	稲吉章宏委員長		
左	28	専務理事補佐抱負 山田真也	山田真也専務理事補佐		
右	29	「基本資料編」	総務委員会		
左	30	2019年度委員会別担当事業一覧	総務委員会		
右	31	2019年度委員会別担当事業一覧	総務委員会		
左	32	2019年度委員会別議案上程スケジュール	総務委員会		
右	33	2019年度委員会別議案上程スケジュール	総務委員会		
左	34	2019年度正味財産増減予算書	総務委員会		
右	35	委員会事業費内訳書・例会費内訳書・総会費内訳書	総務委員会		
左	36	諸会議日程表・諸会議出席義務一覧表	総務委員会		
右	37	各種大会行事予定・全員参加事業	総務委員会		
左	38	2019年度公益社団法人日本青年会議所公式年間公式スケジュール			
右	39	2019年度公益社団法人日本青年会議所公式年間公式スケジュール			
左	40	2019年度東海地区愛知ブロック協議会年間公式スケジュール			
右	41	2019年度東海地区愛知ブロック協議会年間公式スケジュール	総務委員会		
左	42	2019年度東海地区愛知ブロック協議会年間公式スケジュール			
右	43	2019年度東海地区愛知ブロック協議会年間公式スケジュール			
左	44	2019年度東海地区愛知ブロック協議会年間公式スケジュール			
右	45	「資料編」	総務委員会		
左	46	歴代日本 J C スローガン	総務委員会		
右	47	歴代(一社)岡崎青年会議所活動スローガン	総務委員会		
左	48	岡崎 J C 歴代理事長及び主事業	総務委員会		
右	49	岡崎 J C 歴代理事長及び主事業	総務委員会		
左	50	岡崎 J C 設立趣意書	総務委員会		
右	51	白紙			
左	52	5カ年ビジョン書2016 (表紙) 1P	総務委員会		
右	53	5カ年ビジョン書2019 秋冬のイベント 2P	総務委員会		
左	54	5カ年ビジョン書2019 秋冬イベント フローチャート 3P	総務委員会		
右	55	5カ年ビジョン書2019 交通事故ゼロの街 4P	総務委員会		
左	56	5カ年ビジョン書2019 交通事故ゼロの街フローチャート 5P	総務委員会		
右	57	5カ年ビジョン書2016 地域 6P	総務委員会		
左	58	5カ年ビジョン書2016 地域 7P	総務委員会		
右	59	5カ年ビジョン書2016 地域 8P	総務委員会		
左	60	5カ年ビジョン書2016 岡崎・幸田の理想像 9P	総務委員会		
右	61	5カ年ビジョン書2016 岡崎・幸田の理想像 10P	総務委員会		
左	62	5カ年ビジョン書2016 岡崎・幸田の理想像 11P	総務委員会		
右	63	5カ年ビジョン書2016 会員拡大 12P	総務委員会		
左	64	5カ年ビジョン書2016 会員拡大 13P	総務委員会		
右	65	5カ年ビジョン書2016 会員拡大 14P	総務委員会		
左	66	5カ年ビジョン書2016 個人 15P	総務委員会		
右	67	5カ年ビジョン書2016 個人 16P	総務委員会		
左	68	5カ年ビジョン書2016 個人 17P	総務委員会		
右	69	5カ年ビジョン書2016 組織 18P	総務委員会		
左	70	5カ年ビジョン書2016 組織 19P	総務委員会		
右	71	5カ年ビジョン書2016 組織 20P	総務委員会		
左	72	5カ年ビジョン書2016 出向 21P	総務委員会		
右	73	5カ年ビジョン書2016 出向 22P	総務委員会		
左	74	5カ年ビジョン書2016 出向 23P	総務委員会		
右	75	5カ年ビジョン書2016 運営 24P	総務委員会		
左	76	5カ年ビジョン書2016 運営 25P	総務委員会		
右	77	5カ年ビジョン書2016 運営 26P	総務委員会		
左	78	5カ年ビジョン書2016 2020年に向けての決意 27P	総務委員会		
右	79	岡崎市民憲章・幸田町民憲章	総務委員会		
左	80	日本 J C、東海地区、愛知ブロック事務局住所・地区制・理事長名 他	総務委員会		
右	81	愛知ブロック協議会・会員会議所 各事務局一覧	総務委員会		
左	82	関係団体一覧	総務委員会		
右	83	「規則編」	総務委員会		
左	84	定款 1P			
右	85	定款 2P			
左	86	定款 3P			
右	87	定款 4P	総務委員会		
左	88	定款 5P			
右	89	定款 6P			
左	90	定款 7P			

右	91	定款 8P			
左	92	定款 9P	総務委員会		
右	93	運営規程 1P			
左	94	運営規程 2P	総務委員会		
右	95	運営規程 3P			
左	96	役員選出規程 1P			
右	97	役員選出規程 2P	総務委員会		
左	98	役員選出規程 3P			
右	99	役員選出規程 4P			
左	100	会員資格規程	総務委員会		
右	101	庶務規程 1P			
左	102	庶務規程 2P	総務委員会		
右	103	庶務規程 3P			
左	104	旅費規程	総務委員会		
右	105	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律	総務委員会		
左	106	白紙			
右	107	「シニアクラブ会員名簿」	総務委員会		
左	108	シニアクラブ名簿索引 1P	総務委員会		
右	109	シニアクラブ名簿索引 2P	総務委員会		
左	110	シニアクラブ名簿索引 3P	総務委員会		
右	111	シニアクラブ名簿索引 4P	総務委員会		
左	112	シニアクラブ名簿索引 5P	総務委員会		
右	113	シニアクラブ名簿索引 6P	総務委員会		
左	114	2019年度岡崎青年会議所シニアクラブ役員リスト	総務委員会		
右	115	シニアクラブ名簿 1P	総務委員会		
左	116	シニアクラブ名簿 2P	総務委員会		
右	117	シニアクラブ名簿 3P	総務委員会		
左	118	シニアクラブ名簿 4P	総務委員会		
右	119	シニアクラブ名簿 5P	総務委員会		
左	120	シニアクラブ名簿 6P	総務委員会		
右	121	シニアクラブ名簿 7P	総務委員会		
左	122	シニアクラブ名簿 8P	総務委員会		
右	123	シニアクラブ名簿 9P	総務委員会		
左	124	シニアクラブ名簿 10P	総務委員会		
右	125	シニアクラブ名簿 11P	総務委員会		
左	126	シニアクラブ名簿 12P	総務委員会		
右	127	シニアクラブ名簿 13P	総務委員会		
左	128	シニアクラブ名簿 14P	総務委員会		
右	129	シニアクラブ名簿 15P	総務委員会		
左	130	シニアクラブ名簿 16P	総務委員会		
右	131	シニアクラブ名簿 17P	総務委員会		
左	132	シニアクラブ名簿 18P	総務委員会		
右	133	シニアクラブ名簿 19P	総務委員会		
左	134	シニアクラブ名簿 20P	総務委員会		
右	135	シニアクラブ名簿 21P	総務委員会		
左	136	シニアクラブ名簿 22P	総務委員会		
右	137	シニアクラブ名簿 23P	総務委員会		
左	138	シニアクラブ名簿 24P	総務委員会		
右	139	シニアクラブ名簿 25P	総務委員会		
左	140	シニアクラブ名簿 26P	総務委員会		
右	141	シニアクラブ名簿 27P	総務委員会		
左	142	シニアクラブ名簿 28P	総務委員会		
右	143	シニアクラブ名簿 29P	総務委員会		
左	144	シニアクラブ名簿 30P	総務委員会		
右	145	シニアクラブ名簿 31P	総務委員会		
左	146	シニアクラブ名簿 32P	総務委員会		
右	147	シニアクラブ名簿 33P	総務委員会		
左	148	シニアクラブ名簿 34P	総務委員会		
右	149	シニアクラブ名簿 35P	総務委員会		
左	150	シニアクラブ名簿 36P	総務委員会		
右	151	物故会員	総務委員会		
左	152	白紙			
右	153	「現役会員名簿」	総務委員会		
左	154	メンバー索引	総務委員会		
右	155	メンバー索引	総務委員会		
左	156	白紙			
右	157	「理事役員名簿」	総務委員会		
左	158	名簿 理事役員			
右	159	名簿 理事役員	山田真也専務理事補佐		
左	160	名簿 理事役員			
右	161	「委員会別名簿」	総務委員会		
左	162	名簿 魅力向上委員会			
右	163	名簿 魅力向上委員会	永瀬正典委員長		
左	164	名簿 未来の国宝育成委員会			
右	165	名簿 未来の国宝育成委員会	南浩一委員長		
左	166	名簿 自己革新委員会			
右	167	名簿 自己革新委員会	佐藤伸委員長		
左	168	名簿 災害安全委員会			
右	169	名簿 災害安全委員会	鈴木汎平委員長		
左	170	名簿 有権者意識醸成委員会			
右	171	名簿 有権者意識醸成委員会	山崎信貴委員長		
左	172	名簿 総務委員会	稲吉章宏委員長		
右	173	2019年度出向者一覧表	総務委員会		
左	174	同好会	総務委員会		
右	175	2019年度日本青年会議所 組織図	総務委員会		
左	176	2019年度東海地区愛知協議会 組織図			
右	177	2019年度愛知ブロック協議会 組織図	総務委員会		
左	178	2019年度岡崎青年会議所 組織図	総務委員会		
右	179	2019年度岡崎青年会議所 組織図			
左	180	卒業年度・入会年度対比表 (人材マップ)			
右	181	卒業年度・入会年度対比表 (人材マップ)	総務委員会		
左	182	卒業年度・入会年度対比表 (人材マップ)			
右	183	MEMO欄			
左	184	MEMO欄			
右	185	MEMO欄			
左	186	MEMO欄			
右	187	MEMO欄			
左	188	MEMO欄			

1ページにつき7名記載
各委員会14名以下の予定

右	189	MEMO欄			
左	190	MEMO欄			
右	191	MEMO欄			
左	192	MEMO欄			
	裏表紙裏	編集責任者・発行責任者	総務委員会		<p>一般社団法人岡崎青年会議所の創立年月日 LOM認証番号 事務所（事務局）住所 例会開催日 編集責任者印刷業者及び、個人情報保護法に基づき「この総合基本資料は一般社団法人岡崎青年会議所正会員が青年会議所活動を行う上で重要な資料です。紛失などのないよう適正な個人管理を徹底していただき、他への譲渡・コピーは一切禁止願います。」 2019年1月1日現在</p>
	裏表紙	ナンバリング・名前記入欄			



一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 総合基本資料 受領書

2019年 月 日

委員会名： _____

受領者署名： _____

受領部数： _____

私（受領者）は本日、下記留意事項を了解したうえで、一般社団法人岡崎青年会議所2019年度総合基本資料を受け取りました。委員会メンバーへの配布は、私が責任を持って行います。

_____切り取り_____



一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 総合基本資料 受領書

【お 願 い】

2019年度総合基本資料には、一般社団法人岡崎青年会議所の正会員の個人データが含まれています。一般社団法人岡崎青年会議所の内部資料ですので、個人管理を徹底して頂き、他への譲渡や内容のコピーに関しては一切禁止になりますので、ご留意下さいますようお願い申し上げます。

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度 総務委員会

申請日 2019年 月 日

一般社団法人岡崎青年会議所 御中

申請団体又は申請者

印

2019年度総合基本資料配布申請書

標記の件につき、下記の理由により一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度総合基本資料の配布申請致します。

尚、私（申請者）は2019年度総合基本資料について、一般社団法人岡崎青年会議所会員の個人情報が含まれていることを十分に理解しており、個人情報保護法を厳守することを約束致します。当基本資料につきまして、他への譲渡・複写・その他への情報提供を行うことなく、貴青年会議所には、一切のご迷惑をかけないことを誓います。又、貴青年会議所の事由により、当該申請が認められなくても何等の異議も申し立てません。

記

1. 申請理由（利用目的がわかるように具体的に記入して下さい）

2. 希望冊数 () 冊

3. 連絡先電話番号 () -

File NO. _____	
第 回理事会報告	配布の可否 可 否
認定日 年 月 日	受取日 年 月 日
理事長名	申請団体又は申請者
_____ 印	受取人氏名 印

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 事業計画書

議案表

●報告

- 議案名： 委員会記録管理の件
- 事業名： 委員会記録管理
- 委員会名： 総務委員会
- 役職名・担当役員名： 常務理事・市田侑希
- 役職名・議案上程者名： 委員長・稲吉章宏
- 役職名・議案作成者名： 委員長・稲吉章宏
- 確認日：2018年11月07日
- 確認日：2018年11月07日
- 作成日：2018年11月06日

議案上程スケジュール

報告(○)2018年11月13日 第03回 候補者理事会

1. 事業要綱

1-1. 事業実施に至る背景

1-2. 事業の対象者

1-3. 事業目的

2. 事業概要

2-2. 実施場所・服装

2-3-1. 参加員数計画・参加推進方法・对外広報計画（对外対象者）

2-3-2. 参加員数計画・参加推進方法（対内対象者）

2-4. 予算総額

2-5. 外部協力者・協力種別

2-6. 実施までのスケジュール

2-7. 事業内容の詳細（目的達成のための手法説明・結果検証手法の明記）

2018年10月度委員会記録を報告致します。

委員会名	委員会記録	ファイル名
魅力向上委員会	第2回候補者委員会記録	魅力向上委員会 181029
未来の国宝育成委員会	第2回候補者委員会記録	未来の国宝育成委員会 181029
自己革新委員会	第2回候補者委員会記録	自己革新委員会 181022
災害安全委員会	第2回候補者委員会記録	災害安全委員会 181002
有権者意識醸成委員会	第2回候補者委員会記録	有権者意識醸成委員会 181029
総務委員会	第2回候補者委員会記録	総務委員会 181017

2-8. 同種事業からの引継事項と対策

2-9. 本事業の工夫と期待される効果

2-10. 依頼事項

依頼対象者：各委員会 委員長

依頼内容：委員会を開催した場合は、2019年度委員会記録フォーマットに基づき、委員会記録を作成してください。委員会開催後、5日以内にPDFにて、下記2019年度上程アドレスへ送信（各担当副理事長へも送信してください）し、10日以内に事務局に設置してある委員会ボックスの委員会記録ファイル綴りへ綴り、保管をお願い致します。尚、ファイル名は「第何回委員会記録（全角スペース）委員会名（全角スペース）開催月日」としてください。具体的には下記のとおりです。

具体例）総務委員会が、2019年01月16日に第1回委員会を開催した場合
ファイル名：「第1回委員会記録 総務委員会 190116」

記

01. 2019年度上程アドレス

メールアドレス：2019jyoutei@okazaki-jc.org

2-11. 費用対効果における予備費への影響の有無

2-12. その他

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
1	対象	電子	委員会記録

前回までの流れ（意見と対応）

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度 第2回候補者委員会記録

委員会名：	魅力向上委員会
委員長名：	永瀬正典
記録者：	堀直高
日時：	2018年10月29日(月) 19:30 ~ 21:30
場所：	ワタナベ鯉のぼり株式会社
出席者：	永瀬正典、渡辺健一郎、堀直高、本間嘉彰、朝日禎朗、小野哲矢、野畑響平
公欠者：	なし
欠席者：	金安久文、林洋介
オブザーバー：	神道裕
委員長確認日：	2018年 月 日()

審議事項

1. 理事会報告に対する意見及び要望

- ・ 全員参加行事（案）承認の件

例会、委員会、京都会議、名古屋会議、サマコン、全国会議、東海フォーラム、愛知ブロック協議会

- ・ 預託金制度導入（案）承認の件

L O Mの預託金 40000 円 → 本年度は東海フォーラム、サマコン、全国大会に充てられる

1月31日までに納入

愛知ブロック登録料 3000 円はL O Mの預託金から支払い

- ・ 名刺作成の手配の件

作成者の確認

- ・ 第45回J C青年の船「とうかい号」一般乗船者募集及び申込みの手続きの件

乗船希望者がいれば

- ・ 入会候補者リスト配布

2. 委員会議事並びに審議・協議結果

- ・ 2019年度担当例会・事業・業務の割り振りについて

3月例会、11月例会

西三河10JC岡崎開催の設営

東海フォーラムの設営

- ・ 3月例会について

岡崎の魅力と自信を持って人に伝える力を高めるための例会

岡崎、幸田の魅力スポットにそれぞれの委員会でロケに行き体感

それを例会でプレゼン

魅力スポットをどこにするか（産業、歴史、音楽、グルメ…など
例）都築仏壇、かきごおり、花火、わかめ、アンデイコ、考の司など
それぞれのスポットで過去現在未来を聞いてくる

今日出た案を具現化して次回の委員会で再度話し合い

- ・委員会預託金の納入確認について

再度納入の依頼

3. 次回委員会開催日

日時：11月9日（金）19：30～

場所：岡崎市図書館交流プラザ 3 階和室

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度 第2回候補者委員会記録

委員会名：	未来の国宝育成委員会
委員長名：	南浩一
記録者：	谷圭亮
日時：	2018年10月29日(月曜日) 19:00 ~ 21:00
場所：	はせ川
出席者：	南浩一、三塩菜摘、谷圭亮、板倉正弥、野村計介、田口隼人、江坂留衣
公欠者：	なし
欠席者：	大竹宗、林啓介
オブザーバー：	天野慎介
委員長確認日：	2018年11月01日(木曜日)

審議事項

1. 理事会報告に対する意見及び要望

・とうかい号

依頼が決定したので、委員会としてスタートします

・次回第03回候補者理事会の日程は11月13日(火)開催

2. 委員会議事並びに審議・協議結果

議題 1: 担当副理事長挨拶

いよいよ来年度に向けて動き出し、議案の作成も始まっています。委員会メンバーも積極的に参加して委員長を盛り上げて欲しい。

議題 2: 委員長挨拶

来年度がスタートし、苦手な部分も多いですが、自分自身の為にも頑張っていきます。委員会メンバーにも協力を頂きながら楽しい委員会、例会が作っていかれたらと思います。

議題 3: とうかい号に関する件

依頼が決定したので次年度委員会、知り合いの企業にお願いに行きたい。行き先は台北、2019年06月02日(日)～06月08日(土)を予定し、乗船者5名を集めたい。新しい企業にも声掛けはしていきたいが、委員会メンバーの会社でも検討して下さい。

議題 4: わんぱく相撲に関する件

会場予約の都合で日程が決まっていないが、12月には決まる予定でいる。室内が使えないかもしれない状況も出ている。相撲以外の体験等の部分でアイデアを出して欲しい。昨年はお茶、餅つき、記念撮影、記念品などを実施したが、新しいことを取り入れたい。

議題 5: 委員会預託金の件

未入金の方は10月31日(水)までをお願いします。

議題 6: 委員会日程の件

今回は11月22日(木)を予定しているが、今後は理事会開催後なるべく早く情報をお伝え

したいので、中旬頃までには開催。出欠の伝助入力も早めをお願いします。

議題 7：活動報告、予定の件

- ・ 第 02 回候補者議案審査会 南、三塩出席
- ・ 第 02 回候補者理事会 南出席
- ・ 全国大会わんぱく会議 南出席、LOMのネット登録 南、江坂完了
- ・ 竜桜会 天野副理事長、南出席
- ・ スタートアップ東海 11 月 19 日（月）理事長、専務、天野副理事長、南出席予定
- ・ 第 4 回わんぱく相撲愛知ブロック大会運営協議会 11 月 21 日（水）
天野副理事長、稲吉委員長、南、谷出席予定

3. 次回委員会開催日

日時：2018 年 11 月 22 日（木曜日） 19:00 より

場所：りぶら（予定）

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度 第2回候補者委員会記録

委員会名：	自己革新委員会
委員長名：	佐藤伸
記録者：	小田高之
日時：	2018年10月22日(月曜日) 19:00 ~ 19:45
場所：	三和観光(株)
出席者：	佐藤伸、前田晋作、小田高之、杉浦巨樹、鈴木智順、竹内浩市
公欠者：	なし
欠席者：	山下将生、加藤貴春、寺澤悟史、藤原裕
オブザーバー：	なし
委員長確認日：	2018年10月22日(月曜日)

審議事項

1. 理事会報告に対する意見及び要望

第2回候補者理事会報告

1) 全員参加事業について

定時総会、臨時総会、例会、委員会、京都会議、名古屋会議
東海フォーラム、サマーコンファレンス、愛知ブロック大会、全国大会

2) LOM預託金について

次年度預託金金額：40,000円
今年度実績：35,000円
名古屋会議、愛知ブロック大会は本会計より拠出
12月10日頃から郵送開始、2019年01月31日までに納入

3) 名刺作成

10月24日(水)までに発注数とデータ入稿の有無を確認

4) 竜桜会開催について

10月26日(金)19:00~ 今年度は豊田市にて開催
理事会構成メンバー参加

5) 第46回J.C青年の船「とうかい号」一般乗船者募集について

日程：2019年06月02日(日)~2019年06月08日(土)
渡航先：台湾(台北)
参加費用：265,000円(予定)
一般乗船者がおられる場合はご連絡下さい。

2. 委員会議事並びに審議・協議結果

1) 京都会議について 委員会内取り纏め及び宿泊先

日程：2019年01月17日(木)~2019年01月20日(日)
会場：国立京都国際会館 本館 国際会議場

住所：京都市左京区岩倉大鷲 422 番地

服装：スーツ、ネクタイ、JCバッジ、ネームプレート

(女性会員は上記に順ずる服装)

正副理事長会議へ上程済のため、11月02日の議案審査会へ前田副委員長出席

11月13日の理事会へのオブザーブは依頼事項のため不要

小田幹事から当委員会のみ先に取り纏めを実施

宿泊先は各自手配

2) 京都会議 LOMナイトについて

日程：2019年01月19日(土) 19:30~

会場：El Coyote (エル:コヨーテ)

住所：京都市中京区先斗町通り三条下ル石屋町 123-1 ウェストテリアコート先斗町 B1

服装：スーツ、ネクタイ、JCバッジ、ネームプレート

(女性会員は上記に順ずる服装)

会費：6,000円(予定)

余興について

黒ひげ危機一髪 飛んだら商品提供

余興終了時にゲームで獲得した剣を、保有数が多い委員会順刺す(保有数全部)

剣は24本→「剣」を振り分けるゲーム

当初1チームに1本を配布(自己革新不参加、スタッフ参加)

余興

・シェイクシェイク柿の種選手権 リレー形式(委員会対抗)

・足ツボ ピンポン玉当て(委員会対抗)

店舗の貸出品：プロジェクター、スクリーン、音響、マイク

会場が30名~の予約(4,500円プラン)のため、最低135,000円となります。

多くの動員ができれば景品やその他工夫もできるため、声掛けをお願い致します。

3) 新入会員トレーニングについて 正副理事長会議へ議案上程

方針

第1回~8回の全8回を予定

・公認プログラム(1回)

・理事会設営サポート及び議事録作成(説明と補講日を含め4回)

・はずストーンカップ(説明を含め2回)

・5分間プレゼンテーション(1回)

委員会メンバーはサポートメンバーとして新入会員のフォロー依頼

理事会設営サポート(第4回、第5回、第6回理事会)時は理事会オブザーブ依頼

4) 新入会員パフォーマンスについて

10月31日(面接)、11月08日(面接補講) 委員長出席

11月中旬に新入会員パフォーマンス説明会実施

説明会候補場所：大衆居酒屋どんちゃん

- パフォーマンス練習の現役の顔出しは配慮が必要
- 小田幹事が新入会員の連絡係になる
- LINE などの SNS 引き継ぎ
- 10月31日の面接、11月08日面接補講は委員長が出席
- 鈴木会員拡大委員長との連携を図ってスムーズな移行を目指す
 - ・1月例会の映像や資料を用いて実施内容の落とし込み
 - ・13名以下ならば1チーム、それ以上ならば必要に応じてチーム作成
 - ・リーダー、幹事を選出

3. 次回委員会開催日・場所の確認

第3回候補者委員会

案1 日時：11月14日（水） 19：00～ 場所：三和観光(株)

案2 日時：11月20日（火） 19：00～ 場所：三和観光(株)

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度 第2回委員会記録

委員会名：	災害安全委員会
委員長名：	鈴木洸平
記録者：	菊地桂佑
日時：	2019年10月02日(火曜日) 19:00 ~ 21:00
場所：	株式会社 犬塚石材本店 2F
出席者：	鈴木洸平、犬塚立起、菊地桂佑、鈴木琢也、中根太一、杉浦賢一、鐘崎博文
公欠者：	
欠席者：	杉山亮太、石原孝樹
オブザーバー：	野間幹雄
委員長確認日：	2019年10月04日(木曜日)

審議事項

1. 理事会報告に対する意見及び要望

1: 入会候補者リストについて

- 月に1度、リストを提出する。
- 知り合いや取引先の若社長やご子息を記入していく。
- リストのところにはスタッフが訪問をかける。

2. 委員会議事並びに審議・協議結果

議題 1: 5ヵ年ビジョン書 2016 5ヵ年テーマⅡ 見直しの件

- 今年のアンケートに記載した事故件数が多いところを参考し、委員会で場所を選定。
- アンケートは前半の事業で収集していく。

議題 2: 名古屋会議参加推進及び参加サポートの件

- 次回、委員会までに余興の内容を検討。
- 02月09日(土) 愛知学院大学 日進キャンパス。
- LOMナイトは3役にて決定し報告する。

議題 3: 預託金納入依頼の件

- 菊地から一斉メールを送り案内をする。

議題 4: 家族状況調査書の件

- 集まり次第、委員長から事務局に提出。

議題 5: 個人データ修正確認書の件

- 変更がある人は記入して委員長に提出。

3. 意見交換

→例会の開催日程は週末か平日の夜かを検討する。

4 次回候補者委員会開催日・場所の確認

第3回候補者委員会

日時：2019年11月14日（水曜日） 19:00より

場所：株式会社 犬塚石材本店 2F

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度 第2回候補者委員会記録

委員会名：	有権者意識醸成委員会
委員長名：	山崎信貴
記録者：	蒲野良隆
日時：	2018年10月29日(月曜日) 19:30 ~ 20:30
場所：	山崎建設株式会社 JR岡崎駅西口店 7F
出席者：	山崎信貴、榊原亮、蒲野良隆、宇津野詠二、加藤敦士、大原万依
公欠者：	なし
欠席者：	内藤正、長澤卓史、鈴木伸明、神尾太志
オブザーバー：	野間幹雄
委員長確認日：	2018年10月30日(火曜日)

審議事項

1. 理事会報告に対する意見及び要望

- ・今年度の会員拡大は正副理事長が会社訪問等を行う。各委員会メンバーは若い経営者が近くにいる等の情報をリストアップして欲しいと依頼があった。
- ・全員参加行事の議案が可決され、中根太一君が委員長として出向する事も踏まえ、名古屋会議や愛知ブロック大会は積極的に委員会メンバーが出席するようにしてほしいと報告がされた。
- ・来年度の2月例会はスタッフ主催により開催される。全会員が参加することを目指しているため、委員会メンバーに参加を促した。

2. 委員会議事並びに審議・協議結果

議題 1：葵橘会の設営について

- ・新美紀善理事長候補者、神道裕筆頭副理事長候補者、堤義明専務理事候補者、児玉真二監事候補者、三田村康弘監事候補者、計5名の送迎を行う。
- ・設営は野間幹雄副理事長候補者、山崎信貴委員長候補者、榊原亮副委員長候補者が行う。

議題 2：6月例会開催(公開型)について

- ・多くの方に参加していただきたいが、政治系の例会は簡単に人を集めることができない。理事長候補者所信では若い方の参加を呼び掛けているので、大学とタイアップすることを検討している。

<<検討中の例会構成>>

- ✓第1部 弁護士を呼び、現行憲法の勉強
- ✓第2部 議員を呼んで、質疑討論会
- ・タイアップする大学については下記の会員に相談をし、アクションできないかを検討する。
 - ✓市田侑希常務理事候補 → 岡崎短期大学
 - ✓三塩菜摘副委員長候補 → 愛知学泉大学

議題 3：会員拡大について

- ・後日、山崎信貴委員長候補者より入会候補者リストの配布がされ、入会対象者となる人の氏名・会社名を書くことと、集めた情報で飛び込み訪問等をしていく事の案内がされた。

3. 次回委員会開催日

日時：2018年11月28日（水曜日） 19:30より

場所：山崎建設(株)

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度 第2回候補者委員会記録

委員会名：	総務委員会
委員長名：	稲吉章宏
記録者：	稲吉良佑
日時：	2018年10月17日(水曜日) 19:00 ~ 22:00
場所：	(株)建築設計稲吉
出席者：	稲吉章宏、安部竜太、稲吉良佑
公欠者：	なし
欠席者：	酒井千尋
オブザーバー：	市田侑希
委員長確認日：	2018年10月18日(木曜日)

審議事項

1. 理事会報告に対する意見及び要望

- ・ 理事長の挨拶より、岡崎青年会議所シニアクラブ会員の役員と定期的に懇親会を行い、会員拡大等について協力をしていただく事の報告がなされた。また、2018年度岡崎青年会議所シニアクラブ会長や2019年度岡崎青年会議所シニアクラブ会長の御子息も岡崎JCへの入会を積極的に考えていただけるという話しをもらったと先日行われた青春の居酒屋にて話をしたことも報告がなされた。
- ・ 全員参加行事の議案が可決され、中根太一君が委員長として出向する事もふまえ、名古屋会議や愛知ブロック大会は積極的に委員会メンバーが出席するようにしてほしいと報告がなされた。
- ・ 預託金制度導入の議案が可決され、12月中旬に納入の依頼が郵送されるので、依頼書類が届いたら早めに入金するように案内がなされた。
- ・ 名刺作成手配の件の依頼があり、取り纏めが行われた。

2. 委員会議事並びに審議・協議結果

議題 1：1月例会について

- 現在の議案の状況や、設営補助をしていただくメンバーの説明がなされた。
- また、2018年度1月例会の設営を経験した稲吉副委員長より、その時の反省点の報告がなされた。

議題 2：総合基本資料作成について

- ・ 先日の理事会にて各委員会から個人データ修正確認書の提出があり、役割分担をしてデータの修正を行う事となった。

議題 3：委員会メンバーの年間通じての作業について

- ・ 安部副委員長
上程案内、議案合体、議案配信の方法について稲吉委員長よりレクチャーが行われた。

第 03 回候補者議案審査会より実際に安部副委員長が作業をしていく事となった。
候補者段階では、事前に稲吉委員長が確認してから案内や配信を行う事とした。

・ 稲吉副委員長

グーグルカレンダー記入、議事録音源分割、議事録音源・書式配信、議事録取り纏め
とまとめ、議事録チェックの方法について稲吉委員長よりレクチャーが行われた。

・ 全員対象

理事会議案の事前チェックについて、稲吉委員長から運用方法について説明がなされ
た。

〈趣旨〉

誤字脱字等で不毛な時間を使わない為。

本質的な議論で有意義な理事会の時間とする為。

〈手法〉

上程された議案を、総務委員会にて誤字脱字添付漏れ等をチェックし、チェック内容
は、総務委員長から議案上程者に伝え、修正してもらう。

〈流れ〉

①理事会 4 日前の 24 : 00 までに総務委員会の指摘事項を集約し、稲吉委員長から Eメ
ールで各議案上程者へ配信。

②理事会 2 日前の 12 : 00 までに指摘事項を修正し再上程してもらう。

③理事会 2 日前 修正された議案が揃い次第、総務委員会からメンバーメールで理事会
議案配信。

議題 4 : 会員拡大について

市田常務理事より入会候補者リストの配布がなされ、入会対象者となる人の氏名会
社名を最低書いてほしい事と、集めた情報で飛び込み訪問等をしていく事の案内がな
された。

このリストは、第 04 回正副理事長会議に提出することの案内もなされた。

3. 次回委員会開催日

日時 : 2018 年 11 月 28 日 (水曜日) 19:30 より

場所 : (株)建築設計稲吉

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 依頼要望確認書

議案表

- 議案名： 京都会議参加推進及び参加サポートの件
- 委員会名： 自己革新委員会
- 役職名・担当役員名： 副理事長・深谷竜太
- 役職名・議案上程者名： 委員長・佐藤伸
- 役職名・議案作成者名： 委員長・佐藤伸
- 確認日：2018年11月06日
- 確認日：2018年11月05日
- 作成日：2018年11月05日

議案上程スケジュール

- 依頼要望（○）2018年10月22日 第03回 候補者正副理事長会議
- 依頼要望（○）2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 依頼要望（○）2018年11月13日 第03回 候補者理事会

【内容】

公益社団法人日本青年会議所の新年度の幕開けとなる京都会議では、総会、正副会頭会議、理事会などの諸会議や委員会が行われ、2019年度の方針、方向性が発信されます。

一般社団法人岡崎青年会議所の2019年度活動を効果的で活発なものとするために、2019年度の公益社団法人日本青年会議所の方針、方向性に触れる事は重要であります。その他にも京都会議では様々なフォーラムやセミナーが開催され、**国会議員**や政府関係者、大学教授、有名企業経営者の講和やトークディスカッション、パネルディスカッションが行われてきました。日本がおかれている状況や経済動向などの情報を得る貴重な場である事を、メンバーに発信し動員を行う事は、メンバーの青年会議所活動、企業活動の向上に寄与すると考えます。また、県外で開催される京都会議へ参加する事は、メンバーが多く時間を共有する事となります。互いに親睦を深め、友情を深める事ができる時間と機会にするために、多くの参加者を募り、現地でのサポート活動をさせていただきます。

《京都会議》

■日時：2019年01月17日（木）～2019年01月20日（日）

■場所：国立京都国際会館 本館 国際会議場

■住所：〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422番地
<http://www.icckyo.or.jp/>

■服装：スーツ、ネクタイ、JCバッジ、ネームプレート
女性会員は上記に準ずる服装

① 各種セミナー参加について

セミナーの詳細が分かり次第、各委員長・専務理事補佐へセミナー申込案内をメールにて配信させていただきます。各委員会にて取り纏めの上、別途案内する期日までに必要事項を記入の上、自己革新委員会幹事小田高之までご返信下さい。

（返信先アドレス：oda.takayuki.office@gmail.com）

※事前に登録が必要なセミナーに参加される場合は、自己革新委員会で登録を行いますので大会登録用紙の「要登録セミナー欄」にてお申込下さい。

《宿泊施設》

本年度は近年の宿泊費の高騰を受け、全体での宿泊手配は取り止め、各委員会、個人単位で

宿泊先の手配をお願い致します。

委員会幹事におかれては大会参加が初めてとなる新入会員、大会参加をした事の無いメンバーへの宿泊フォローをお願い致します。

《LOMナイト》

■日時：2019年01月19日（土）19：30～21：30

■場所：El Coyote（エル：コヨーテ）

■住所：京都市中京区先斗町通り三条下ル石屋町123-1 ウィステリアコート先斗町B1

■電話：075-231-1527

■服装：スーツ、ネクタイ、JCバッジ、ネームプレート

女性会員は上記に準ずる服装

■登録料：6,000円（予定）

① LOMナイト登録について

各委員長・専務理事補佐へ仮登録用紙をメール配信させていただきます。各委員会にて取り纏めの上、自己革新委員会幹事小田高之までご返信下さい。

（返信先アドレス：oda.takayuki.office@gmail.com）

② LOMナイト登録料について

仮登録用紙にて人数を確定後、各委員長・専務理事補佐に登録確定用紙をメール配信させていただきます。確認の上、下記口座にお振込下さい。

振込期日：2019年01月10日（木）

○振込先

金融機関：岡崎信用金庫 本店営業部 店番001

口座種別：普通預金

口座番号：9135125

口座名義：岡崎青年会議所 2019年度自己革新委員会 幹事 小田高之
オカザキセイネンカイギシヨニセンジュウクネンド
ジコカクシンイインカイ カンジ オダタカユキ

《案内から実施までの流れ》

2018年11月14日（水）以降 メンバーメールにて案内

2018年11月14日（水）以降 仮登録用紙を委員長、専務理事補佐へ配信

2018年12月20日（木）仮登録用紙取り纏め期日

2018年12月20日（木）以降 欠席者への連絡と参加推進

2018年12月27日（木）登録確定用紙を委員長、専務理事補佐へメール配信

2019年01月10日（木）LOMナイト登録料振込期日

2019年01月16日（水）LOMナイト会場店舗へ人数連絡

※登録確定用紙の配信をもって登録費用の請求とさせていただきます。

《受付場所について》

① 2019年01月19日（土）京都会議会場にて受付（場所、受付時間は別途配信）

② 2019年01月19日（土）LOMナイト会場にて受付

③ 2019年01月20日（日）京都会議会場にて受付（場所、受付時間は別途配信）

上記3箇所にて受付を行います。

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
----	----	------	-----

1	対象	電子	2019年度京都会議のご案内
2	対象	電子	2019年度京都会議（仮）登録用紙
3	対象	電子	2019年度京都会議登録確定用紙

前回までの流れ（意見と対応）

●第03回候補者正副理事長会議 ●開催日 2018年10月22日（月）依頼

意見01)：【内容】最下段空白を削除して下さい。

対応01)：【内容】最下段空白を削除致しました。

●第03回候補者議案審査会 ●開催日 2018年11月02日（金）依頼

意見01)：【内容】文中の国政議員を国会議員へ変更して下さい。

対応01)：国会議員へ変更致しました。

意見02)：新入会員の積極的な動員を行って下さい。

対応02)：全員参加事業ですので、配属先委員会へ依頼し積極的な動員を行います。

意見03)：2019年度京都会議のご案内の文章が固いので変更をして下さい。

対応03)：固いと指摘された箇所について削除致しました。

意見04)：宿泊先について各委員会幹事へフォローをして下さい。

対応04)：幹事間で連携を行い、宿泊先の手配に困る委員会が出ないように致します。

意見05)：竹内直前理事長への依頼と配慮をお願い致します。

対応05)：依頼し会場へのアクセスなど配慮するように致します。

意見06)：多くの来訪が予測されるため、挨拶場所の確保や節度ある設営をして下さい。

対応06)：そのように致します。

一般社団法人岡崎青年会議所
メンバー各位

2019 年度京都会議のご案内

一般社団法人岡崎青年会議所
2019 年度 自己革新委員会
委員長 佐藤 伸

拝啓

皆様におかれましては、ますますのご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

来たる 2019 年 01 月 17 日（木）～2019 年 01 月 20 日（日）に京都会議が開催されます。京都の地に全国の青年会議所会員が一同に会し、2019 年度の公益社団法人日本青年会議所の基本理念や運動目的を共有し、素晴らしい活動のスタートを切る場です。

私たち、一般社団法人岡崎青年会議所の 2019 年度の運動をより有意義なものにするためにも、京都会議の多種多様なセミナーやフォーラムを通じ、公益社団法人日本青年会議所から多くの学びを得る必要があると考えます。

また、新入会員にとっては初めての公益社団法人日本青年会議所主管事業となります。青年会議所運動を知る良い機会であると同時に、メンバーとの親睦を深める絶好の機会となりますので、新入会員の参加を積極的に促していただき、多くのメンバーと交流する機会とさせていただきます。ご多用中とは存じますが、皆様のご参加をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

《京都会議》

- 日時 : 2019 年 01 月 17 日（木）～01 月 20 日（日）
- 場所 : 国立京都国際会館 本館 国際会議場
- 住所 : 〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町 422 番地
<http://www.icckkyoto.or.jp/index.html>
- 服装 : スーツ、ネクタイ、J C バッジ、ネームプレート
女性会員は上記に準ずる服装

《宿泊施設》

- 本年度は宿泊費高騰を受け、全体での宿泊予約手配は取り止めさせていただきます。各委員会、個人単位での宿泊手配の程、宜しくお願い致します。

《LOMナイト》

- 日時 : 2019年01月19日(土) 19:30~21:30
- 場所 : El Coyote (エル:コヨーテ)
- 住所 : 京都市中京区先斗町通り三条下ル石屋町123-1 ウィステリアコート先斗町B1
- 電話 : 075-231-1527
- 登録料 : 6,000円(予定)
- 服装 : スーツ、ネクタイ、JCバッジ、ネームプレート
女性会員は上記に準ずる服装

後日、各委員長、専務理事補佐へ仮登録用紙をメールにて配信させていただきます。
別途案内する期日までに必要事項を記入の上、自己革新委員会 幹事 小田 高之 までご返信下さい。

《仮登録用紙の返信先》

大会、セミナー、LOMナイトの参加登録に関する仮登録用紙の返信先は下記の通りです。
自己革新委員会 幹事 小田 高之
メール : oda.takayuki.office@gmail.com

尚、仮登録後に登録確定用紙を自己革新委員会より別途配信致します。
配信される登録確定用紙をもって、京都会議の登録及びLOMナイト登録、LOMナイト登録料のご請求とさせていただきます。
振込期日 : 2019年01月10日(木)

《LOMナイト登録料振込先》

○振込先

金融機関 : 岡崎信用金庫 本店営業部 店番 001
口座種別 : 普通預金
口座番号 : 9135125
口座名義 : 岡崎青年会議所 2019年度自己革新委員会 幹事 小田高之
オカザキセイネンカイギシヨニセンジュウクネンド
ジコカクシンイインカイ カンジ オダタカユキ

《受付場所について》

- ① 2019年01月19日（土）京都会議会場にて受付（場所、受付時間は別途配信）
 - ② 2019年01月19日（土）LOMナイト会場にて受付
 - ③ 2019年01月20日（日）京都会議会場にて受付（場所、受付時間は別途配信）
- 上記3箇所にて出席受付を行います。

2019年度 京都会議（仮）登録用紙

登録締切期限:2018年12月20日

委員会名:

No	氏名	京都会議(1/17~1/20)		LOMナイト 1/19(土) 6,000円(仮)	合計金額	領収書宛名	備考
		式典	要登録セミナー※1 0円				
(記入例)	岡崎 太郎	○	広報戦略セミナー	○	¥6,000	株岡崎商店	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
集計		0名		0名	¥0		

本登録用紙は**仮登録用紙**となります。
 参加人数によっては金額が変動する項目がありますので、仮登録用紙をご提出頂いた後に、自己革新委員会より正式な金額を記載した本登録用紙を配信させていただきます。
 お振込は本登録用紙配信後に指定の期日までにお願ひ致します。

■本件に関するお問い合わせ先
 自己革新委員会
 委員長 佐藤 伸
 Mail: satosin1gou@hotmail.co.jp
 Tel: 080-1600-7899

※1 事前登録の必要なセミナーの受講を希望される方はセミナー名をご記載下さい。

2019年度 京都会議 登録確定用紙

振込期日:2019年01月10日

委員会名:

No	氏名	京都会議(1/17~1/20)		LOMナイト 1/19(土) 6,000円(仮)	合計金額	領収書宛名	備考
		式典	要登録セミナー※1 0円				
(記入例)	岡崎 太郎	○	広報戦略セミナー	○	¥6,000	株岡崎商店	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
集計		0名		0名	¥0		
■登録料振込先 岡崎信用金庫 本店営業部 店番001 普通預金 9135125 岡崎青年会議所2019年度自己革新委員会 幹事 小田高之 ■登録用紙提出先 自己革新委員会 幹事 小田 高之 Mail:oda.takayuki.office@gmail.com				■本件に関するお問い合わせ先 自己革新委員会 委員長 佐藤 伸 Mail:satosin1gou@hotmail.co.jp Tel:080-1600-7899			

振込期日:2019年01月10日

一般社団法人岡崎青年会議所

2019年度 依頼要望確認書

議案表

- 議案名： 役員登記の件
- 委員会名： 総務委員会
- 役職名・担当役員名： 常務理事・市田侑希
- 役職名・議案上程者名： 委員長・稲吉章宏
- 役職名・議案作成者名： 委員長・稲吉章宏
- 確認日：2018年11月08日
- 確認日：2018年11月08日
- 作成日：2018年11月07日

議案上程スケジュール

- 依頼要望 (○) 2018年10月22日 第03回 候補者正副理事長会議
- 依頼要望 (○) 2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 依頼要望 (○) 2018年11月13日 第03回 候補者理事会

【内容】

1. 理事長・副理事長・専務理事・常務理事・議案審査会代表・監事（外部監事含む）・委員長

上記1. に記載対象の会員について、一般社団法人岡崎青年会議所2019年度の役員登記申請に必要な書類提出をお願い致します。依頼書類は以下の通りです。

記

- ・印鑑登録証明書（印鑑証明書） 1通
（3ヵ月以内に発行されたもの）
- ・住民票（本籍地の記載必要なし） 1通
- ・就任承諾書 2通

以上

2. 第04回候補者理事会2018年12月11日（火）終了後、総務委員会委員長の稲吉章宏までご提出下さい。

（注意点）

- 1) 就任承諾書は、捨印の押印もお願い致します。
※修正が必要な場合の登録手続きを簡素化するためです。任意ですが、捨印無き場合は、即時、印鑑をご持参いただく事になりますので、ご注意下さい。
- 2) 就任承諾書の日付は2018年12月19日（水）に開催される予定の12月臨時総会承認予定日の2018年12月19日（水）から、正式に理事・監事として就任する2019年01月01日（火）の前日すなわち、2018年12月31日（月）までの期間内の日付を担当の司法書士が記載をして法務局へ提出する予定です。（司法書士に確認済み）また、法務局への提出は2019年01月04日（金）役所の仕事初めに提出する予定です。原則就任2週間以内の提出が必要との事です。
- 3) 提出された書類は、一般社団法人岡崎青年会議所事務局にて適正に管理し、一般社団法人岡崎青年会議所での役員登記手続き以外に使用する事は、一切ございません。

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
1	対象	電子	就任承諾書 理事長用
2	対象	電子	就任承諾書 理事・監事用
3	対象	電子	就任承諾書 理事長用（見本）
4	対象	電子	就任承諾書 理事・監事用（見本）

前回までの流れ（意見と対応）

●第03回候補者正副理事長会議

●開催日 2018年10月22日（月）依頼

意見01)：内容 1.の印鑑証明を正式名称にして下さい。

対応01)：内容 1.の「印鑑証明」を「印鑑証明書」と正式名称に修正しました。

意見02)：内容 1.の印鑑証明へ（3ヵ月以内に発行されたもの）と追記して下さい。

対応02)：内容 1. 印鑑証明書へ（3ヵ月以内に発行されたもの）と追記しました。

意見03)：就任承諾書の日付は、本来自署するものなので空白はやめて下さい。

対応03)：内容 1. 注意点の空白を依頼する文言を削除しました。

●第03回候補者議案審査会

●開催日 2018年11月02日（金）依頼

意見01)：昨年住民票が不要でしたが、なぜ必要なのですか。

対応01)：昨年の司法書士から別の司法書士へ変更しました。司法書士のやり方によって変わってくる部分があります。

意見02)：内容 1.の印鑑証明を正式名称は、個人の場合「印鑑登録証明書」ですが、確認をお願いします。

対応02)：確認したところ、「印鑑証明書」「印鑑登録証明書」が両方存在します。

内容 1.の「印鑑証明書」を「印鑑登録証明書（印鑑証明書）」と修正しました。

就 任 承 諾 書

年 月 日

一般社団法人岡崎青年会議所 御中

住 所

氏 名

⑩

私は、2018年12月19日に開催の一般社団法人岡崎青年会議所
臨時総会において理事並びに理事長に選任されたので、
2019年1月1日より就任することを承諾いたします。

就 任 承 諾 書

年 月 日

一般社団法人岡崎青年会議所 御中

住 所

氏 名

⑩

私は、2018年12月19日に開催の一般社団法人岡崎青年会議所
臨時総会において 理事 ・ 監事 に選任されたので、
2019年1月1日より就任することを承諾いたします。

就 任 承 諾 書

見本

年 月 日

一般社団法人岡崎青年会議所 御中

本人記入欄

住 所

氏 名

実印

私は、2018年12月19日に開催の一般社団法人岡崎青年会議所
臨時総会において理事並びに理事長に選任されましたので、
2019年1月1日より就任することを承諾いたします。

実印

就 任 承 諾 書

見本

年 月 日

一般社団法人岡崎青年会議所 御中

本人記入欄

住 所

氏 名

実印

私は、2018年12月19日に開催の一般社団法人岡崎青年会議所
臨時総会において **理事** ・ 監事 に選任されましたので、
2019年1月1日より就任することを承諾いたします。

実印

該当のどちらかに○で囲んで下さい。

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度 依頼要望確認書

議案表

- 議案名： 葵橘会の設営の件
- 委員会名： 有権者意識醸成委員会
- 役職名・担当役員名： 副理事長・野間幹雄
- 役職名・議案上程者名： 委員長・山崎信貴
- 役職名・議案作成者名： 委員長・山崎信貴
- 確認日：2018年11月07日
- 確認日：2018年11月07日
- 作成日：2018年11月07日

議案上程スケジュール

- 依頼要望 (○) 2018年10月22日 第03回 候補者正副理事長会議
- 依頼要望 (○) 2018年11月02日 第03回 候補者議案審査会
- 依頼要望 (○) 2018年11月13日 第03回 候補者理事会

【内容】

葵橘会は一般社団法人蒲郡青年会議所と一般社団法人岡崎青年会議所の交流の場として、また、意見交換や情報交換を通じて互いに切磋琢磨する場とし発足しました。

岡崎は徳川家の家紋である葵を、蒲郡はみかんが名産であることから、みかんの祖とされている橘とし、葵橘と命名されました。1991年から開催され、今年で28回目をむかえます。

下記の通り、葵橘会を開催します。当日はお酒のご用意がありますのでご配慮をおねがいします。

- 設営LOM : 一般社団法人蒲郡青年会議所
- 出席対象者 : 新美紀善理事長候補者、神道裕筆頭副理事長候補者、堤義明専務理事候補者、児玉真二監事候補者、三田村康弘監事候補者
- 日時 : 2018年11月20日(火) 19:00~21:00(予定)

〈会議・懇親会〉

- 場所 : 料理うえむら
 - 住所 : 蒲郡市上本町3番地5
 - 電話番号 : 0533-69-9615
 - ドレスコード : スーツ、ネクタイ、JCバッジ、ネームプレート
 - 会費 : 10,000円(予定)
- ※JC名刺の持参をおねがいします。

添付資料一覧

NO	区分	資料種類	資料名
1	対象	電子	2019年度組織図(案)
2	対象	電子	委員会別担当事業一覧(案)
3	対象	電子	理事長所信(案)
4	対象	電子	副理事長基本方針(案)
5	対象	電子	専務理事運営方針(案)
6	対象	電子	常務理事基本方針(案)

7	対象	電子	冊子
8	対象	電子	一般社団法人蒲郡青年会議所 2019 年度組織図
9	対象	電子	一般社団法人蒲郡青年会議所理事長所信
10	対象	電子	第 29 回葵橘会次第
11	対象	電子	第 29 回葵橘会開催案内

前回までの流れ（意見と対応）

●第 03 回候補者正副理事長会議

●開催日 2018 年 10 月 22 日（月）依頼

意見 01) : 役職名の副理事長と委員長の幅を合わせてください。

対応 01) : 役職名の副理事長と委員長の幅を合わせました。

意見 02) : 拡大の情報等を意見交換ができるといいと思います。

対応 02) : 出席対象者に有意義な情報交換できるよう依頼します。

意見 03) : 一般社団法人蒲郡青年会議所からの出席者依頼はありましたか。

対応 03) : 依頼はありませんでしたが、確認したところ同じ役職の出席者でと言われたので出席者の変更はありません。

意見 04) : 一般社団法人蒲郡青年会議所の出席対象者は誰ですか。

対応 04) : 理事長、監事 2 名、筆頭副理事長、専務理事の 5 名です。

意見 05) : 出席対象者の 2019 年度を削除してください。

対応 05) : 出席対象者の 2019 年度を削除しました。

意見 06) : 送迎はありますか。

対応 06) : 委員会メンバーにて送迎を考えています。

意見 07) : 二次会はありますか。

対応 07) : 二次会は今現在無いと聞いております。

●第 03 回候補者議案審査会

●開催日 2018 年 11 月 02 日（金）依頼

意見 01) : 意見 03) はどういう趣旨で書いていますか。

対応 01) : 筆頭副理事長以外の副理事長の出席の要望は無いという内容です。

意見 02) : 会員数は 73 名でお願いします。

対応 02) : 会員数を 73 名にします。

意見 03) : 議案に一般社団法人蒲郡青年会議所の情報は載せませんか。

対応 03) : 一般社団法人蒲郡青年会議所さんから組織図、理事長所信、案内、式次第をいただきましたので添付します。

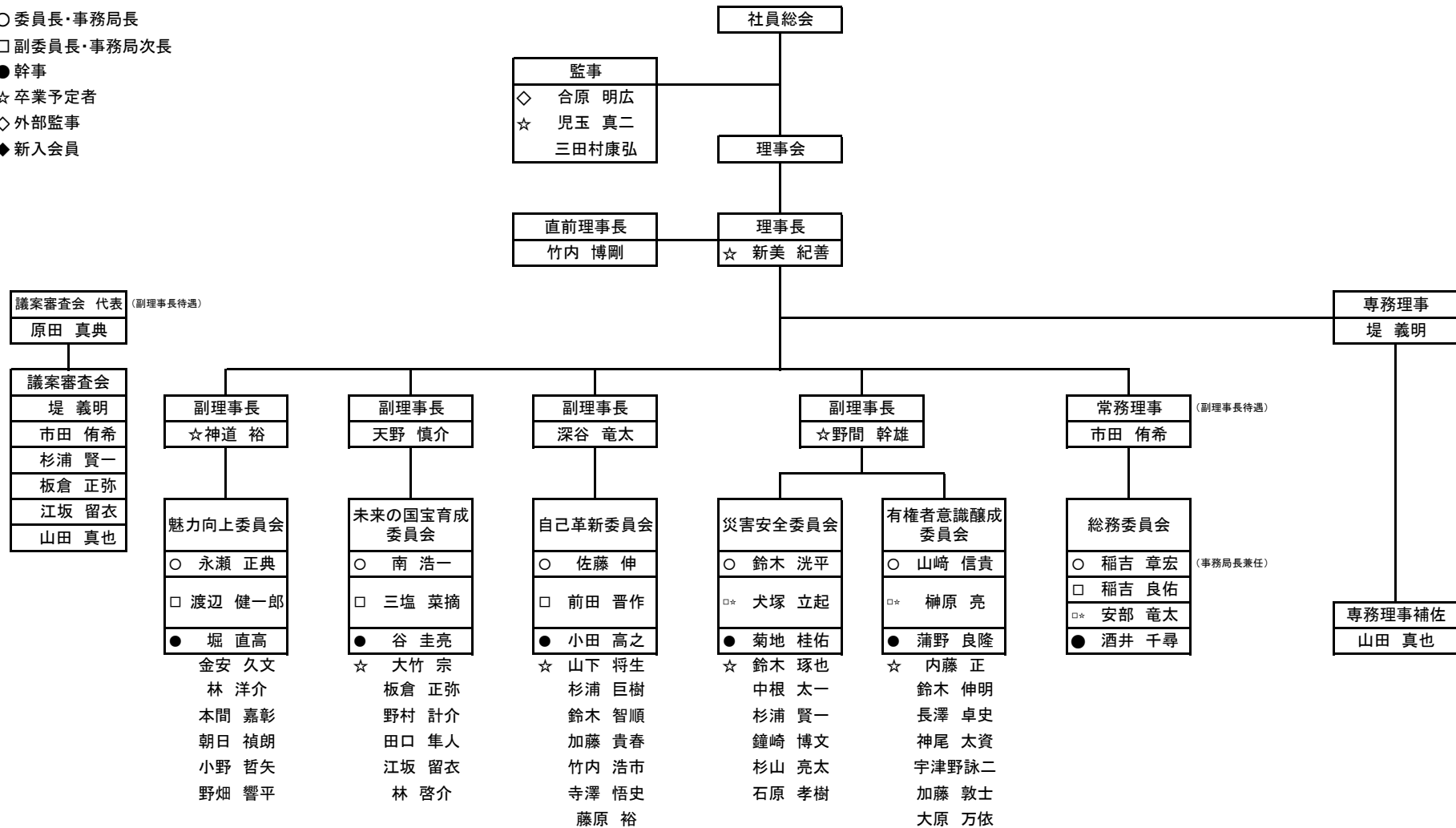
意見 04) : 竜桜会で、挨拶等の把握ができてなかったと思います。歴の長いメンバーに聞くなど対応をおねがいします。

対応 04) : 一般社団法人蒲郡青年会議所より式次第のデータをいただきました。

- 意見 05) : 挨拶等ある場合は当日ではなく事前に連絡を入れてください。
- 対応 05) : 事前に挨拶の依頼をします。

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度組織図(案)

- 委員長・事務局長
- 副委員長・事務局次長
- 幹事
- ☆ 卒業予定者
- ◇ 外部監事
- ◆ 新入会員



委員会別担当事業一覧(案)

正副理事長

- 新入会員の募集
- 第45回JC青年の船「とうかい号」一般乗船者募集
- 愛知ブロック協議会への協力
- 西三河10JC参加サポート
- 世界会議参加推進
- アスバック参加推進
- 全国大会参加推進及び参加サポート
- 例会時の会員拡大報告
- 2月例会開催(対内型)

審議区分

- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 依頼
- 報告
- 審議

未来の国宝育成委員会

- 新入会員の募集及び入会の手続き
- 第45回JC青年の船「とうかい号」一般乗船者募集
- 愛知ブロック協議会への協力
- 5カ年ビジョン書2020 提案
- タイムカプセル記念集会開催
- わんぱく相撲ブロック大会参加サポート
- わんぱく相撲全国大会参加サポート
- 人間力大賞申込み窓口
- 第45回JC青年の船「とうかい号」参加者サポート
- 13クラブ親善スポーツ大会参加推進サポート
- 第45回JC青年の船「とうかい号」一般乗船者募集及び申込みの手続き
- 5月例会開催(公開型)
- 10月例会開催(公開型)

審議区分

- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 報告
- 報告
- 報告
- 報告
- 報告
- 依頼
- 依頼
- 審議
- 審議

自己革新委員会

- 新入会員の育成
- 新入会員の募集
- 愛知ブロック協議会への協力
- 5カ年ビジョン書2020 提案
- 新入会員パフォーマンスサポート
- 2019年度卒業会員への記念品手配
- 各種褒賞事業申込み窓口
- 京都會議参加推進及び参加サポート
- 新入会員トレーニング
- 8月例会開催(対内型)
- 12月例会及び卒業記念パーティーの開催

審議区分

- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 報告
- 報告
- 依頼
- 審議
- 審議
- 審議

魅力向上委員会

- 新入会員の育成
- 新入会員の募集
- 第45回JC青年の船「とうかい号」一般乗船者募集
- 広報(例会、事業、各種大会時の活動記録)
- NPO市民活動団体及び観光関連団体との窓口
- 愛知ブロック協議会への協力
- 5カ年ビジョン書2020 提案
- 例会及び各事業における広報活動サポート
- 岡崎・幸田まちづくり応援基金の管理
- 例会時の活動報告
- アンケート(対内用・対外用)の作成及び検証
- ホームページ等及び各種SNSの総合管理・運営
- 東海フォーラム参加推進及び参加サポート
- 西三河10JC理事長会議サポート(岡崎開催時)
- 5カ年ビジョン書2016 5カ年テーマ I 見直し
- 3月例会開催(対内型)
- 11月例会開催(公開型)

審議区分

- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 運用
- 報告
- 報告
- 報告
- 報告
- 報告
- 報告
- 依頼
- 依頼
- 審議
- 審議
- 審議

理事長所信（案）

一般社団法人岡崎青年会議所
第59代 理事長 新美 紀善

やればできるじゃないか！
自己実現に向かって

【はじめに】

私は飲食店の息子として生まれ、育てられました。高校入学と同時にラグビーに出会い、高校時代から21歳までの青春時代をラグビーに捧げ、20歳で現在の職場（株式会社アルクス）に入社しました。現職場は元々アルバイトをしていた所、中途採用にもかかわらず、快く採用していただき、血縁関係もない中で先代の社長に可愛がっていただき、様々な職務をこなしてきました。当時若造であった自分が新しい事業部を立ち上げたい、設備投資をしたい等と先代の社長にお願いすると『好きにすればよい』と言っていただき、職場の事業拡大を行ってきました。当時先代の社長に言われたことは『人間は可能なものしか想像しない』『やると決めたら方法は無限大である』であり、今思い返すと、自分がなりたい目標を持ち、それを実現するために失敗しながらもいくつかの方法を試す。その後になりたい自分に辿り着くことを学び、それこそが自己実現する為の基礎でありました。

私は一般社団法人岡崎青年会議所に入会して7年目を迎えます。入会のきっかけは恩師で先代の社長でもあり、岡崎青年会議所シニアクラブの先輩でした。『青年会議所には凄い奴がいっぱいいるからそこで勉強してこい』と声を掛けていただき入会しました。右も左もわからない自分に青年会議所のイロハを教えていただいたのが初めて配属した委員会の委員長でした。入会してから驚いたことは他人の為にここまで情熱をもって行動すること、自分を犠牲にまでして行動することです。入会年度の新入会員トレーニングの際に『委員長をやってみよう』と理事会構成メンバーの前で発表したことを思い出します。その後委員長、副理事長などを経験させていただき、憧れる委員長の姿を追っていたように思います。青年会議所でも目標、なりたい自分を持ち活動することにより今があると確信します。

本年度は、目標を持たず唯々時を過ごすのではなく、生きる上で自分の目標を持って行動していただきたい。人生とは自分で作るものです。自分を主人公に置き換えてより具体的な目標、人生観を持つことが重要です。目標に向かう姿勢こそが苦難も乗り越え、難題に立ち向かうことが出来る原動力となるのです。青年会議所に入会したのであれば『会社の目標』『なりたい自分』『変えたい社会』将来に対し目標を持ち、力強く自己実現に向かって活動出来る1年とします。

【会員拡大について】

本年度は私自身が会員拡大の先頭に立ち拡大運動を行います。青年会議所の活動、運動

を継続するには先ずは会員が必要不可欠です。そして会員拡大に絶対的に必要なのは候補者に費やす時間であるが、更に必要なことは、意識と、行動です。拡大運動の楽しさを伝え、LOM内での会員拡大に対する雰囲気作りを行います。そして担当委員会に任せるのではなく、理事長をはじめ副理事長が中心に会員拡大に取り組み、各委員会に情報発信をする中でLOM内の拡大に対する運動を拡げていきます。

【未来の宝、仲間の大切さ】

昨年、名古屋市の市立小学校の部活動廃止のニュースに衝撃が走りました。小学生で行う集団活動、チームワークを学ぶには、集団スポーツは必要不可欠です。私たちが住まう岡崎市にも既に小学校での部活動の縮小が始まっています。「one for all, all for one」、「一人はみんなの為に、みんなは一つの目的の為に」とあるように人それぞれが自分自身のことだけではなく他人、地域の為に、何ができるかを考え、思いやりを持てる人材が必要です。近年、核家族化が進み、地域のコミュニティが希薄になってきた現代において、人と人をつなぐ架け橋としても、スポーツは重要な役割を果たします。子どもたちが成長するうえで人とのコミュニケーション、感性や思いやりはチームワークとスポーツから学び得ることが出来ます。私たち青年会議所として今後スポーツなどを通して子どもたちにコミュニケーション能力、人に思いやりを持つことの必要性を伝えていきます。

【災害について青年会議所として何ができるのか】

昨年南海トラフ巨大地震の発生が30年以内の発生率が70%~80%に高まったと発表があり何時災害が起きてもおかしくない状況が迫ってきました。地域に根差した活動をしている私たちが発災した時の状況を想像し、自らの行動、岡崎市の災害想定状況、社会福祉協議会の活動について学びました。2018年は市民を巻き込み防災、減災について市民の皆様へ発信してきました。しかし一般社団法人岡崎青年会議所は災害が発災した時に組織として地域の為に行動するべきです。歴史がある青年会議所だから出来ること、シニアクラブを巻き込で出来ることを今一度考える必要があります。そして災害が起きた時に一般社団法人岡崎青年会議所として何を行うのか、地域に根ざす青年会議所としてどのような活動が必要なのかを市役所、社会福祉協議会、地域、シニアクラブと協議し道標を示します。

【市民協働型の交通安全実現】

交通事故における死傷者は15年前をピークに減少しています。しかし愛知県は2017年まで交通死亡事故15年連続ワーストと不名誉な状況が続いています。大きな理由としては愛知県の自動車保有台数が全国的に多く、自動車社会であることが原因の一つでもあります。交通死亡事故における構成比率は歩行中の事故は約37%と非常に高く、年齢層から見ると小学生が交通死亡事故に遭う比率が高い状況です。この現状を打開する為にも一般社団法人岡崎青年会議所は5ヵ年ビジョン書2016にある『交通事故ゼロの街』の実現に向け活

動してきました。モデルケースを模索し地域や学区に向けて交通安全について発信し、運転者と非運転者が交通安全について考え意識する必要があります。自動車社会でもある愛知県、そしておかげに住まう市民に交通安全について今一度発信していきます。

【相撲を通して伝統文化を学ぶ】

私たちが主催するわんぱく相撲葵場所は本年度で33回を迎えます。相撲は歴史、文化、神事、競技など様々な側面があり、それぞれ奥深い要素を持っています。現社会において競技として行うことが多くありますが相撲は日本の伝統文化です。子どもたちに日本の伝統文化の相撲にふれることにより伝統文化を学び、相撲を通して子どもたちが礼儀礼節や精神的な心のあり方を学ぶことで心の成長に繋げていきます。とりわけ本年度はわんぱく相撲愛知ブロック大会の主管LOMとして愛知県内のわんぱく力士に礼儀礼節を伝えていきます。

【歴史を振り返り 60周年を迎える】

一般社団法人岡崎青年会議所が現在に存在するのも脈々と歴史を作り上げてきた岡崎青年会議所シニアクラブの先輩方のお陰であり、住まう、おかげの市民に必要とされ、地域に根ざした活動、事業を実施してきたからです。本年度で一般社団法人岡崎青年会議所は創立59年という時を刻んできました。現役メンバーも一人ひとりが歴史の立役者であり、これからの歴史を作っていく必要があります。本年度は60周年に向けて歴史に感謝し、未来にむけて発信できる形を準備していきます。

【岡崎JCの未来について 新たな1ページの作成】

5ヵ年ビジョン書2016は来年で完結します。ビジョン書とは変わりゆく社会であっても一般社団法人岡崎青年会議所がおかげの想像未来を独自に描き私たちの力で実現させていく指針です。おかげの未来を担う立場である私たちが新たな指針、進むべき方向性について策定する必要があります。青年会議所活動には自由があり、時代に即し地域に必要な事業を実施できるのも大事なことです。青年会議所の活動は単年度制であるからこそ数年かけて実施できるか限りません。おかげの想像未来を実現すべく1つの目標に突き進むことが出来るビジョン書を模索し2020年に向けて準備します。

【秋冬イベント】

おかげの観光資源として家康公、岡崎城、八丁味噌、花火大会と様々な資源がありますが、観光資源の大半は行政が軸となり展開している状況となります。『明るい豊かな社会』を実現するには行政に依存するのではなく市民自らが参画し、自分たちが誇れるおかげの観光資源を作らなければ持続しません。我々が掲げた5ヵ年ビジョン書2016のテーマにもある『秋冬のイベント』の開催は本年度で4年目を迎えます。一般社団法人岡崎青年会

議所が 2016 年度より行政や民間団体と連携して取り組んでいる「岡崎 泰平の祈り」は年々進化し、公民連携の要素を強めながら、目標とする民間主導型の秋冬イベントに近づきつつあります。これまでの流れを汲みつつ、行政側の拠出をなくし、民間主導、市民参画型となる為の秋冬イベントの確立に向けて、さらなる進化を遂げる為の取り組みを行う 1 年とします。

【人は人で磨かれる メンバーを知ること】

青年会議所活動の中で社業、自社の経営について話す、知る機会が少ないのではないかと。2016 年の事業で『J C の価値とは』について討議し、その結果は 7 割ほどが自己成長に繋がるとなりました。自己成長するからこそ自社の発展、地域の発展に繋がります。青年会議所に入会したきっかけには人との出会い、友人を作る等の動機も少なからずあります。更に自社の発展、事業の拡大等を模索するメンバーも多いのではないのでしょうか。仲間から経営について学びを得るからこそ青年会議所のメンバー間での存在があるのではないのでしょうか。メンバーの社業、人物を知ることにより青年会議所の魅力を感じ、青年会議所の運動を発信し、メンバー自身の発展に繋げることが出来ます。

【おかざきの歴史を学び知見を広げる】

私たちは経済人であり、青年会議所のネットワークにより市外の方との接点が多くあります。おかざきに住まう私たちが魅力を発信し、おかざきの広報を担うことによりおかざきの魅力発信に繋げることが出来ます。刻一刻と変化する地元の現状についてあらためて学びおかざきの歴史、観光資源、伝統を学び、又は体感することで知見を深めて市外、更には全国に発信できる人材となりえます。地元について詳しく語れるようになることは、地域を牽引する社会人、経済人、親として存在感が増します。体感することにより私たちが住まうおかざきにより深い郷土愛を育んでいただきます。

【日本国憲法について市民に発信】

現政権による憲法改正に向けた取り組みが着々と動き出し、憲法改正に伴う国民投票が現実味を帯びてきました。憲法改正が実現されれば政府見解や法律制定に重要な影響を及ぼすことは必至であり、私たち国民生活にも大きな影響を与えます。もともと、日本においては教育現場等で憲法について学ぶ機会は多くありません。多くの国民は、憲法改正についての議論はおろか、憲法改正の前提となる現行憲法そのものについての理解に乏しいのが現状です。一般社団法人岡崎青年会議所では、2018 年度に現行憲法及び憲法改正についてメンバーの理解を深める例会を実施しました。いざ行われる国民投票について、メディアの発信だけではなく、公平中立の一般社団法人岡崎青年会議所こそが、市民に向けて、現行憲法と憲法改正について発信する必要があります。憲法を知ること、将来を担う若者たちに日本人としての責任を知っていただきます。

【自分が描く目標に向かって】

青年会議所のメンバーは地域、会社の経営、家庭など様々な環境で責任を持つことが多いと言えます。責任を持つ立場だからこそ人生の目標を見つめなおし、自己実現に向かって力強く前に向かって進む必要があります。『人は何のために生きるのか』この問いについては永遠テーマであります。マズローの 5 段階の欲求では、人間は自己実現のために生きていると言えます。自分が描く目標に対し熱意があれば必ず達成します。目標を達成する方法などは熱意さえあれば無限大です。メンバーには、自分が描く目標に力強く突き進める人間になってもらいます。

【青年会議所の根幹は会議体である】

事務局は、事務局の運営・管理から議案の管理、財務管理、諸規則の見直しなど一般社団法人岡崎青年会議所の運営を司ることはもちろん、総会の設営・理事会の設営など一般社団法人岡崎青年会議所が意思決定をする会議体の設営も司ります。一般社団法人岡崎青年会議所の事業・例会の実施には各会議体を通過しなければ事業実施できません。まさに会議体の運営の根幹と言えます。本年度は正副理事長会議、議案審査会、理事会と 3 つの会議体を設け、会議体の運営で事業・例会の方向性を決めていきます。

【おわりに】

一般社団法人岡崎青年会議所は本年度で 59 年目の歴史を作ることになる。自分たちもその 1 ページであることを自覚しよう。しかしながら自分たちは青年会議所の為に存在するのではなく、自分の為、地域の為に青年会議所に入会したのである。よく言われる『JC を使い倒す』というがそれは青年会議所で様々な経験をして自己実現、自分が描く未来を実現することではないか。自分自身が明確な人生観、目標を持つことが重要である。

副理事長基本方針(案)

魅力向上委員会担当
副理事長 神道 裕

【体感する事でおかざきを知る】

岡崎市は2016年に改定された観光基本計画アクションプランを基に、観光産業都市を目指しています。将来的にはものづくりと観光が経済資本のまちへと変わっていく必要があります。おかざき地区は歴史が深く、歴史的な観光資源が多い事はすでに多くの市民が認識する所であります。誰もが知る徳川家康公がこの地で生まれ、300年続く泰平の世を築いてから416年。このまちにはその年月に裏打ちされた魅力がもっと他にもあるはずで、それら現在の姿を見るだけでなく、その背景や歴史を知る事が重要であると考えます。

また地域のリーダーに成りうる人材を育成するリーダーシップトレーニングは岡崎J.Cの根幹であり、自分が住まう地域の魅力、その背景、歴史、沿革に精通しているという事は、地域のリーダーとしての大きな要素です。おかざきの事をよく知り、地域を語り、教え、伝えていく事が出来てこそ地域のリーダーに成り得るのではないのでしょうか。

本年はおかざきという経済地域の中に根付いている文化、経済、地域的な魅力を改めて知る機会を創出していきます。しかし、ただ「知る」のではなく「体感」する事に重きをおいて活動します。ひとつひとつの魅力の背景や、現場の空気を体感する事で自分の中により落とし込み、頭だけの知識ではなく地域を深く理解する人材の育成を目指します。その機会を通して、自分達が住まうおかざきをより好きになれるよう、自分自身の中にある「おかざきの魅力」を大きく向上させるような1年とします。

【秋冬イベント】

おかざきには春の桜まつり、夏の花火大会と季節を彩る大きなお祭りがあります。そのどちらも市民からの認知度は非常に高く、率先して参加、観覧をし、その風景を心に留め、きっと岡崎を象徴する風物詩であると誇りに思っている事でしょう。

しかし、これまでは秋冬のイベントとして前述のお祭り程、広く市民に定着しているものはありませんでした。岡崎J.Cでは5ヵ年ビジョン書2016の基、2020年をひとつのゴールとした「秋冬イベント」の確立を進めてきました。岡崎J.Cが運営に携わり本年で4年目を迎える「岡崎泰平の祈り」は岡崎J.Cがイベント運営の根幹を担う事で、規模、認知度共に大きく成長してきました。しかしながら岡崎市からの援助金は2020年にはほぼゼロになる計画で進んでおり、資金調達と人員の確保、その両方の面からより完全なる民間主導へと舵を切らなくてはなりません。

市民が自主的な参加をする事こそが、民間主導である為の一番の原動力であると考えます。その為に、作る側として参加したくなるような機運を醸成し、参加方法を確立する事で、市民参画の要素をより強くする必要があります。人が人を呼び、そこに経済活動が生まれ、更に企業と資金が集まるような全体像を目指します。

副理事長基本方針（案）

未来の国宝育成委員会担当

副理事長 天野 慎介

【相撲を通じて礼儀礼節を学ぶ】

わんぱく相撲葵場所は、おかざき子どもたちに愛され、継続されてきた事業であり、本年で33回を迎えます。そもそも相撲とは、恵みを頂く時、神を崇める時に行うなど日本特有の文化として大切に受け継がれたものであり、礼儀礼節を重んじる中で次第にスポーツとしての様式を整え、日本の伝統文化として昇華してきました。礼に始まり礼に終わる相撲の一連の所作からも明らかなおろ、伝統文化としての相撲の根源には、相手を敬い礼儀礼節を重んじる心が込められています。

本年は、伝統文化としての相撲を今一度見つめ直し、相撲を通じてその心を学ぶことに重点を置き、わんぱく相撲葵場所を開催します。さらに相撲には、取り組むことで自分自身の限界を超える機会となる側面があります。お互いに力強くぶつかり合うことで体の痛みや相手の気迫、気持ちの熱量を感じ自然と互いに頑張る気持ちが生まれる相撲は、日常では体験できない学びを得る機会となります。わんぱく相撲葵場所では、子どもたちに単に勝ち負けの勝負だけでなく、礼儀礼節と相手を敬う気持ちを学んでもらうとともに、一生懸命、真剣に取り組むことで日常では体感できない熱い気持ちを感じていただきます。

今年開催される愛知ブロック大会の主管 LOM として愛知県内のわんぱく力士にも、勝ち負けだけでなく相撲から生まれる礼儀礼節を学んでもらい、そして岡崎 J C の真っ直ぐなわんぱく「熱」も伝えていきます。

【仲間の大切さ、思いやりの心】

近年、子どもたちの学校以外での集団生活、社会生活の希薄化が上げられています。理由としては家族形態の変化に伴い、少子化や核家族化、共働きの増加、そして地域で子どもたちを教育する環境が減少している現状があります。更に、現在の子どもたちは学校帰りの学習塾、習い事など、以前に比べ子どもたちが外で遊ぶ、体を動かすなど一緒に活動する機会も少なくなっております。友達同士と一緒に体を動かす、他学年と共に行動することは自然と集団活動、チームワーク、仲間の大切さを学ぶことができました。一人ではできないこともチームだからこそできることがあります。運動が得意な子は自分自身のことだけでなく、苦手な子にも手を携え一緒になって互いに協力し合い動いて行くことで思いやりの気持ちを育みます。そして、仲間と目標を掲げ協力し努力する時間を共有することは大切であり、目標を達成するためにはお互いを信頼し、コミュニケーションを図らなければなりません。

本年は、他学年と共に活動することができるスポーツにはそれらを学ぶ力があると考え地域の青少年育成を担う岡崎 J C として子どもたちに、団体スポーツを通してチームワークやコミュニケーション、そして思いやりの心を育む機会を作ります。

副理事長基本方針（案）

自己革新委員会担当
副理事長 深谷 竜太

【欲を持つ～目標に向かって～】

人間の欲求は地球という星に生命が誕生してから、いつの時代も、何歳になっても尽き
ないものである。生まれた時代によって欲求も変われば、人が成長する過程の年齢によ
っても欲求は変化する。日本の歴史を振り返ってみると、戦国時代では自らの命も顧みず先
陣をきり、自軍の大將の為に尽くすこと。昭和初期頃では諸外国との戦争において、お国
の為・天皇の為に尽くすこと等がある。また、人が成長する過程においては、学生時代
であれば勉強やスポーツで、レベルの高い学校へ進学したい等がある。青年時代であれば
出世やお金を稼ぐ事かもしれない。どちらも欲求が存在する。

そもそも欲求とは何か。欲求の1つに「幸せになりたい」という幸福追求に関するもの
がある。人それぞれ、幸せの定義は異なるが「幸せになりたい」という欲求は持っている。
欲求とは、「欲求＝目的」である。しかし目的を達成する為に、目標を決めて日々過して
いる人はどれくらいいるのだろうか。目的だけでは人生に意味をなさない。目的達成の為
に目標を決め、行動する事で人生に意味を成す。大事なものは目標である。

青年会議所に席を置く20代～30代の我々は、日々どのような毎日を過ごしているのか。
家庭があり家族の長として、仕事では経営に携わっているメンバーが多く、責任を持つ事
が多いのではないかと。人生に明確な目的があり、その目的達成の為に目標を決め日々前
に向かって進んでいる人間には、青年会議所は必要ないのかもしれない。しかし家庭や仕事
において目的を持ち、その目的の為に目標に向かって進んでいるメンバーは、余り多くは
ない。目的に対して、目標は1つとは限らない。そして目標に向かう手段は無限に存在す
る。人生に目的を持ち、明確な目標を決めて、諦めず突き進む事ができる人間に青年会議
所メンバーはなる必要がある。

【1年を振り返り～卒業～】

理事長所信を基に始まった1年も12月で全てが終結する。1年の活動はどうだったのだ
ろうか。単年度制である青年会議所は、メンバー一人ひとりが年度毎に経験する内容は
様々である。だからこそメンバー一人ひとりが1年を振り返り、検証をしなければいけ
ない。そして、経験得た事を翌年に引き継いでいく必要がある。そうする事でメンバー一
人の成長、延いては青年会議所の発展に繋がる。

青年会議所には卒業があり、40歳を迎えるメンバーは青年会議所活動を卒業する。在籍
年数や経験した役職は違えど、卒業生は12月例会が自身の青年会議所活動の集大成の場と
なる。そして卒業生と現役メンバーが、一緒に青年会議所活動をする最後の時間である。
現役メンバーは卒業生の想いを受け継ぎ、卒業生は思い出を振り返り、卒業生が新たなフ
ィールドへ旅立つに相応しい場でなくてはならない。

副理事長基本方針(案)

災害安全委員会担当
副理事長 野間 幹雄

【交通安全】

近年、交通死亡事故は自動車技術の飛躍的な進歩により、全国的に減少傾向にあります。しかし、われわれの住む愛知県は交通死亡事故 15 年連続ワーストと不名誉な結果が続いています。原因はさまざまありますが、例えば、自動車保有台数が多いのも一つですが、保有台数を減らすことはできません。しかし、交通死亡事故を減らし、不名誉な記録を打破しなければ、われわれの目指す明るい豊かな社会を実現することはできません。この状況を打破するため、岡崎 J C では 5 カ年ビジョン書 2016 に掲げる「交通事故ゼロの街」を目指し、近年さまざまな活動、発信をしてきましたが、地域住民全体の意識変革までには、まだたどり着いていません。「交通事故ゼロの街」を実現するために、岡崎 J C として警察等と連携をし、過去の活動を検証し、5 カ年ビジョン書を見直します。そして、さまざまな視点から活動内容をブラッシュアップし、交通死亡事故減少に最も効果的な対象者、地域を模索して、地域住民の交通安全に対する意識変革ができるように発信をしていきます。地域住民に交通安全を発信することにより、意識変革を行ったメンバーも、交通安全を今一度考える機会とし、さらなる交通安全の意識向上にも繋げ、今後も交通安全を継続していただきます。そして、われわれの住むおかざきを、より安全でより安心な街になるよう、「交通事故ゼロの街」の実現に向けて、地域住民の意識変革活動をしていきます。

【災害発生時に青年会議所としての活動】

地震、水害、土砂崩れと近年頻繁に災害が発生し、甚大な被害をもたらしています。そして、この地域に甚大な被害をもたらす可能性があり、いつ発災してもおかしくないと言われているのが南海トラフ巨大地震です。しかし、この南海トラフ巨大地震を止めることはできず、いつ何時発生するかもわからないのも現実です。だからこそわれわれは自分の命、家族の命、地域の人々の命を守るために防災、減災を学ぶことが必要不可欠なのです。岡崎 J C ではこれまで、発災時のリーダーシップ、災害想定状況、災害ボランティアセンター、自助・共助について学び、さらには防災、減災の基本的な知識について地域の人たちに発信をしてきました。実際に発災した時、メンバーは今まで学んだことを発揮し、自分、家族、会社を守り抜き、さらには地域の人たちと協力し合い、生き延びるためにできることを考え、行動する必要があります。だからこそ、地域の人を巻き込み協力し合い、助け合う意識の醸成を図り、災害に強いおかざきとなるように活動、発信していきます。そして、われわれ岡崎 J C は、明るい豊かな社会の実現を目指す団体です。だからこそ組織的にも発災時にできる活動、やらなければならない活動が必ずあると考えます。歴史ある青年会議所だからこそ、青年会議所にしかできない組織的な活動を模索し、岡崎市、社会福祉協議会、シニアクラブ等との連携を確立させる方向性を示します。

1 副理事長基本方針(案)

2 有権者意識醸成委員会担当

3 副理事長 野間 幹雄

4 【日本国憲法について発信】

5 日本国憲法が施行されて70年以上が経過した今、憲法改正の手続きを定める国民投票法
6 改正案が国会で議論されており、憲法改正に向けた動きが徐々に進められています。憲法
7 の中でも、平和条項である憲法9条については、マスコミをはじめ多くの国民が関心を持
8 っており、憲法改正に関する議論の中心にフォーカスされがちです。しかしながら、日本
9 国憲法で重要な条項は何も9条だけではありません。憲法は国民の権利について広く定め
10 た国の基本法であり、私たち日本国民は、日本国憲法についての知識や認識を当然に深め
11 るべきです。ところが、教育機関においても社会においても、憲法そのものを学ぶ機会は
12それほど多くはありません。私たちは、日本国民として、憲法改正議論の前提となる憲法
13 そのものに関する知識や認識を深める必要があります。

14 岡崎JCでは2018年度はメンバーに向けて9条にフォーカスして、現行憲法、憲法改正
15 について学びました。本年は国民投票が近々に迫っている今、地域住民に向けて現行憲法
16 と憲法改正について、公平中立の立場にて正確な情報を発信する必要があります。日本国
17 憲法という難しい内容を、より分かりやすく理解できるように、メンバーと地域住民に発
18 信する活動をしていきます。

19 【若年者模擬選挙】

20 2016年に選挙権年齢が18歳に引き下げられました。選挙権年齢が引き下げられたこと
21 より、岡崎JCも若年者模擬選挙を過去に開催してきました。しかし、若年層の投票率は
22 いまだ低いまです。健全な民主主義社会を維持するためには、将来を担う若年層の投票
23 率を上げることが必要と考えます。模擬選挙を開催し将来を担う若者に、選挙とは私たち
24 の生活にも大きく影響をすることや意味を伝え、政治を身近に感じ、関心を高めて、政治
25 への参加意識の醸成を図る活動をしていきます。今後、若年層に選挙の大切さや意義を伝
26 え続けて行くために、岡崎JCとして、模擬選挙についての道標を示していきます。

27 【60周年を迎えるにあたり歴史を振り返る】

28 われわれ岡崎JCは、明るい豊かな社会の実現のため、本年で59年という歴史を歩ん
29 できました。これまでに、地域の人々や仲間に対する諸先輩方の熱い思いが、英知と勇気と
30 情熱となり、おかげに住まう人の心を動かし続けて、さまざまな活動を積み重ね、今の
31 岡崎JCがここに存在します。諸先輩方の積み重ねてこられた歴史を紐とき、その歴史、
32 功績を共有し、敬意と感謝の気持ちをもち、歴史を振り返ります。そして、岡崎JCが今
33 後もさらなる発展をして行けるように、諸先輩方の志を継承し続けて、未来に希望を持ち
34 活動、発信し続けていけるように、さまざまな事業、活動を参考に模索し、岡崎JCとし
35 て、岡崎JCらしい60周年を迎えられるように準備をしていきます。

専務理事運営方針

専務理事 堤 義明

【組織運営について】

いつの時代も、人や地域のために想い勇気を持って困難に挑戦してきた先輩諸兄による「まちの未来を想う心」が地域を創り今日があります。私達は積み重ねられた心を絶やす事なく、さらに一步踏み出し未来へ継承しなければなりません。運営の長として、メンバーが個々の力を出し切り、どんな目標にも臆する事なく、明るい豊かな社会に向かって渾然一体となって運動していくには、全体を俯瞰して組織を進むべき方向へと導く事が求められます。

そのためにはメンバーが目標に向かって最大限、力を発揮するべく運営の源となる各種会議体における事業の管理と把握に努め、運営面を適切に行います。そして、他を考慮し連携し合う組織とするために、メンバーの声を隅々から汲み取り、多様な価値観を尊重しながら真摯に耳を傾け、真剣に議論を尽くし相互理解を深める事で高い志を共有します。さらに、透明性と公益性を持った運動の価値を高めることで、一層メンバーの意識向上と成長を図りながら活動環境を整え、組織の進化と強化に繋がります。また、ガバナンスの強化を図るために、総務委員会と連携を密に取り運営のガイドラインを見直す事はもとより、組織の縦横軸の連携によって財務管理や法令順守を徹底していきます。そして、意識変革のきっかけを創造するために、対内外の情報収集から時代に即した効果的な発信を行い、共感を広く伝播するよう導きます。柔軟且つ円滑に組織運営を行い、進むべき方向を導く事で組織の意識がまとまり、参加と連携の下地が造られ、個々の成長から勇気ある一步を踏み出す強固な組織を目指します。

【諸会議運営について】

本年は、正副理事長会議・議案審査会・理事会の3会議体を設けます。正副理事長会議については、事業の方向性に対し理事長所信・副理事長基本方針・委員長事業方針の整合性について検討いたします。俯瞰した立場で議案に対し討議していただきます。議案審査会では、委員長経験者をはじめ、原田代表を中心に事業目的や内容の詳細、手法や予算配分など細部まで追求し、建設的な会議体とします。そして理事会においては、最高意思決定の場でもある事から、忖度や妥協で議論を終える事なく、理事構成メンバー全員が可決事項に対して責任を持てるよう、意見と質問を明確にする事で能動的な会議体とするべく運営を行っていきます。

【専務理事補佐の育成】

専務理事補佐は、正副理事長メンバーとして組織運営をサポートしていただきます。理事長・専務理事と行動を共にすることで、対内的にも対外的にもJC活動に理解を深め今後のLOMにおいて重責を担う人材へと育成いたします。

常務理事基本方針

総務委員会担当
常務理事 市田 侑希

【スマート&コンパクトな組織運営】

近年ではメンバーの会員減少が進み、少人数でも質を下げることのない組織運営の仕組みを模索してきました。その中で組織全体を巻き込み、協力し合うシステムは、お互いの活動内容を理解し、個の能力向上やモチベーションアップに一定の効果が見られる等の相乗効果も得られています。したがって、各委員会が少しずつ負担を分かち合うことが重要となります。前年までの効果のあった仕組みを積極的に取り入れ、効率的な仕組みを構築していくには、当事者意識を醸成していくことが重要です。そのための組織の潤滑油となりうるのが総務の役目となるため、フォローやコミュニケーションを積極的に図ることが必要不可欠です。また、スムーズな議案作成の一助となれるよう、議案フォーマット作成者としての責任をもち、精度の高い議案作成へ誘導していけるような組織運営を目指します。そして、歴々と受け継がれてきた組織運営の質を下げず、継続し、時代に即したスタイルを取り入れることより、次代の更なる組織力向上へ紡ぐことのできるような組織運営に努めます。

【議案管理・諸会議の設営】

各会議体において事業計画書を通じ、具体的な事業内容の流れを、わかりやすく伝える必要がある中で、本来議論する内容よりも体裁や誤字脱字で不毛な会議時間を費やしてしまう傾向や、上程時間厳守などの意識が低下している現状があります。その問題の芽を摘むために、上程時のルールを一部改定し、スムーズな会議の開催や進行は元より、作成段階での効率化を図るためにも、議案本体、上程スケジュール、添付資料、議事録等フォーマットの見直しを行います。コンパクトかつ要点を捉えることが容易で、より使いやすく改善します。また、総会・理事会の設営など、意思決定をする厳格な会議体の設営も司るため、運営の根幹である自覚を常に持ち、スマートな会の設営に務めます。

【5カ年ビジョン書 2020 提案・取り纏め】

単年度制で活動・運動を行う一般社団法人岡崎青年会議所が、年度を跨いでも円滑な活動・運動を継続して行くための、独自の中期ビジョンとして、組織で目標を共有し、実現可能にするための指針となる5カ年ビジョン書 2016 は、2020 年度で完結します。そして2021 年度より、また新たにメンバーが心を一つにして、方向性を見失わず、おかげさまで地域の「明るい豊かな社会の実現」に向け、活動・運動を展開していかなくてはなりません。そのためには、JCの存在意義を高めることでメンバーの誇りになり、会員数の低下や社会的なJCの立場などを考慮した、時代に即した新たな指針、進むべき方向性についての意見を収集します。5カ年ビジョン書 2016 の良さを引継ぎ、更なる活発なまちづくりを促進できるビジョンを吸い上げることで、2020 年度へ提案します。

2019 年度

葵 橘 会



一般社団法人蒲郡青年会議所
一般社団法人岡崎青年会議所

はじめに

蒲郡は山と海に囲まれた県内屈指の観光地で、温暖な気候を活かしたフルーツ栽培が盛んで、特に「蒲郡みかん」の生産で有名であり、温室栽培の「蒲郡温室みかん」の出荷量は全国屈指です。

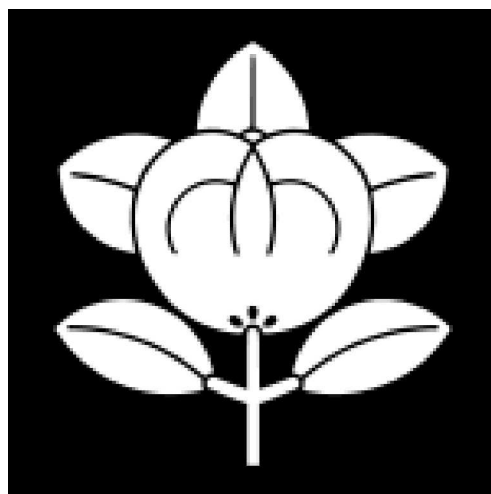
岡崎は桜の名所でもある岡崎城があり、徳川家康の生誕の地としての歴史をもっています。また豊富な水を利用しての大規模工場や水田地帯が広がっています。

この隣り合う（一社）蒲郡青年会議所と（一社）岡崎青年会議所の交流は葵橘会を発端として25年に渡り続いてきました。これからも意義ある交友を深め、お互いに切磋琢磨して明るい豊かな日本の創造を目指していきたいと思います。

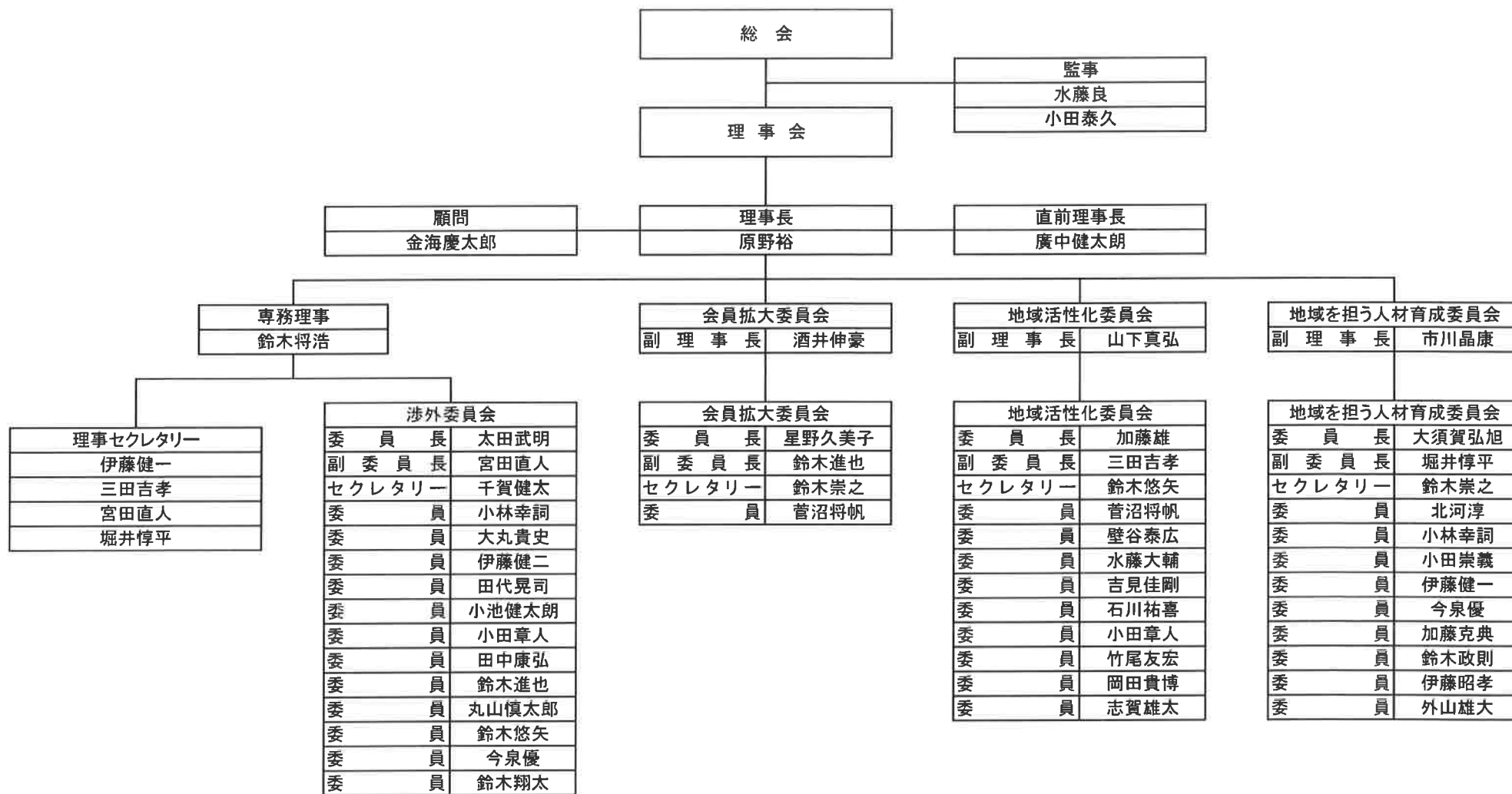
葵橘会は1991年に（一社）岡崎青年会議所と（一社）蒲郡青年会議所との交流を目的に発足しました。

名の由来

岡崎は徳川家の家紋である葵を、蒲郡はみかんが名産であることから、みかんの祖とされている橘とし、葵橘会と命名されました。本年度も交流を深化させるために開催致します。



一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度 組織図



使命感

～経済と文化の両輪がまちを創る～

【はじめに】

私が青年会議所に入会して8年、多くの先輩や会員と活動をともにしている中で、地域に対してさまざまな事業を行っているところを見てきた。そこには人の想いがあり、青年会議所運動における経験を重ねていく中で、「まちづくりびと」になっていった人も多くいる。

「明るい豊かな社会」とは何なのか。それは、安定した地域経済と、市民が楽しむことができる地域文化が両輪となり、生み出されるものであると考える。この両輪を担うのはもちろん人であり、我々青年経済人が中心となって「まちづくりびと」になり、まちの発展に寄与しなければならない。

青年会議所は、自ら課題を見つけて、解決への道のりを考え、実践していく団体である。まさにこの一連の活動こそが、人を成長させ、地域を牽引することに繋がると確信する。そして、それが私の考える、青年会議所の掲げる「修練」がもたらす社会的価値である。

人が本来以上の力を発揮するのは、自分のためではなく、自らの役割を自覚し、人のために尽力するときである。それは、今までの青年会議所活動の中で私自身、身をもって体験した。志を同じうする者として互いに信じあい、会員一人ひとりが、「使命感」を持って活動することで、「明るい豊かなまち」の実現への歩みを進めていく。

【地域活性化】

ダーウィンの進化論に、「生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。それは、変化に最もよく適応したものである。」という言葉がある。変わりゆく時代の中で、青年経済人として私が重要と考えていることは、未来を俯瞰して、時代が求めることを見極めた経営であり、新たな技術を使いこなした働き方である。

今現在、蒲郡市には約4,000の企業があり、その多くが中小企業である。中小企業が安定的な経営をして、「納税と雇用」という地域に対しての担いを、今まで以上に果たすことができれば、地域は活性化することができる。

そのためには、我々青年経済人が、地域企業の若手社員とともに、広く世界的な視野を持ちながら、各々の業界の現状や今後を知識として知り、将来を見据えた展望を持つことや、最新の技術を学びながら実践していくことが必要である。また、それらのことに対して主体性を持って取り組む姿勢が必要であり、青年会議所が従来行っているような、「自らが課題を見つけて、解決方法を考え、実践する能力」が求められる。指示を待って行動するのではなく、主体性を持った人材へと若い世代が成長できれば、

その企業はさまざまな角度から進化することができ、企業としての価値も上がり、地域の発展に寄与することができる。

【地域を担う人材育成】

日本の人口が減っていく現状の中で、蒲郡市だけ人口が増えていくことは現実的ではない。人口が減ることは、文化を担う人の減少に直結し、蒲郡の地域文化の衰退を意味する。蒲郡市においては、大学進学や就職、結婚のタイミングで、人口が流出している事実がある。そして、そのような岐路に立たされた場合に、蒲郡への郷土愛を持っていれば、蒲郡に住み続けるという選択をする人は増えたと考えられる。しかし、その郷土愛は一朝一夕で培うことができるものではない。

私は、日々の生活の中に、「蒲郡の郷土としての魅力を幼い日々から感じる」と必要であると考ええる。そしてそのためには、子供と関わっている親が、日常からまちのことを考え、まちの文化を楽しみ、子供に伝えていくことが重要である。青年会議所が、親世代と一緒に蒲郡について考え、伝える機会を創出することで、子供が成長したときに、蒲郡に住みたいと思える土台作りをする。

また、2019年度は、まちを考える良い機会がある。それは、有権者としての選択を迫られる選挙だ。首長選挙は、これからの蒲郡市の方向性が示される大切な機会である。有権者が政策を理解したうえで、自分の思い描くまちと照らし合わせ、実現可能性を考えながら判断をする場が必要である。そのために、公開討論会を開催し、若者を中心に、より多くの人と、このまちの未来を考える機会を作る必要がある。特に今回は、18歳選挙が実現してからの、初めての首長選挙になる。主権者としての意識を高く持って、自分が住み暮らすまちについて考える若者がいればいるほど、まちの活力は大きくなる。この好機に若者とともにもまちの未来を考えることで、主権者意識を持った人材育成を図っていく。必要なことは、若者が「まちを知り、自らが主権者としてまちの未来を考える機会の創出」であり、まちのことを自分ごととして捉え、政策リテラシーを磨き、意見を持って一票を投じることができるような経験を促していく。

子供を育てる親世代と、これからの近未来を担う若者へのアプローチを多層的に重ねることにより、個の成長から成る、まちの成長に繋げていく。

【会員拡大】

2019年度は、近年の拡大活動の結果により、長年掲げてきた50名体制への道が見えてきている。事業を成していくためには、50名という体制は変わらない目標であり、2019年度はそこに到達する大きな好機である。2020年度を50名体制でスタートさせるために、一層の拡大活動を進めていく。

また、入会してからのフォロー体制も重要である。新入会員に対しては、すぐに青年会議所会員としての自覚を持っていただくために、随時新入会員訓練講座を行い、意欲的に活動に従事していただく。その中で、青年会議所活動の中に、自分の目的を見出すことで、日々の活動にも前向きに参加できると考える。所属委員会を中心に、在籍期間の長い会員に、青年会議所の魅力や体験談を話していただく機会を設けることや、新入会員に対してのヒアリングを行い、幅広い活動の中から個人の目標を設定していただき、活動に取り組んでいただくことが必要である。

【愛知ブロック協議会】

2019年度は蒲郡青年会議所より、公益社団法人日本青年会議所東海地区愛知ブロック協議会の会長を輩出し、事務局の主管を担う。今までにない取り組みであるとともに、注目を浴びる一年であり、60年続いてきた愛知ブロック協議会を牽引する立場にもなる。

2019年度が終わるころには、愛知県内の32LOMから、「蒲郡に任せてよかった」と思っていたように、蒲郡青年会議所が一丸となって愛知ブロック協議会の運営に協力していく。

また、この一年間の責任を果たすことで、会員の個の成長を促し、蒲郡のまちづくりに寄与できるような人材に成長することができると確信する。

【おわりに】

地域は誰がつくるものなのか。それは地域に住む一人ひとりである。この蒲郡のことを自分ごととして捉え、誰かがやってくれるという感覚よりも、「自らもその責任者の一人である」という感覚を強く持ち、このまち蒲郡に根差した活動を進めていく。その中で、青年会議所会員一人ひとりがそれぞれに使命感を持って活動していくことにより、自身の成長とともに、人がつくるまちの発展に寄与する。

私は一年間を通じて、蒲郡青年会議所会員とともに、この所信を全うするために、自分の使命感を持って活動を進めていく。

第29回葵橘会 次第

開催日：2018年11月20日(火)

会場：料理うえむら

司会：蒲郡青年会議所 鈴木将浩

1. 開会の辞

2. 理事長挨拶

一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度 理事長 原野 裕

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度 理事長 新美 紀善

3. 理事長所信ならびに事業・組織紹介

一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度 理事長 原野 裕

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度 理事長 新美 紀善

4. 出席者自己紹介

一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度 監事 水藤 良

一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度 監事 小田 泰久

一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度 副理事長 酒井 伸豪

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度 監事 児玉 真二

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度 監事 三田村康弘

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度 副理事長 神道 裕

一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度 専務理事 堤 義明

一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度 専務理事 鈴木 将浩

5. 乾杯

一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度 監事 水藤 良

6. 歓談

7. 中締め

一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度 監事 小田 泰久

※予定者・候補者の表記は省略させていただきます。

2018年10月吉日

一般社団法人岡崎青年会議所
2019年度理事長 新美紀善 様

一般社団法人蒲郡青年会議所
2019年度理事長 原野 裕

2018年度葵橘会開催の御案内

拝啓 晩秋の候、貴青年会議所に於かれましては、益々ご清祥の御事とお慶び申し上げます。

平素は当青年会議所に対しまして、格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、この度2018年度葵橘会を下記の通り開催させていただきたく、御案内申し上げます。ご多用の折とは存じますが、万障繰り合わせの上、ご出席くださいますようよろしく
お願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 : 2018年11月20日(火) 19:00開会 21:00閉会
2. 場 所 : 料理うえむら
住所: 愛知県蒲郡市上本町3-5 TEL. 0533-69-9615
3. 登録料 : 8,000円
4. 返信先 : 一般社団法人蒲郡青年会議所 2019年度専務理事 鈴木将浩
携 帯 090-4212-4211
メール suzuki-m@ai-area.com

※登録料は当日現地にてお預かりさせていただきます。

※二次会のご用意はございませんので、ご了承ください。

※酒席の御準備がございます。交通手段のご配慮をお願い申し上げます。

以上

※予定者・候補者の表記は省略させていただきます。

料理うえむら

愛知県蒲郡市上本町3-5

0533-69-9615



一般社団法人岡崎青年会議所
2019 年度第 2 回候補者理事会
議事録

2018 年 10 月 16 日(火)

19 : 00~20 : 35

場所 : 岡崎オーワホテル

- | | |
|--|------------|
| 1. 開会の辞 | 【野間幹雄副理事長】 |
| 2. J C I Creed・J C I Mission 並びに J C I Vision 唱和 | 【南浩一理事】 |
| 3. J C 宣言朗読並びに綱領唱和 | 【佐藤伸理事】 |
| 4. 一般社団法人岡崎青年会議所 2019 年度活動スローガン唱和 | 【鈴木洸平理事】 |
| 5. 出席者確認並びに理事会成立宣言 | 【総務委員会】 |

(出席者) 理事

新美紀善 神道裕 深谷竜太 野間幹雄 堤義明 原田真典 市田侑希 永瀬正典
南浩一 佐藤伸 鈴木洸平 山崎信貴 稲吉章宏

理事 14 名

(遅刻者) なし

(欠席者) 天野慎介

(早退者) なし

理事 14 名中 13 名の出席により本理事会は成立する旨を宣言。

(出席者) 役員等

児玉真二 三田村康弘 山田真也

(遅刻者) なし

(欠席者) なし

(早退者) なし

6. 議事録作成者並びに議事録署名人の指名

議事録作成者 総務委員会

議事録署名人の指名

野間幹雄副理事長、鈴木洸平理事を理事長より指名。

7. 配布資料並びに議題の確認

ダウンロード(メール配信)をもって配布資料の確認とさせていただきます。

8. 前回議事録の確認

野間幹雄副理事長、佐藤伸理事が確認し署名。

9. 理事長挨拶並びに報告

【新美紀善理事長】

まずは、第2回候補者理事会にご参加いただきまして、有難うございます。ちょっと冗談みたいな話ですが、昨日、西三河10J.Cの野球大会というものが開催されまして、この中で出席した方が数名いるというふうに思います。昨日、私も3試合目の試合に出させていただきますまして、そこでピッチャーをいきなりやれという事で、ちょっと投げさせていただいたのですが、早速右肩と、マウンドから投げたという事で、一段低いものですから、足を挫いて、実は左足が腫れているという状況が出ておりますので、ちょっとご報告をしたいというふうに思います。

過日、開催されました、青春の居酒屋におきまして、皆さん参加有難うございます。そこで私もいろいろと話をさせていただいている中で、会員拡大に関して2019年度は力を入れさせていただくという話を、岡崎青年会議所シニアクラブ会員の先輩方に発信をさせていただきましたが、新たな試みとして、2019年度は岡崎青年会議所シニアクラブ会員の役員の方々と現役メンバーが定期的に懇親会を開きながら、現状の報告や、または相談をしようという会を開こうという事で、先日相談をさせていただいたところ、岡崎青年会議所シニアクラブ会員の次年度の会長である奥村英世先輩から快諾をいただきまして、是非やりましょうという事で、2019年度は定期的にそのような会を開かせていただきたいというふうに思っております。

その中で2019年度は、60周年の準備委員会や、または災害系で岡崎青年会議所シニアクラブ会員へのお願い等がいろいろあるかというふうに思います。その場を使って、岡崎青年会議所シニアクラブ会員の先輩方にいろいろな事のお願いや、または助けていただくというような事に活用していけたら良いなというふうに思っております。

2019年度一番必要である会員拡大に関しましても、今後、岡崎青年会議所シニアクラブ会員の先輩方に会員拡大について、いろいろなお願いをしていかなければいけないという事もあります。早速私もお願いとして、奥村英世先輩の御子息がいるという事ですので、32歳でまさに入り時という事でお願いをさせていただいて、前向きに考えていただくという事がありました。

また、今年度の岡崎青年会議所シニアクラブの会長の岡田庄璽先輩は、息子さんがいるという事で、息子さんが株式会社不動産SHOPナカジツさんで今勉強中という事ですので、そこが終われば入会させるという事をいただいております。

また、実は株式会社深津住宅センターさんも、先日岡崎青年会議所シニアクラブ会員の先輩としてお見えになっていたのですが、株式会社深津住宅センターの息子さんは、野畑証券株式会社で勉強中という事で、現役でメンバーさんがいるのであれば、そちらに話をしてほしいという事で、そうしたら入会しても良いのではないかなというような事も言っていただいたという事がありましたので、こういった会員拡大に関して、岡崎青年会議所シニアクラブ会員の先輩にお願いをすれば、いろいろな意味でこのように繋がっていくのかなというふうに思いました。

私が先頭に立って会員拡大を進めていきますが、意外と会員拡大は面白いのだなと、また、岡

崎青年会議所シニアクラブ会員の先輩と話すきっかけにもなるという事で、是非面白そうと思う委員長は、会員拡大について少し動いていただけると助かるなど、また、そのような情報があれば、会員拡大として私が率先して動いていきますので、いろいろな情報をいただけたら助かりますので、2019年度は宜しく願います。

本日は、量も少ないですので早く終わるとは思いますが、いろいろな意見等を出して、良い候補者理事会にしていけたら良いというふうに思いますので、本日も宜しく願います。以上となります。

10. 直前理事長挨拶
割愛

【竹内博剛直前理事長】

11. 副理事長挨拶

【深谷竜太副理事長】

私の方からですが、先程、新美理事長からお話がありました青春の居酒屋に私も先日参加させていただきまして、たまたま私の左隣が、普段仕事でたびたびお付き合いをさせていただく方で、岡崎青年会議所シニアクラブ会員の先輩として座っておりまして、普段はやはりもう少しフランクな形でお話はしていくのですが、どうもやはりあの場というものは、こちらに変な敬語を使わないといけないですし、向こうもちょっと先輩風を吹かさないといけないみたいな事もあり、ちょっとお互いにやり辛いみたいな話をしながらやっていた覚えがありますが、普段皆さんもいろいろな仕事でお付き合いされている方、いろいろな企業の方がいらっしゃると思いますけれども、それがたまたまJCの会に行ってみると、実はJCの先輩であったとかという事は、私も今まで何回か経験がありますので、意外とそうしますとその後、仕事の時でも結構、最近どうですかみたいな話を振っていただいたりですとか、仕事の中で何かお願い事をされた時に、私がたまたま何か役職を受けている事を知っていると、ちょっと後回しでも良いですよとか、向こうもやはりJCで自分が経験してきた大変な時期というものも分かっているものですから、そういった事も意外と話してみると別の話題が広がったりですとか、たまたまそこで他の先輩を紹介していただいたりですとか、そういった付き合いも意外と増えていくなという事が、青春の居酒屋とか、じゃがいもクラブ等もそうですが、そういった岡崎青年会議所シニアクラブ会員が集まるところに出ていくと、意外とそういった事がありますので、もし今後そういった機会があれば、お時間が許せば出ていっていただくと、仕事に繋がるのか、ちょっとプライベートが広がるのかは分かりませんが、何かしらの発見があるかと思えます。

話は変わりまして、あともう1点だけあります。今日が第2回候補者理事会ですが、今日の議案は皆さん見られた通り、たぶんそんなに本数がないと思います。たぶんこれから1月例会を筆頭に順次例会や重たい事業の議案が、徐々に上がってくると思います。

私も今回3回目の副理事長をさせていただく中で、こちらの感覚、特に副理事長の感覚と委員長の感覚というものが、こちらはもう分かっているつもりでも、やはり向こうは今回初めてやるという事がどうしてもありますので、こちらが待っていればできるかなとか、この部分は他の議

案等を見て考えてくれるかなと思っていても、意外と委員長はまだ分かっていないという事が多々ありますので、そこに関しましては副理事長の皆さんにお願いという事もありますが、是非委員長に議案とはどのようなものかとか、細かい部分というものはやはり経験しているかいないかの差だと思いますので、ただ過去の議案を見てこいと言うだけだと、なかなか理解しにくい部分もありますし、その辺をいろいろ見てあげてほしいという事と、結局このJCは、別に仕事でもないですし、単なるプライベートでもありませんが、何だかんだ言って皆さん楽しくてやっているところはあると思いますので、せっかくやるのであれば面白い事業や例会になってくれた方が良いでしょうし、やっている最中の委員長がたぶん辛いと思います。何とか早く終わってほしいと思う時もあると思いますが、いざ終わって1年、2年していくと、例えば自分が上役になった時とかに、あの事業の時にもっとこんな事をやってあげばもっと面白かったなという事が、どうしても出てきます。

私も実際に青少年系の委員長をやらせていただいて、その時はもうこれでいいやと思っておりましたが、今、ではもう一度やれるかという、もう少しこんな事もやれたなとか、こうした方が面白かったなという事がやはりどうしてもありますので、そこは何とか委員長が面白く楽しくなるべくやれるように指導をしていただいて、委員長もある程度、自分はこれくらいまで考えているけど、もう一つ上のステージの内容や議案をやって、ためになるとか、結局別に間違えたり失敗をしたところで、どうかなる訳ではないので、言ってしまえば遊びの延長、部活みたいなものですから、そこで好きなようにやれば、方向性さえ間違えていなければ、あとはたぶん担当の副理事長がそれを土台に乗せてくれるというところがありますので、なかなか決まっている例会にはちょっと難しい部分もあるかもしれませんが、次年度のこれから始まっていく対外系の事業ですとか、そういう時には、より自分だとしてこうした方が面白いのではないかというものを、是非副理事長と相談をしながら議案を上げて、楽しい次年度をやっていただければ、より良いかなと思います。

私も自分のところの担当の委員長には、何とかやりたい事はやらせてあげたいなと思っており、他の副理事長の皆さんも、是非次のステージに、委員長がもっと楽しくなるような内容でやっていけられるように、ご指導を宜しくお願い致します。以上です。

12. 審議事項 司会 市田侑希常務理事

[12-3] その他は緊急上程がなく、削除。

[12-1] 全員参加行事（案）承認の件

堤専務理事

全員参加行事（案）承認の件、上程させていただきます。

原田議案審査会代表

第2回候補者議案審査会の意見と対応は全て対応しています。

- 南理事 質 次年度の正会員が76名（予定）というところがちょっと気になりましたので、教えていただければ嬉しいです。
- 堤専務理事 質 こちらの数字ですが、現在の一般社団法人岡崎青年会議所の正会員の人数から卒業する予定の人数を引いた数字と、今年度の拡大予定の人数を足した人数が、一応76名（予定）となっておりますので、76名（予定）というふうにさせていただいております。
- また、あくまで76名（予定）ですので、確定している訳ではありませんので、現段階の数字は一応76名（予定）という方向で進めさせていただいております。
- 佐藤理事 意 議案の黄色い線が短いかなというところが気になる事と、こちらの議案で全員参加事業の方を把握させていただきましたので、委員会メンバーの方にしっかりと落とし込みをさせていただきたいと思っております。
- 堤専務理事 意 この黄色い線につきましては、私もなぜこのようになったのかがちょっと疑問で、どのような状況でこのようになったのかが不明ですが、再度理事会が終わったら修正して上程し直します。
- 鈴木理事 意 1-1. 事業実施に至る背景に「担当例会」という言葉と「必要」という言葉がありますが、その言葉の間にスペースが空いていると思いますので、修正して下さい。
- 堤専務理事 意 修正致します。
- 永瀬理事 質 2-7. 事業内容の詳細の下のところの、「各種大会の出席カウントは状況により大会ごとに判断し事前に報告いたします。」とは、例えばどういうものをもって出席という形になるのか、詳しく教えて下さい。
- 堤専務理事 意 こちらは、名古屋会議、東海フォーラム、サマーコンファレンス、愛知ブロック大会、様々な大会がありますが、名古屋会議につきましては、次年度の中根太一委員長が出席しておりますので、最初から最後、LOMナイトまでの出席をもってカウントとさせていただ

できます。

また、全国大会等、台風の時期とか、今年度の全国大会も台風と重なって飛行機が飛ぶ、飛ばないとか、いろいろな状況が考えられますので、その都度の大会で、LOMナイトから参加すれば参加とみなしますとか、また、式典まで出てほしい大会には事前に配信してカウントの項目を事前に案内するという形でさせていただきたいと思っております。

総務委員会 理事全員の賛成により、本議案は可決承認されました。

[12-2] 預託金制度導入（案）承認の件

堤専務理事 預託金制度導入（案）承認の件、上程させていただきます。

原田議案審査会代表 意 第2回候補者議案審査会の意見と対応ですが、1点だけ意見があります。

意見02)の「預託金を振込みで対応できませんか。」という意見ですが、まず、預託金の振込み対応ではなくて、預託金の後に、「の返金」を追記していただく事と、あと意見の趣旨がちょっとこれだと分からないと思いますので、この意見の前に、「返金し忘れや、紛失を防ぐために」という一文を加えていただきたいと思います。それで趣旨が伝わると思います。

堤専務理事 分かりました。第2回候補者議案審査会の意見02)を、「預託金を返金する際に、渡し忘れ等が考えられますので、振込みで対応できませんか。」というふうに修正させていただきます。

稲吉理事 質 愛知ブロック大会の登録料について、2018年度に引き続き2019年度も本会計から出すというふうに記載があります。2018年度の時は、コピー機のリースの関係で5年契約を1年延長した関係で、予算が200,000円ほど浮いたので、本会計から登録料を出すという話がありました。

2019年度に関して、その辺りの予算をどの辺りから捻出するか、その辺りを教えていただきたいと思います。

堤専務理事 愛知ブロック大会につきましては、次年度、中根委員長が出向し

ておりますので、確実に一般社団法人岡崎青年会議所の本会計から捻出をする事と、例年、基本的に予算は 500,000 円ほど浮かすように予算組みしておりますので、愛知ブロック大会、76 名で 228,000 円、これを本会計から捻出しても、特段本会計に支障をきたす事はないので、このように判断して対応致しております。

山崎理事 最初に質問で、過去 5 年間の各種大会の登録料実績のところの、2018 年の愛知ブロック大会の 0 円というところがちょっと気になって質問をしようとしていたのですが、本会計から出したという事が理解できました。

総務委員会 理事全員の賛成により、本議案は可決承認されました。

13. 協議事項 司会 堤義明専務理事

[13-1] その他は緊急上程がなく、削除。

14. 報告事項 司会 堤義明専務理事

[14-3] その他は緊急上程がなく、削除

[14-1] アンケート（対内用・対外用）の作成及び検証の件

神道副理事長 アンケート（対内用・対外用）の作成及び検証の件、上程させていただきます。詳細の説明は、永瀬委員長よりお願いします。

永瀬委員長 アンケート（対内用・対外用）の作成及び検証の件、上程させていただきます。詳細は議案の通りです。

原田議案審査会代表 意 第 2 回候補者議案審査会の意見と対応はきちんと対応していただいておりますが、1 点だけちょっと誤字がありましたので、指摘をさせていただきます。

意見 04) の、「メンバー用アンケート 3 の良かった点、悪かった点を、達成度した点」の「度」を削除して下さい。

永瀬委員長 修正して上程させていただきます。

稲吉理事 意 1件誤字がありまして、2-7. 事業内容の詳細の中の、アンケートの検証についての2行目で、「年度末に魅力発信委員会にてアンケートの有用性を検証し」とありますが、委員会名が違っておりますので、魅力向上委員会をお願いしたいと思います。

永瀬委員長 修正して上程致します。

佐藤理事 意 1-3. 事業目的の中に対内目的とありますが、その「:」がたぶん半角になっていると思ひまして、それによって「例会」のところの先頭がずれておりますので、直していただければと思います。

その文の最初に、「例会、事業におけるメンバーの感想や」とありますが、その2行下を見ますと、「例会・事業が」となっておりますので、「、」と「・」をどちらかに統一していただいた方が良いと感じました。

あと、アンケートの文中の方ですが、メンバー用の方で、「1. 本日の例会（事業）について教えて下さい。」と、「。」を追記して修正がされておりますが、対外用のアンケートの方は、「教えてください」の後に「。」がないのですが、メンバー用の方を修正するのであれば、こちらも「。」を入れた方が良くと思います。

永瀬委員長 アンケートの方の句読点は、「。」を付けるようにさせていただきます。

あと、「例会・事業」の方も、「・」で統一させていただきます。

あと、「:」のずれですが、半角ではないと思いますが、修正して上程致します。

山崎理事 質 アンケートですが、次年度は無記名制という事で、私は、今年度はアンケートに自分の名前を書いて、自分の気持ち等を書いていた部分があったのですが、それを無記名制にしたというところで、何か意見があったのかという事がもしあれば、聞かせていただければと思います。

永瀬委員長 無記名制の件ですが、最初は私も記名制で良いのではないかと考えて議案を書かせていただきましたが、ちょっとネガティブな意見をもう少し書いていただきたいと思いますという事で、自分の名前を記名した

事で、意見に対してちょっとぶれたり、少し包んだり等の意見をなくすためにも、少しネガティブな意見を集約するために、無記名として本音でぶつけ合うようなアンケートとして刷新させていただきました。

原田議案審査会代表 意 メンバー用アンケートの設問1のところ、前回の議案審査会での意見を踏まえて、達成度という項目を加えていただいたと思いますが、この達成度を、「事業目的達成度」と、ちょっとくどいようですが、あえてそのように記載していただきたいです。

なぜかといいますと、われわれは正副理事長会議や議案審査会を経ていますので、事業目的の達成度は当然分かりますが、ちょっと勘の悪い方ですと、これが何の達成度かを誤解する可能性があります。例えば、対外事業であれば集客の人数とか、あるいは例会の細かい設えとか、そういうものに勝手に変換されてしまって数字を付けられると、きちんとしたデータが取れないので、「事業目的達成度」の方が、きちんとメンバーに趣旨が伝わるのかなと思いました。

永瀬委員長 「事業目的達成度」として修正して上程致します。

鈴木理事 意 メンバーなので例会があるのは当然分かっていると思いますが、メンバー用アンケートに、その例会を何で知ったのか、メンバーメールを見ている方が何名いるかは分かりませんが、メンバーメールで知ったのか、LINEで知ったのか、委員会で委員長が教えてくれたのかという事を聞く事によって、今後どれだけLINE等でも発信されているのかとかが分かると思いますので、そこをアンケートの項目に追加していただければ、今後の役に立つのかなと思いましたが、いかがでしょうか。

永瀬委員長 メンバーメール等に関しましては、次年度の方でも、もう少し密にしていきたいという事は別件ではありますが、アンケートはアンケートで、これで通させていただきます。

何で知ったか等に関しましては、例会や事業があるのは知っていて当たり前という事もありますので、委員長から聞いたとか、メンバーメールで見たとかではなく、年間の事業や活動等は把握しておくべき事だと思っておりますので、アンケートに追加するまでもない

のかなとっております。

鈴木理事 要 今後、機会があれば、考えていただければと思います。

佐藤理事 質 来年度から評価方法が10段階になるという事で、平均点等が出るという事ですが、例会をやる以上は、皆さんに学び、楽しさ、達成度、全て10にしていきたいと思いますが、これが悪いとどうなるのかなという事がちょっと気になる部分ではありますが、この数字はどういうふうに取り扱われていくのかという事を教えていただけますと参考になるとと思いますので、宜しくお願いします。

永瀬委員長 一つの目安としての点数ですが、決算議案を作成する際に参考にさせていただくための平均点と考えて下さい。

[14-2] 委員会記録管理の件

市田常務理事 委員会記録管理の件、上程させていただきます。詳細は、稲吉委員長より説明させていただきます。

稲吉委員長 委員会記録管理の件、上程させていただきます。詳細は議案の通りです。

15. 依頼・要望・確認事項 司会 堤義明専務理事

[15-4] その他は緊急上程がなく、削除

[15-1] 名刺作成の手配の件

市田常務理事 名刺作成の手配の件、上程させていただきます。詳細は、稲吉委員長より説明させていただきます。

稲吉委員長 名刺作成の手配の件、上程させていただきます。詳細は議案の通りです。

原田議案審査会代表 第2回候補者議案審査会の意見と対応は全て対応しています。

[15-2] 竜桜会の設営の件

野間副理事長 竜桜会の設営の件、上程させていただきます。詳細は、山崎委員長より説明させていただきます。

山崎委員長 竜桜会の設営の件、上程させていただきます。詳細は議案の通りです。

原田議案審査会代表 意 第2回候補者議案審査会の意見と対応は全て対応していますが、2点指摘をさせていただきます。

1点目は、議案にはオフィシャルな言い回しの記載をお願いします。2点目は、意見と対応の08)に「:」を追記して下さい。

山崎委員長 意見07)の「過不足等ないように」の前に「第2回候補者正副理事長会議」を追記します。

堤専務理事 初めての対外事業で、一般社団法人豊田青年会議所と行う事業になります。皆様ご参加のほど、宜しくお願い致します。

今年度は、例年と違って二次会をなくして、一次会の終了時間が21:00から22:00に変更になりました。皆様そのつもりで宜しくお願い致します。

[15-3] 第46回J.C青年の船「とうかい号」一般乗船者募集及び申込みの手続きの件

堤専務理事 議案管理者であります天野副理事長が本日欠席をしておりますので、南委員長、宜しくお願い致します。

南委員長 第46回J.C青年の船「とうかい号」一般乗船者募集及び申込みの手続きの件、上程させていただきます。詳細は議案の通りです。

配布した資料について説明致します。先日の第2回候補者議案審査会でご指摘をいただきましたプレスリリースを作成致しました。

公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会の、次年度の愛知ブロック協議会のJ.C青年の船「とうかい号」特別委員長に確認を取り、審議可決した日程や寄港地を記載致しました。今後可決した内容は追ってご連絡致します。

- 原田議案審査会代表 意 第2回候補者議案審査会の意見と対応は全て対応していますが、5点指摘をさせていただきます。
- 意見01)の「名所」を「名称」に修正、意見01)から意見04)に「第2回候補者正副理事長会議」と加筆、意見05)のところですが、台中から台北の最新データの更新に不具合があるので修正、意見06)の「ないか」を「何か」に修正、意見03)で「下さいをくださいに変更してください」とありますが、第2回候補者議案審査会の意見の中で、「下さい」がまた使われてしまっていますので「ください」に修正、以上の点を修正お願い致します。
- 南委員長 全て修正致します。
- 原田議案審査会代表 意 最後に1点確認です。意見12)の「ポスターを掲示するにあたって効果的な場所がありますか」という質問が第2回候補者議案審査会で出ておりましたが、対応と質問がマッチしていないと思います。例えば、「特に効果的な場所というはありませんが、多くの場所に掲載される事が効果的だと考えるので、多くの施設等を」というような文面を入れていただくと、今の趣旨が伝わるかなと思います。
- 南委員長 対応12)を修正致します。
- 山崎理事 意 原田議案審査会代表のご指摘箇所以外にも「下さい」が漢字になっている箇所がありますので、ひらがなの「ください」に修正をお願い致します。
- 南委員長 修正致します。
- 稲吉理事 意 プレスリリースのフォントが統一されていないので、統一をお願い致します。
- 南委員長 再度確認し、作成し直します。

16. 意見交換 司会 堤義明専務理事

[16-1] その他は緊急上程がなく、削除。

17. 次回開催日・場所の確認

第3回候補者理事会 [2018年11月13日(火)19:00～ 岡崎オーワホテル]

18. 監事所見

監事 児玉真二君

総務委員会の皆様、早い時間からの設営有難うございます。そして季節の変わり目という事で、私も風邪をひいているので、皆様も体調に留意して社業にJC活動に励んでいただければと思います。それでは監事所見をさせていただきます。

第2回の候補者理事会という事で、皆様不慣れな部分があったのではないかと思います。あえて指摘はしませんが、皆様自覚していらっしゃると思いますので、次回の候補者理事会までにしっかりと修正をしていただければと思います。

そして前回の候補者理事会で決まった、一般社団法人岡崎青年会議所 2019年度活動スローガン、「自己実現 ～人は何のために生きるのか～」という事で、JC I Creed、JC宣言文も含めて声が小さかったので、次回の候補者理事会はしっかり覚えて、元気よく言っていただければと思います。

議案の方ですが、全員参加行事という事で、出席カウントの話がありました。昨日、来年度は中根委員長が愛知ブロックの委員長として出向されるという事で、例会は全員出席という事は当然として、他の各種大会はどうするのかという事で、堤専務理事の采配は非常に難しいのではないかと思います。私も経験がありますが、社業の都合で全国大会などの出席が難しい中、LOMナイトだけでも出席しようと思いついたところ、「各種大会はLOMナイトだけではないよ」と言われてモチベーションを失ったりしてしまった経験があります。

少し理事会から話はそれますが、昨日、愛知ブロックの役員予定者会議というところに出席をさせていただきました。次年度、中根委員長が愛知ブロックの委員長として出向されるという事で、ここにいる6名の委員長だけではなく、もう1名中根委員長がいます。議長から議案はどこから引っ張ってきたものでは駄目だと、役員予定者会議で非常に厳しい意見が出ており、必死に頑張っていました。17:00に帰る予定だったのですが、私も愛知ブロックの出向で役付きの経験があり、オブザーバーとしてメモを取ったりしながら20:00まで一緒にいました。

改めて議案について考えました。やはり議案は想いがないと駄目だと思います。皆様社業があり、専門外の事を取り組んでいく中で、どうしたら想いがはぐくまれるかというと、調査や、ネットで検索するだけではなく、外に足を運んで肌で感じて想いが生まれてくると思います。その想いがあると、委員会メンバーにその想いは伝わりますし、委員会メンバーが協力してくれる、全員でJCを盛り上げる、それがJCの醍醐味ではないかと思います。

次回の候補者理事会は審議案件が上程されてくると思いますが、今回は委員会メンバーを動か

す事ができる想いがある議案を作成してもらいたいと思います。以上で監事所見を終わります。

監事 三田村康弘君

稲吉委員長をはじめとする総務委員会の皆様、本日の設営有難うございます。それでは本日の候補者理事会について所見を述べさせていただきます。

本日が2回目の候補者理事会という事で、委員長の皆様が理事会での振る舞い方に、若干戸惑っている場面が見られました。それに関しましては、副理事長が委員長の皆様に、理事会ではどのように振る舞うべきだという事をお伝えしていただくと良いと思います。

理事会について疑問がある委員長がいれば、本年度の理事会も多く開催されておりますので、オブザーブをして、どのように進行しているのかを見る事も参考になると思いますので、お勧め致します。

最初に、本日審議案件で2本の議案が上程されました。委員長が積極的に挙手をしていただいた事も、大変良かったかなと思います。ただ、理事長提案という事でございますので、議案上程後に不備が発覚したところもあるかと思いますが、理事長が議案に対して、多数そういう不備がない方が良いかと思っておりますので、上程前に再度確認した上で、上程していただきたいと思っております。

また若干、審議の議事進行に戸惑いを感じられました。副理事長が、理事長より指名されて審議の議長に就きますので、不慣れなところもあると思っておりますが、議事がスムーズに進めば、審議も気が引き締まると思っておりますので、宜しくお願い致します。

報告事項と依頼・要望・確認事項に関しては、堤専務理事より一言あると思っております。上程されているのは委員長ですので、本日は委員長より多数の意見がありましたけれども、例年、通り過ぎてしまう箇所も多数あります。上程前に、この議案で伝えたい事、依頼・要望事項であれば、こういう事をお願いしたいという事を、一言交えていただいても構わないと思っております。

アンケート（対内用・対外用）の作成及び検証の件の議案について、議論が広まったと思っております。それは大変良かったと思っております。皆様一人ひとりの様々な価値観によって、いろいろな意見が出る事は良い事かと思っております。それに対して上程側が意見を受け入れる、または突っぱねるという場面があると思っております。最後に双方納得して終われば良いと思っております。

2019年度は、監事という役職としてさせていただく訳ですがけれども、2018年度は委員会メンバーとして参加しております。役職があればそうですし、下から見ると、青年会議所っていうものはまた違って見えます。青年会議所の組織というものは、理事長には理事長、副理事長には副理事長、専務理事には専務理事、委員長には委員長のリーダーシップを発揮しなければいけない、会社に戻ってもそれは同じです。

ドラッカーの非営利組織の経営の本の中に、リーダーとして必要な3つの事というのがあります。1つ目が人の話を聞く事。これは姿勢の話です。2つ目がコミュニケーション。相手の意思を聞き、自分の意思も伝えるという事です。3つ目が言い訳をしない事。思ったようにいかない事はたくさんあると思っております。本気で取り組むから得られるものがあると思っております。適当に過ごしていれば、適当なものしか得られないと思っております。本気で取り組むからこそ、自分自身プライド

が生まれると思います。

下から見ると、今話した3つが足りてないと思う事が多々あります。例えばコミュニケーションの話ですが、少し前に会社で講演を受けまして、皆様よろしければ紙を用意して下さい。紙の余白に四角図形を4つ描いて下さい。左半分に斜めの線を描いて下さい。こちらをご覧ください。これは一つの例ですが、皆様はいろいろなパターンを描かれているかと思います。これはいろいろになると思います。私が一方的に指示をただけなので、このようなズレが出てくると思います。双方のコミュニケーションの一つの悪い例です。

深谷副理事長が冒頭の挨拶で述べられたコミュニケーションの話もありましたが、例会が上手くいく時は、副理事長、委員長、副委員長、幹事が上手く機能していれば、必然とそうなると思います。上手くいかなかった時は、双方のコミュニケーションが上手くいかなかったという事が多くあったと思います。ここにいる副理事長、委員長は特に双方のコミュニケーションを取って、この議案ではこのような事を伝えたいという事を明確にしていただければと思います。以上で監事所見を終わります。

19. 閉会の辞

【神道裕副理事長】

理事長 _____ 印

監事 _____ 印

監事 _____ 印

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印